

春日部市統計書

令和6年版



春日部市

○春日部市章の制定

〔平成十八年三月十七日制定〕

春日部市章を次のように定める。



○デザインの趣旨

デザインは、春日部市の「春」の文字をモチーフに、自然溢れる緑の新市と旧2市町を表した2本の緑のライン、未来を表す正円と飛翔する市民が描かれ、また、市民一人ひとりがお互いに協力して新市のまちづくりに励み、「市民主役・環境共生・自立都市」を目指して飛躍と発展を続けるまちづくりを推進する願いがこめられています。

○市の花・木・鳥



市の花「フジ」



市の木「キリ」



市の鳥「ユリカモメ」

刊行にあたって

ここに『令和6年版春日部市統計書』を刊行いたします。

今年は1月に新庁舎が開庁しました。庁舎が新しくなり、「人に優しく災害に強い、市民に親しまれる庁舎」として、サービスも良くなったと市民の皆様を感じていただけるよう取り組んでまいります。

本書は、春日部市の人口、経済、福祉、教育、文化など各分野から基本的な統計資料を総合的に収録し、市勢の現状及び推移を明らかにするものです。

編集にあたりましては、できる限り最新の情報を掲載するよう努め、主として令和5年の統計資料を収録してありますが、一部必要と思われるものについては過去の資料も併せて掲載しました。

日々移りゆく社会の現況を把握する手近な統計資料として、また、春日部市が描く未来の実現に役立つ基礎資料として、本書を広く市民の皆様、事業者、教育関係等各分野でご活用いただければ幸いです。

結びに、本書の刊行にあたり、貴重な資料を提供いただきました関係各位のご厚情に、心から感謝を申し上げますとともに、今後ともご協力を賜りますようお願いいたします。

令和6年7月

春日部市長 岩谷一弘

春日部市の生活

平均年齢 (R6.4.1)	男性	・・・・・・・・	48.0歳
	女性	・・・・・・・・	50.8歳
人口密度	(R6.4.1)	・・・・・・・・	3,490.6人/km ²
世帯当たり人員	(R6.4.1)	・・・・・・・・	2.1人
1世帯当たり 自動車所有台数	(R5.4.1)	・・・・・・・・	1.2台
市民1人当たり市税	(R4年度)	・・・・・・・・	127.3千円
市民1人当たり市民所得	(R2年度)	・・・・・・・・	2,441千円
市職員1人当たりの市民数 (病院、水道、消防を除く)	(R6.4.1)	・・・・・・・・	196.2人
消防職員1人 当たりの市民数	(R6.4.1)	・・・・・・・・	799.9人
教員1人当たりの 児童数及び生徒数 (R5.5.1)公立のみ	小学校	・・・・・・・・	16.0人
	中学校	・・・・・・・・	13.9人
※小学校には江戸川小中学校(前期)、中学校には江戸川小中学校(後期)を含む			
1商店当たりの 年間商品販売額 (R3年)	卸売	・・・・・・・・	47,693.4万円
	小売	・・・・・・・・	20,801.3万円
1工場当たりの 製造品出荷額等	(R3年)	・・・・・・・・	106,098.8万円
進学率 (R5.5.1)	中学生	・・・・・・・・	99.0%
	高校生	・・・・・・・・	87.6%
病床数	(R5.12.31)	・・・・・・・・	2,418床
たばこ消費量		・・・・・・・・	242,820千本

春 日 部 市 の 一 日 令和5年

転	入	・ ・ ・ ・ ・	22.88人
転	出	・ ・ ・ ・ ・	22.45人
出	生	・ ・ ・ ・ ・	3.21人
死	亡	・ ・ ・ ・ ・	8.20人
婚	姻	・ ・ ・ ・ ・	4.9組
離	婚	・ ・ ・ ・ ・	1.5組
上水道給水量 (1人1日平均給水量)		・ ・ ・ ・ ・	275.1ℓ
都市ガス供給量		・ ・ ・ ・ ・	100.6千m ³
ごみ収集量	(R4年度)	・ ・ ・ ・ ・	205.4 t
し尿処理量	(R4年度)	・ ・ ・ ・ ・	54.9kℓ
犯罪発生件数		・ ・ ・ ・ ・	4.8件
交通事故件数		・ ・ ・ ・ ・	13.2件
火災件数		・ ・ ・ ・ ・	0.2件
救急出動件数		・ ・ ・ ・ ・	40.4件
鉄道乗降客数 (春日部駅)	(R4年度)	・ ・ ・ ・ ・	61,279人
郵便配達量		・ ・ ・ ・ ・	85,988通

凡 例

- 1 本書は、原則として令和5年の統計資料を中心に収録しました。
- 2 統計表中「年」とあるのは1月1日から12月31日まで、「年度」とあるのは4月1日から翌年3月31日までの期間を示し、「何年何月末」「何月何日」とあるのは、それぞれ当該日を示しています。年号はスペースの関係上、省略している場合もあります。
- 3 資料は、官公庁、民間団体及び庁内各部課からの報告によるもの、または当担当において直接調査収集したものです。なお、資料の出所名を各表の下部に掲げました。
- 4 統計表中、特に説明を要するものについては、各表の下部に掲げました。
- 5 数字の単位未満は原則として四捨五入したため、総数と内訳の計が一致しない場合があります。
- 6 数字の単位については、各表の上部右端または表中に掲げていますが、一見して明らかなものは省略してあります。
- 7 統計資料についての疑義または詳細は、各統計表の資料出所機関または、本市総務部市政情報課統計担当に照会してください。
- 8 統計表の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「0」 単位未満
 - 「－」 皆無又は該当数字なし
 - 「…」 不 詳
 - 「△」 減 少

（但し、温度の零度未満及び、地盤沈下の変動量については、「－」表記としました。）

- 「X」 該当数字をさし控えたもの

総目次

統計図表

第一章	土地・気象	1
第二章	人口	8
第三章	経済・労働	18
第四章	市民生活	23
第五章	運輸・通信	33
第六章	民生・衛生	37
第七章	教育・文化	55
第八章	治安・災害	64
第九章	金融・財政	74
第十章	公務・選挙	86
第十一章	付表	100

目 次

統計図表

第一章 土地・気象

1	位置及び面積	1
2	土地利用	1
3	用途別・地積別土地利用	1
4	用途別農地転用の推移	2
5	都市計画用途地域面積状況	2
6	公園状況	3
7	固定資産の評価額	3
8	年次別評価額	3
9	地価公示一覧	4
10	地価調査一覧	6
11	気象	7

第二章 人口

1	人口・世帯数の推移	8
2	地区別人口の推移	9
3	年齢5歳階級別人口の推移	9
4	年齢別人口	10
5	町(丁)字別人口	11
6	町(丁)字別面積・人口密度	13
7	年次別人口動態の推移(総人口)	15
8	自然動態の推移(総人口)	15
9	社会動態の推移(総人口)	15
10	地域別転出入人口の状況(総人口)	16
11	国籍別外国人人口	16
12	埼玉県内市別人口状況	17

第三章 経済・労働

1	事業所数・従業者数の推移(民営)	18
2	製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移	18
3	卸売業・小売業の推移	18
4	農家数・農家人口・農業就業人口及び経営耕地面積	19
5	労働組合状況	19
6	市民所得関連指標	20
7	市内総生産	21
8	職業紹介	22

第四章 市民生活

1	住居の種類、住宅の所有関係別世帯数・世帯人員	23
2	住宅の所有の関係、建て方別世帯数	24

3	居住世帯の有無別住宅数及び住宅以外で人が居住する建物数	24
4	住宅の建て方、所有の関係別専用住宅数	24
5	建築確認済証交付件数	25
6	家屋	25
7	市営住宅状況	26
8	1世帯当たり1か月間の支出(総世帯)	28
9	たばこ消費状況	29
10	県内酒類販売消費数量	29
11	都市ガス需要状況	30
12	都市ガス用途別使用状況	30
13	口径別調定水量	31
14	下水道の水洗化率・普及率	31
15	ちびっこ広場状況	32
16	ホームページ利用状況	32
17	市民相談件数	32
18	各種相談件数	32

第五章 運輸・通信

1	自動車登録台数	33
2	電話設置状況	33
3	駅別乗降客数の推移	34
4	郵便物取扱数の推移(一日平均)	35
5	市道路の状況	36

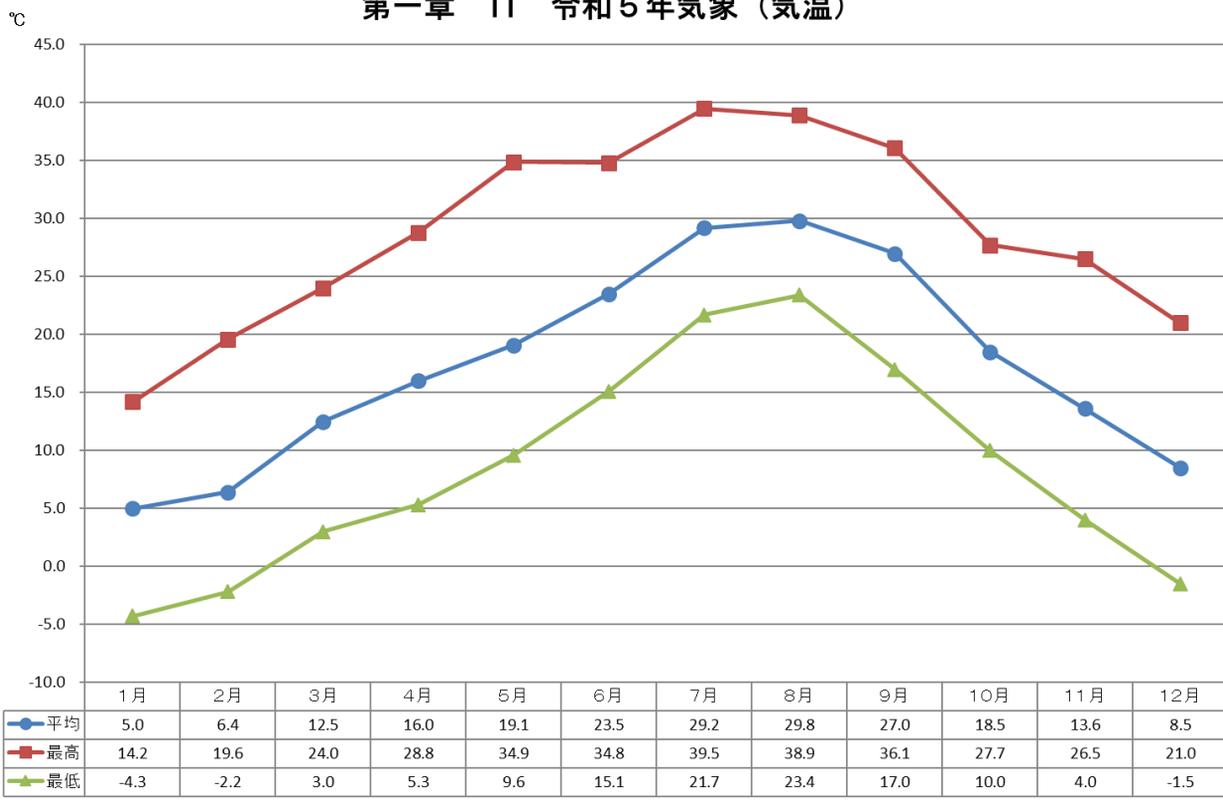
第六章 民生・衛生

1	被保護世帯及び扶助別人員の推移	37
2	扶助費の推移	37
3	福祉施設の入所措置・支援状況	38
4	高齢者福祉センター等利用状況	38
5	国民年金等受給状況	39
6	国民年金被保険者数	39
7	国保加入状況	39
8	後期高齢者医療制度における医療費の状況	40
9	介護保険要介護(要支援)認定者数の推移	40
10	母子及び父子並びに寡婦福祉資金の貸付状況	41
11	放課後児童クラブ入室状況	41
12	公立保育所・民間保育園・認定こども園・地域型保育入所状況	42
13	医療機関数	44
14	予防接種状況	44
15	高齢者用肺炎球菌予防接種状況	45
16	高齢者インフルエンザ予防接種状況	45
17	母子保健家庭訪問指導状況(延人員)	45
18	成人保健家庭訪問指導状況(延人員)	45

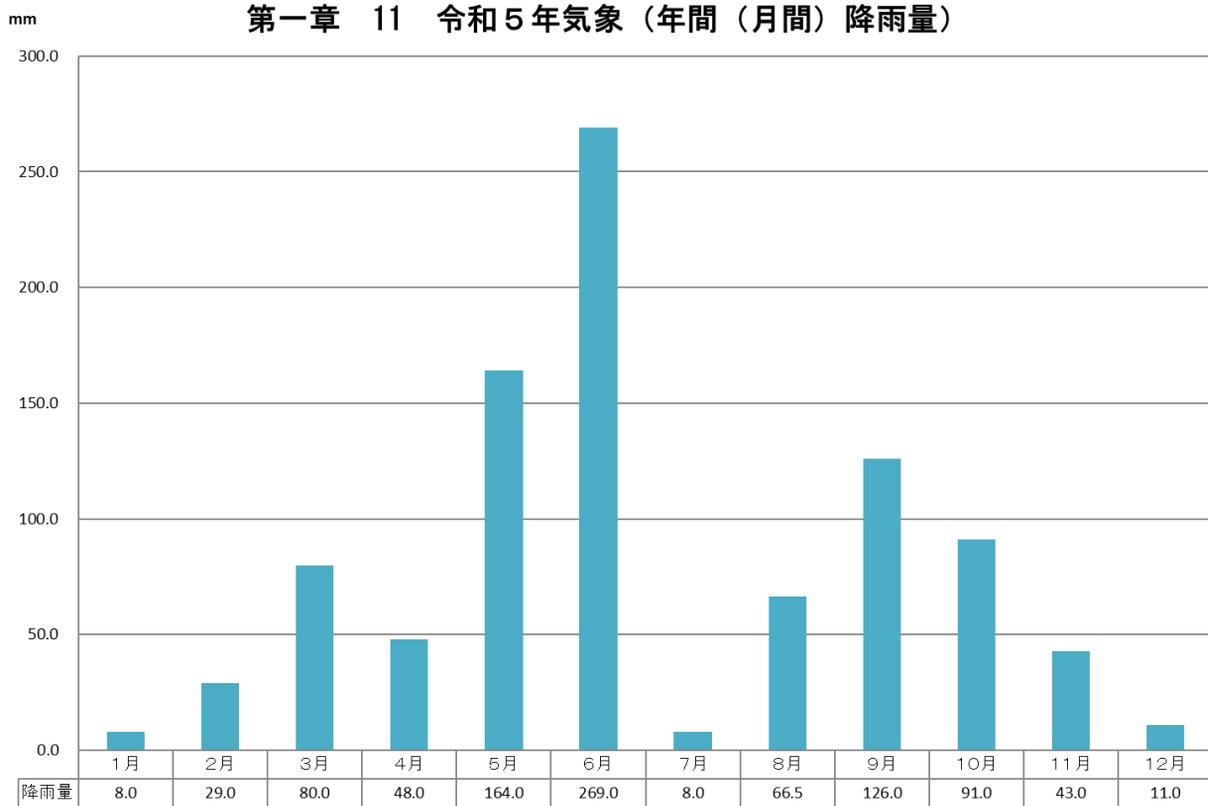
統計図表

土地・気象

第一章 11 令和5年気象（気温）

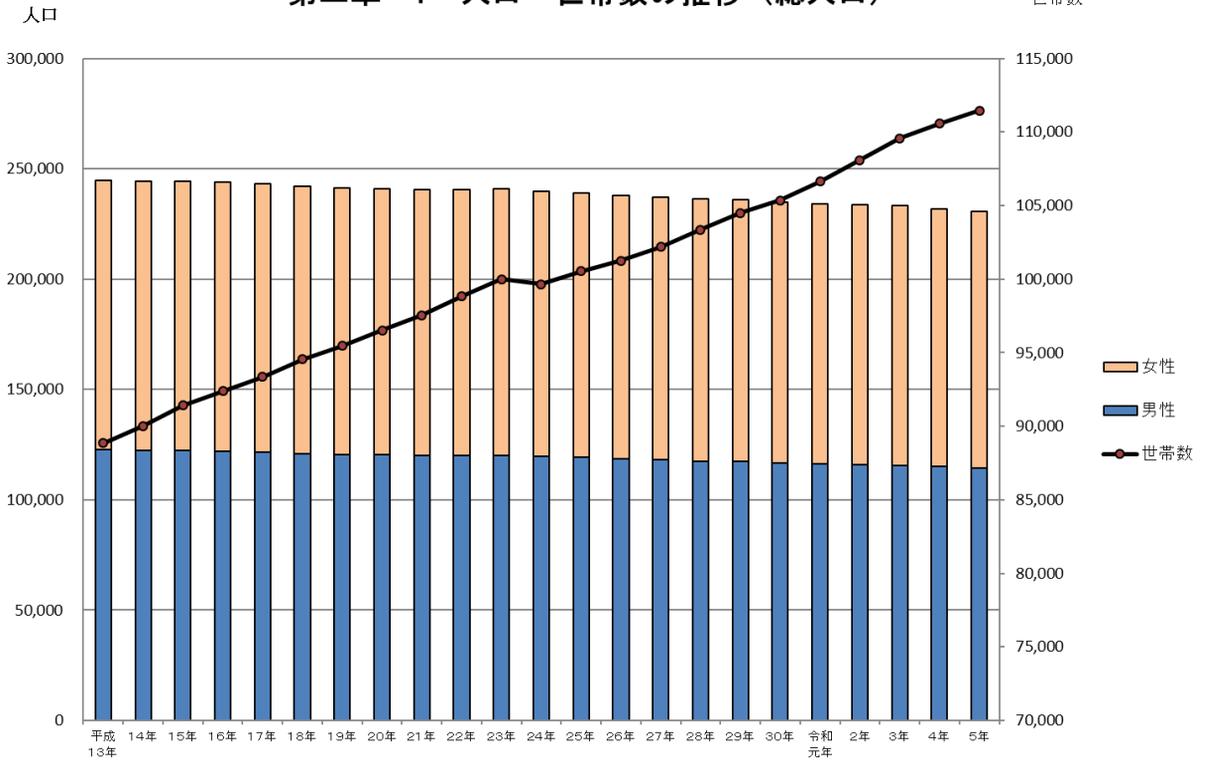


第一章 11 令和5年気象（年間（月間）降雨量）



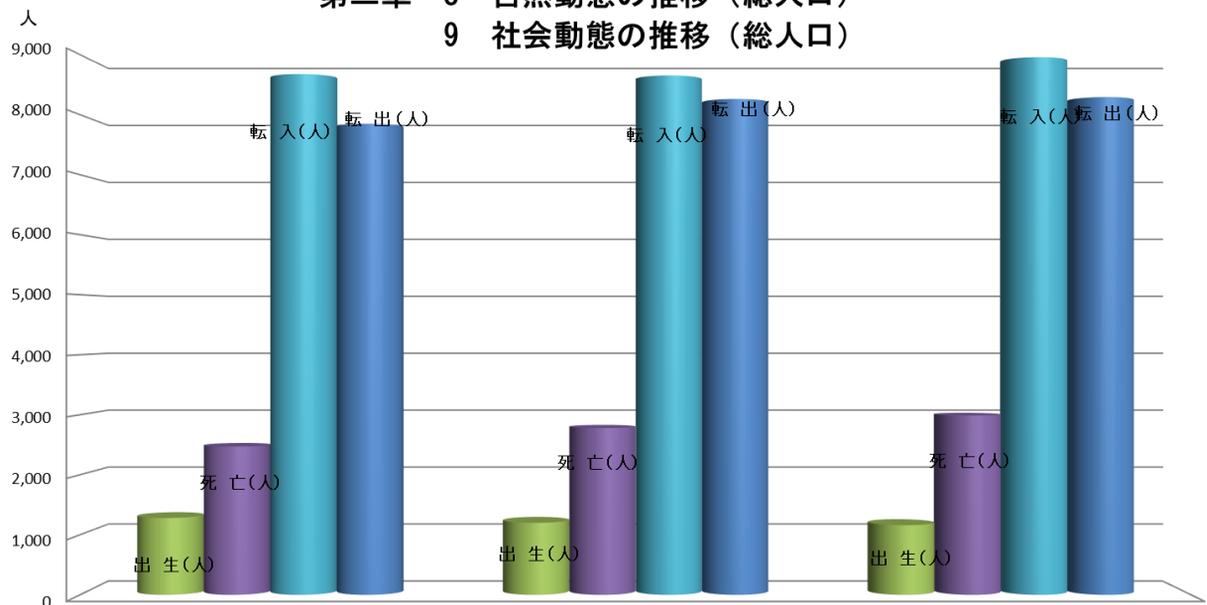
第二章 1 人口・世帯数の推移（総人口）

世帯数



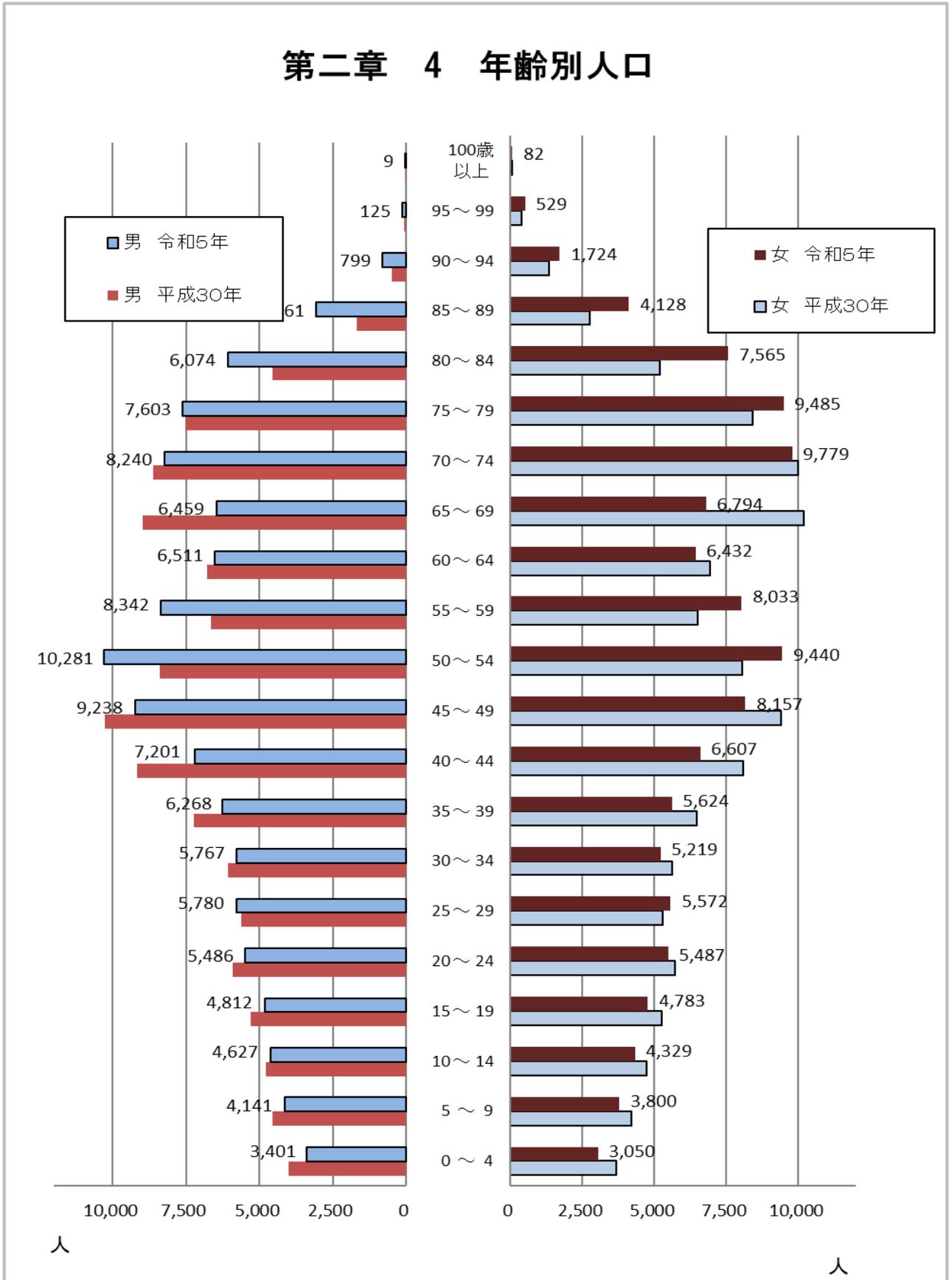
第二章 8 自然動態の推移（総人口）

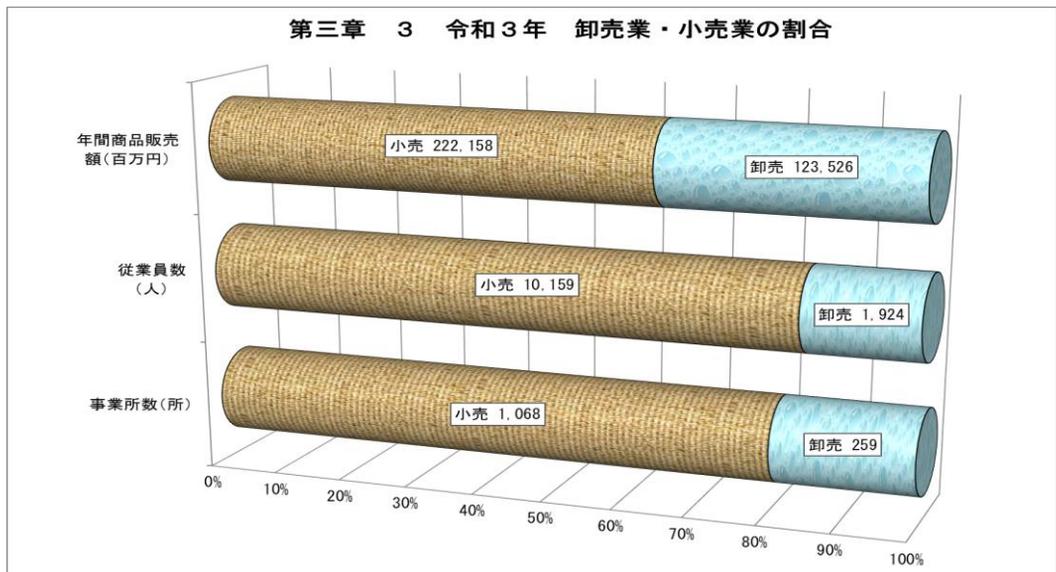
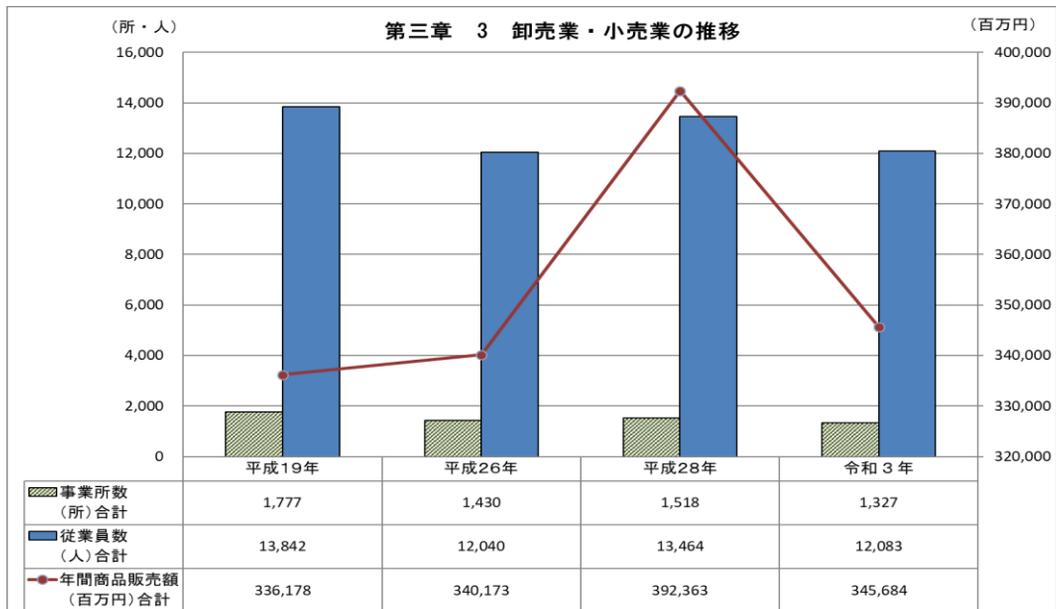
9 社会動態の推移（総人口）



	令和3年	令和4年	令和5年
出生(人)	1,281	1,200	1,161
死亡(人)	2,470	2,780	2,988
転入(人)	8,675	8,652	8,956
転出(人)	7,848	8,261	8,292

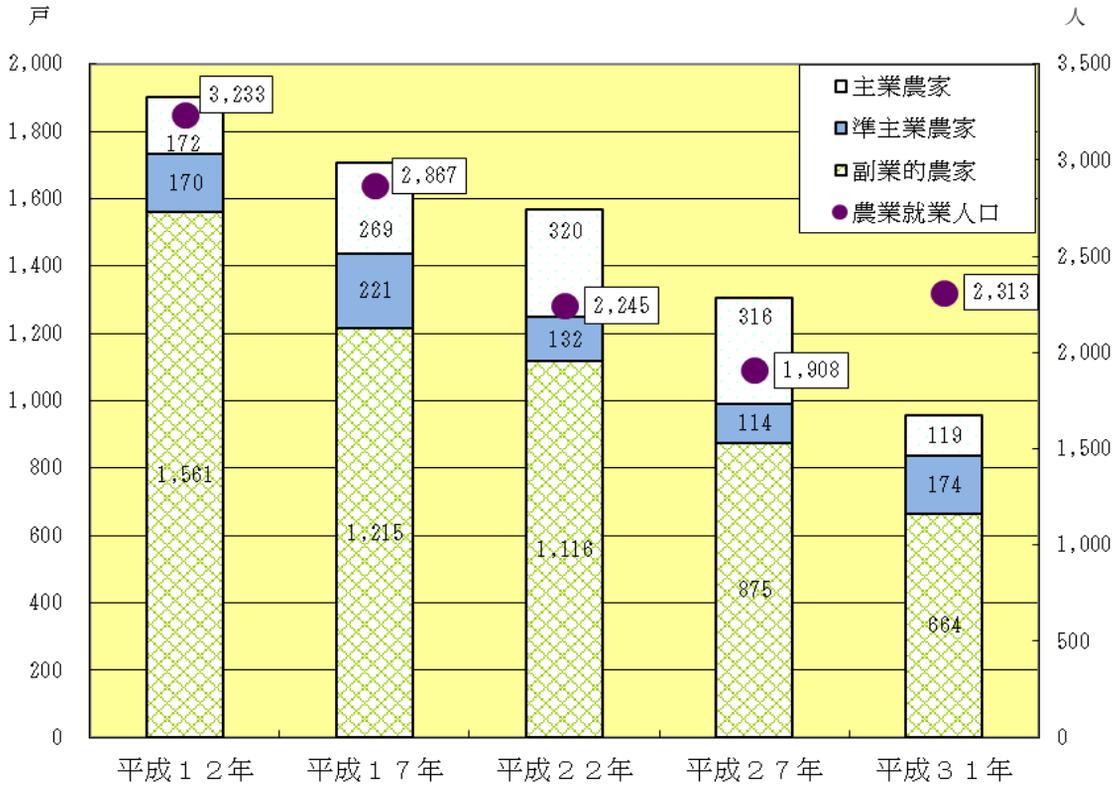
第二章 4 年齢別人口



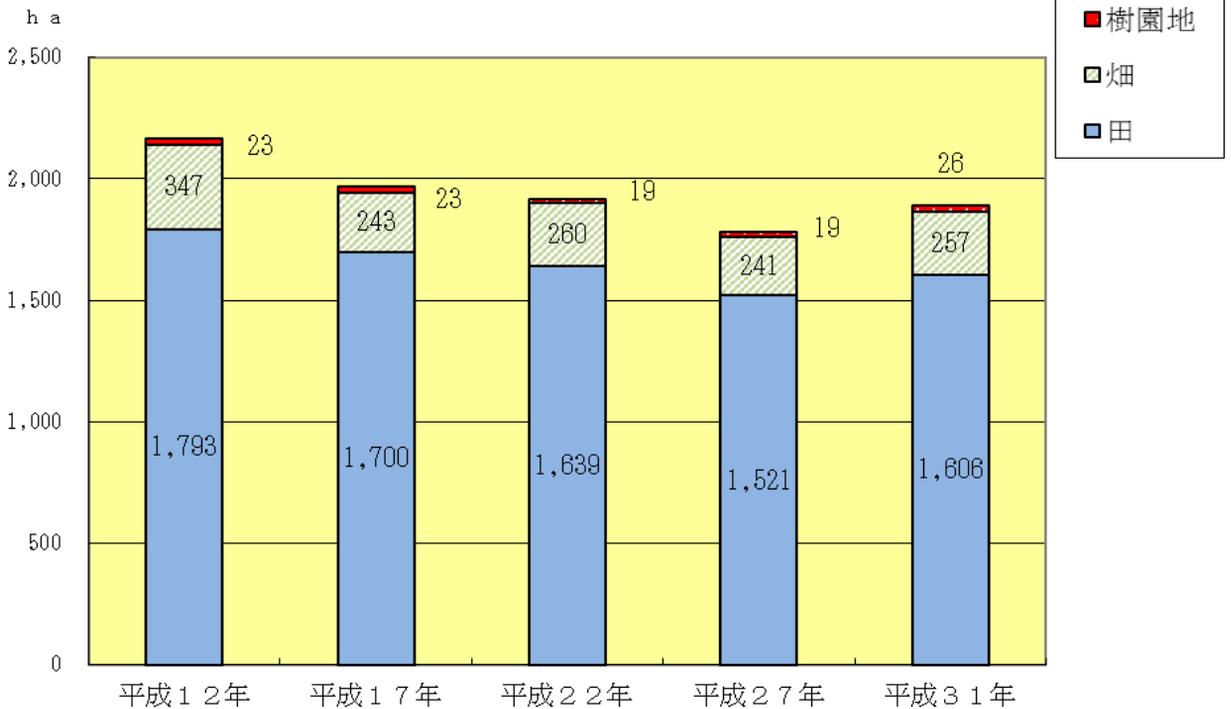


農業

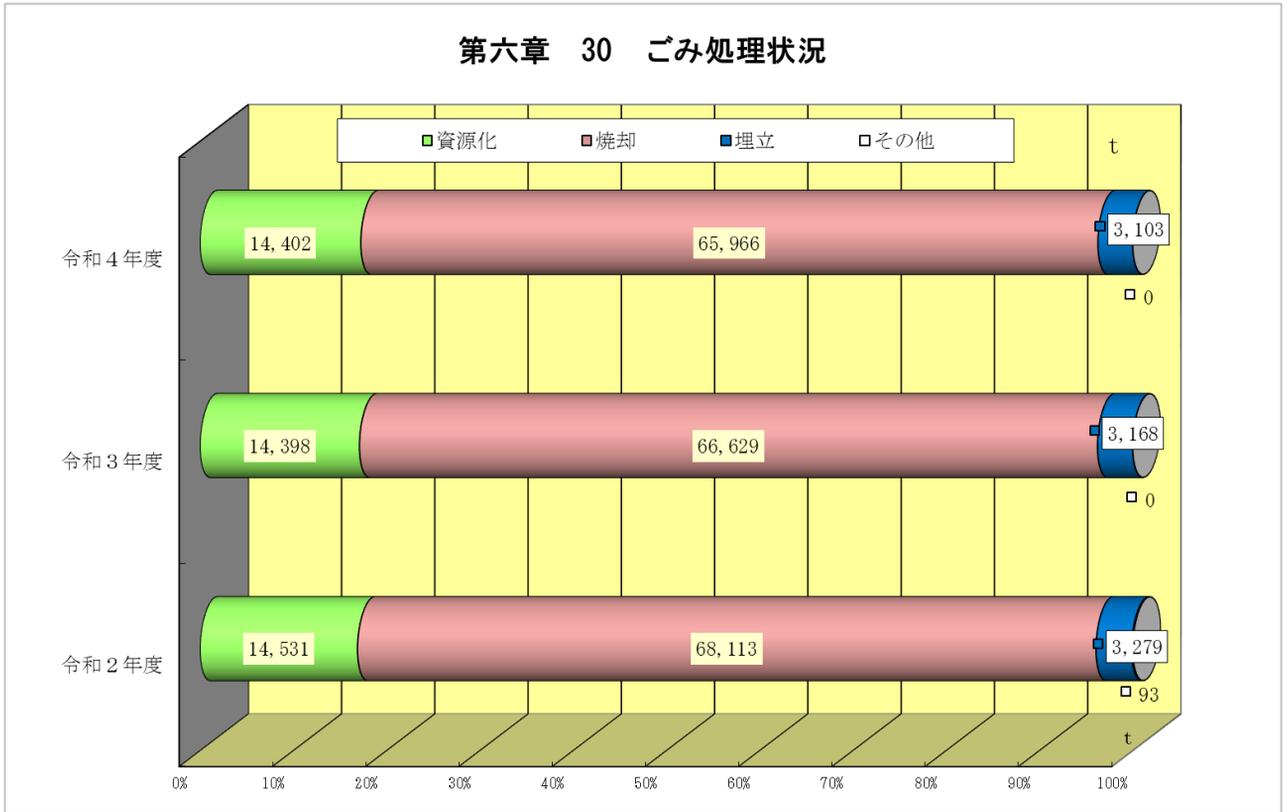
第三章 4 農家数及び農業就業人口



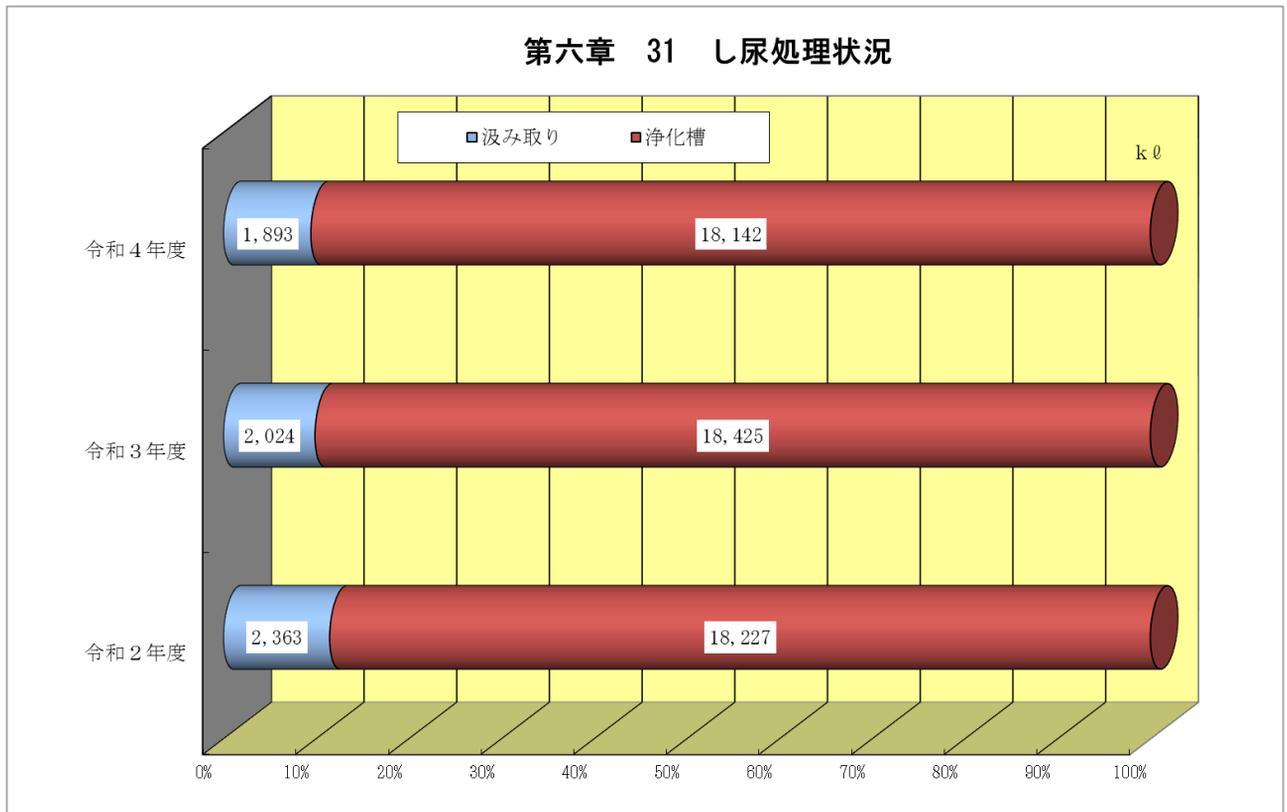
第三章 4 経営耕地面積



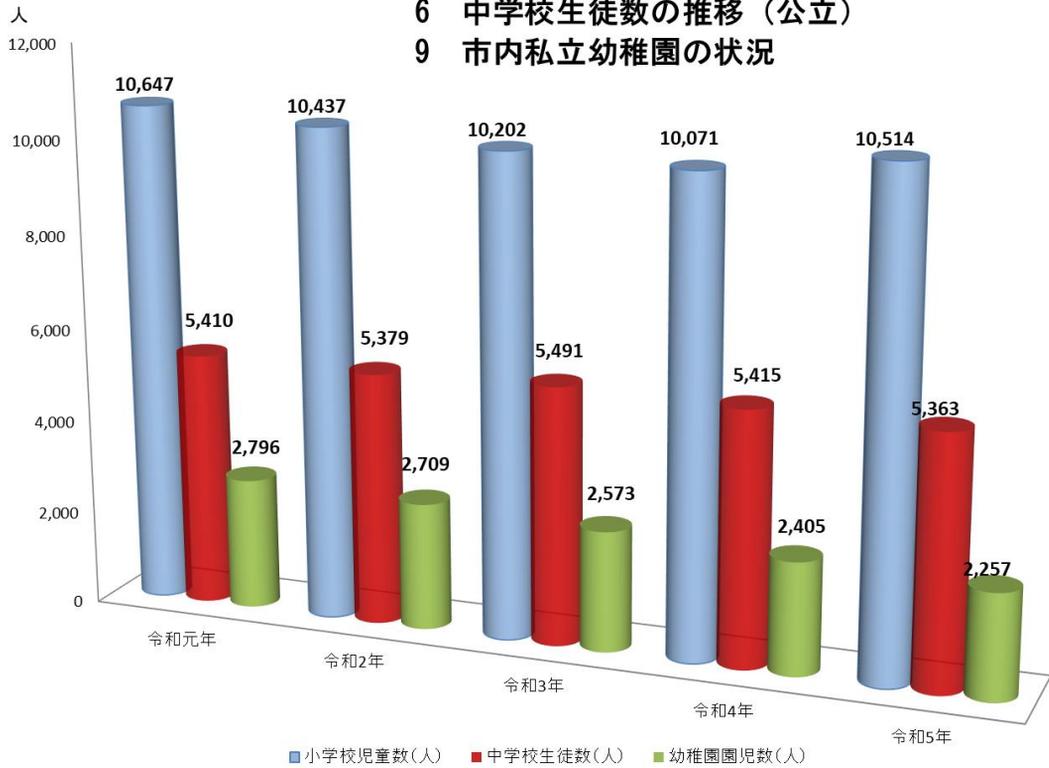
第六章 30 ごみ処理状況



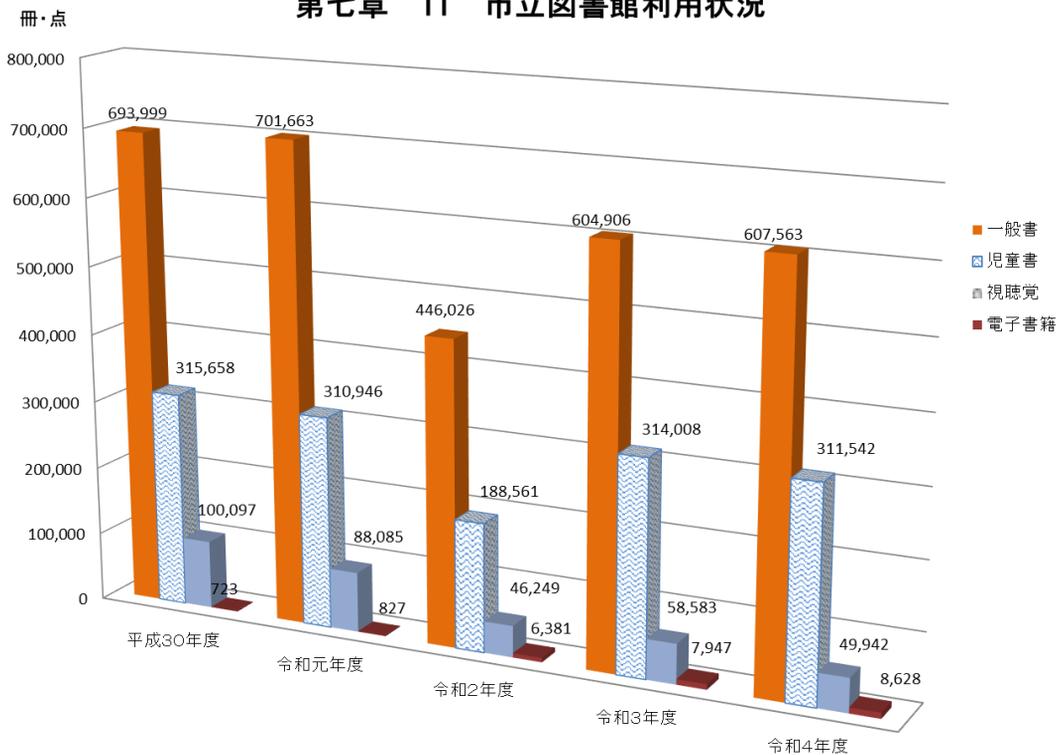
第六章 31 し尿処理状況



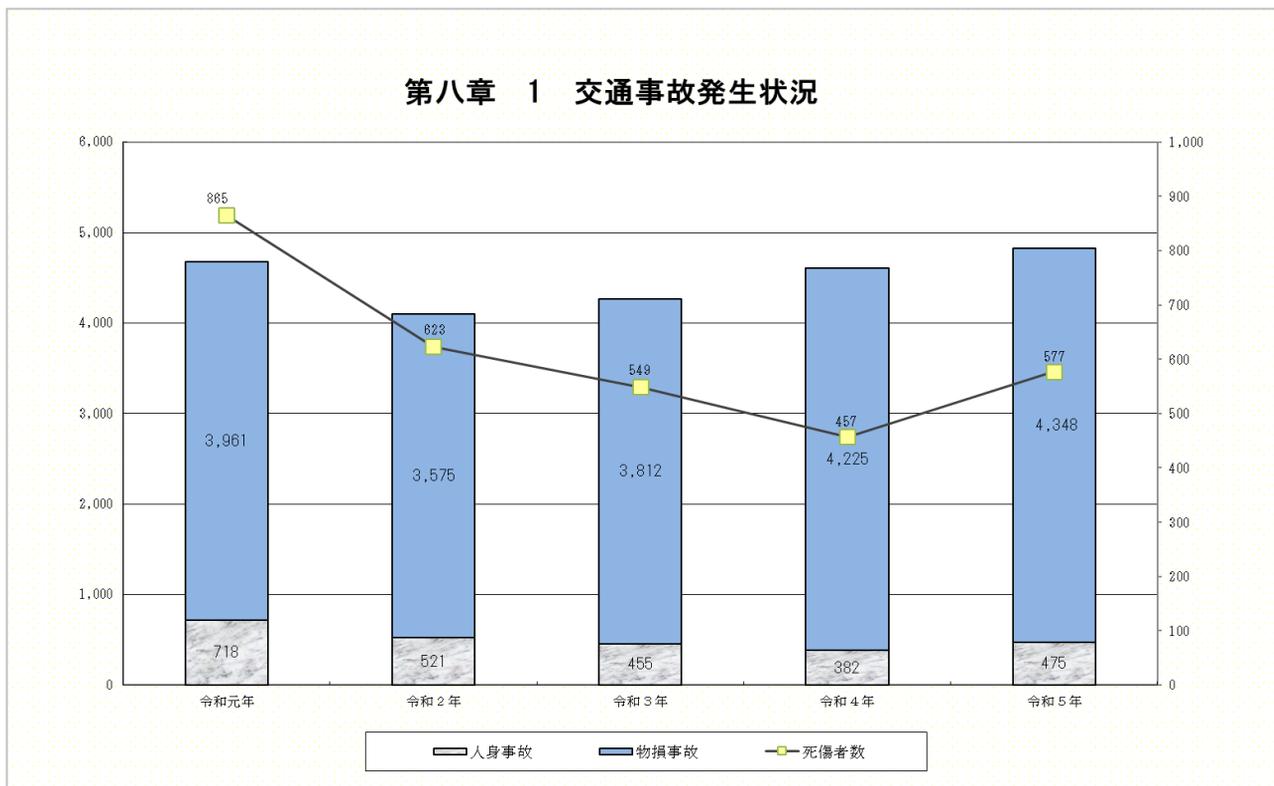
第七章 5 小学校児童数の推移
6 中学校生徒数の推移（公立）
9 市内私立幼稚園の状況



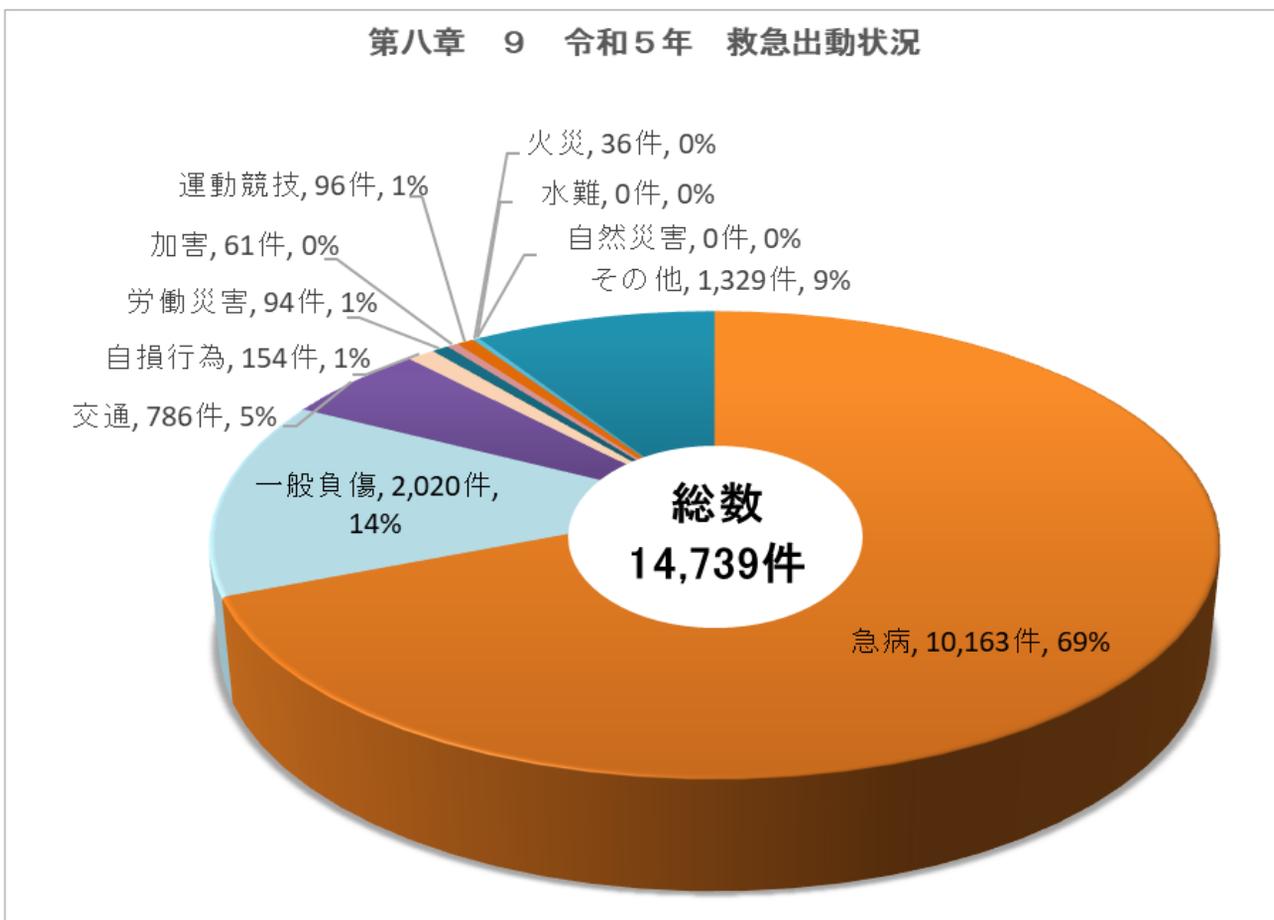
第七章 11 市立図書館利用状況



第八章 1 交通事故発生状況

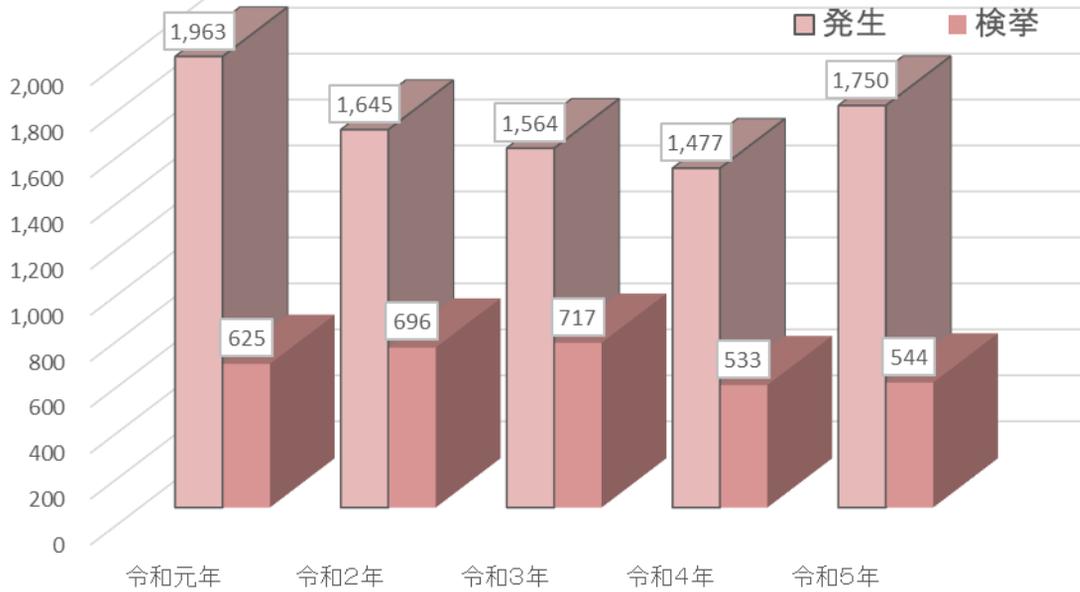


第八章 9 令和5年 救急出動状況

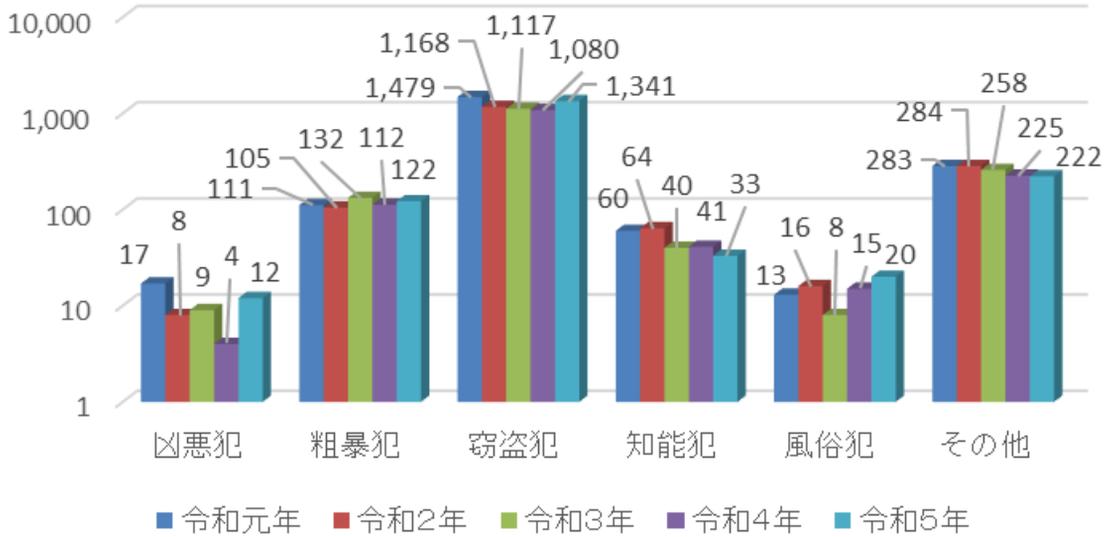


第八章 13 犯罪状況

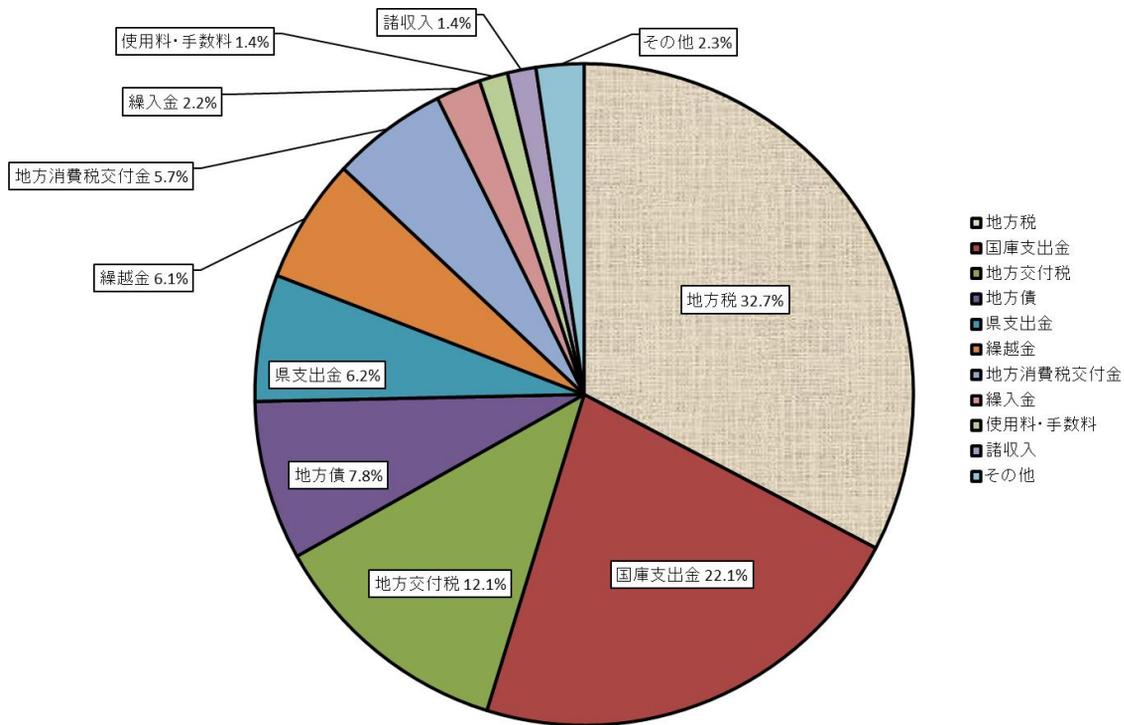
件



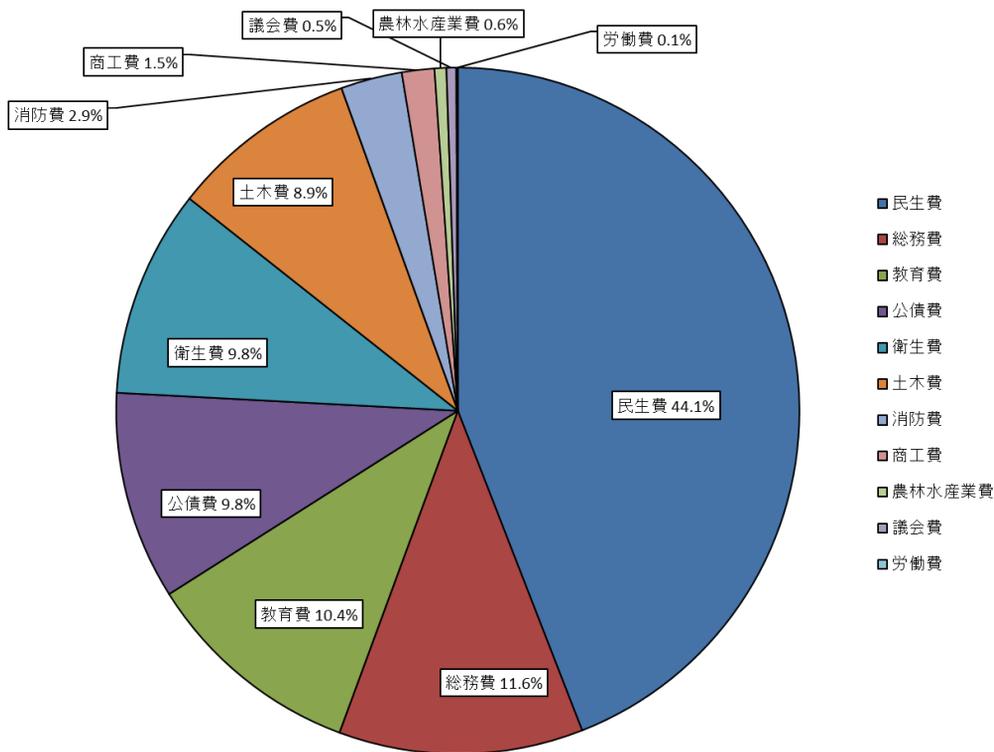
発生内訳



第九章 8 令和4年度 普通会計歳入状況



第九章 9 令和4年度 普通会計目的別歳出状況



第一章 土地・気象

1 位置及び面積

市役所所在地		面積 (k m ²)	広 ぼ う		標 高	
地 名	経緯度 (度・分)		東西 (km)	南北 (km)	最高(m)	最低(m)
春日部市中央七丁目2番地1	東経 139.45 北緯 35.58	66.00	11.7	12.5	14.96	3.94

(資料：国土地理院「測地・基準点観測データ」)

(注) 標高については、国土地理院が設置した市内25か所の基準点の標高から、最高値・最低値を掲載

2 土地利用

(各年1月1日現在 単位：ha)

区 分		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総	数	6,600	6,600	6,600	6,600	6,600
	田	1,659	1,654	1,646	1,640	1,635
	畑	667	659	653	647	640
	宅地	1,992	2,000	2,013	2,023	2,030
	池沼	1	1	1	1	1
	山林	52	52	51	51	51
	原野	7	7	7	7	7
雑種地	小計	289	291	291	293	298
	ゴルフ場用地	-	-	-	-	-
	遊園地等用地	-	-	-	-	-
	鉄軌道用地	36	36	36	36	37
	その他	253	255	255	257	261
その他(公共施設)		1,933	1,936	1,938	1,938	1,938

(資料：資産税課)

3 用途別・地積別土地利用

(令和6年1月1日現在 単位：ha)

区 分		総地積	評価地積	非課税地積
総	数	6,600	4,662	1,938
田	} (市街化区域農 地・介在も含む)	1,635	1,635	-
畑		640	640	-
	宅地	2,030	2,030	-
	池沼	1	1	-
	山林	51	51	-
	原野	7	7	-
雑種地	小計	293	298	-
	ゴルフ場用地	-	-	-
	遊園地等用地	-	-	-
	鉄軌道用地	37	37	-
	その他	261	261	-
その他の (公共施設)		1,938	1,938	-

(資料：資産税課)

第一章 土地・気象

4 用途別農地転用の推移

農地法第4条（自己転用）・第5条（権利移動を伴う転用）

(単位：件、㎡)

区 分	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積	件数	面積
総 数	240	77,168	220	122,808	305	105,711	371	99,678	486	146,457
事 業 倉 庫	-	-	2	12,614	34	15,372	15	8,996	34	20,432
農地用施設用地	4	2,327	6	1,138	1	368	1	184	3	291
農家の住宅敷地	2	728	4	2,241	2	121	5	689	3	914
行員社員住宅敷地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他の住宅敷地	126	28,201	115	40,536	156	30,073	233	47,148	284	67,800
工場その他の鉱工業用地	3	274	4	8,411	21	20,760	1	498	8	6,010
発電用施設用地	-	-	3	10,719	8	7,735	-	-	-	-
学 校 用 地	-	-	-	-	-	-	1	959	-	-
その他の建設用地	47	18,235	58	36,822	58	26,064	80	30,660	100	32,018
鉄道事業用地	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
道路・水路等敷地	3	58	12	1,697	1	58	14	1,720	19	1,357
その他の施設用地	49	26,379	10	4,359	4	461	16	7,000	30	16,416
店 舗	6	966	6	4,271	20	4,699	5	1,824	5	1,219

(資料：農業委員会)

5 都市計画用途地域面積状況

(令和6年4月1日現在)

区 分	面 積 (ha)	構 成 比 (%)
	総 数	2,260.5
第一種低層住居専用地域	343.0	15.2
第二種低層住居専用地域	4.3	0.2
第一種中高層住居専用地域	679.2	30.0
第二種中高層住居専用地域	19.6	0.9
第一種住居地域	604.9	26.8
第二種住居地域	155.9	6.9
準住居地域	62.4	2.8
近隣商業地域	38.4	1.7
商業地域	87.7	3.9
準工業地域	186.5	8.3
工業地域	53.3	2.4
工業専用地域	25.3	1.1
市街化区域	2,260.5	34.3
市街化調整区域	4,339.5	65.8
総面積	6,600.0	100.0

(資料：都市計画課)

6 公園状況

(各年3月31日現在)

年 度	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
数 (箇所)	238	241	242	242	242
面積 (ha)	75.78	75.95	83.85	89.94	89.94

(資料：公園緑地課)

7 固定資産の評価額

(令和6年1月1日現在)

地 目	評価総筆数 (筆)	評価総地積 (㎡)	評価額 (千円)	1㎡当たり評価額		
				最高(円)	平均(円)	
総 数	168,058	46,617,250	975,552,063	350,190	20,927	
田	一般田	17,604	15,872,050	1,563,910	109	99
	宅地介在田	1,022	474,832	12,944,205	84,765	27,261
畑	一般畑	11,812	5,874,592	374,911	105	64
	宅地介在畑	1,828	526,820	20,282,838	95,800	38,501
(市農地含む)						
宅 地	122,629	20,302,616	873,021,781	350,190	43,000	
池 沼	79	14,642	12,886	5,970	880	
山林	一般山林	1,065	454,858	30,842	71	68
	宅地介在山林	163	52,411	159,774	7,000	3,048
原 野	227	65,926	12,224	6,620	185	
雑 種 地	11,629	2,978,503	67,148,692	221,832	22,544	

(資料：資産税課)

8 年次別評価額

(各年1月1日現在 単位：千円)

区 分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
総 数	961,500,359	963,834,749	960,461,488	971,541,798	975,552,063
田 } (介在含む)	8,409,743	7,841,811	7,594,538	16,245,537	14,508,115
	24,373,408	22,997,590	21,768,223	22,221,107	20,657,749
宅 地	860,257,005	864,891,414	863,651,307	865,785,101	873,021,781
池 沼	13,674	13,286	13,207	13,207	12,886
山 林	209,770	199,470	195,988	192,670	190,616
原 野	14,536	14,440	12,557	12,480	12,224
雑 種 地	68,222,223	67,876,738	67,225,668	67,071,696	67,148,692

(資料：資産税課)

第一章 土地・気象

9 地価公示一覧

(1) 標準地 番号	(2) 標準地の所在及び地 番並びに住居表示	(3) 標準地の 1平方メ ートル当 たりの価 格(円)	(4) 標準地 の地積 (㎡)	(5) 標準地 の形状	(6) 標準地 の利用 の現況	(7) 標準地の周辺 の土地の 利用の現況	(8) 標準地の 前面道路 の状況	(9) 標準地に ついての 水道、ガ ス供給施 設及び下 水道の整 備の状況	(10) 標準地の 鉄道その 他の主要 な交通施 設との接 近の状況	(11) 標準地に 係る都市 計画法そ の他法令 の制限で 主要なも の
春日部 -1	南中曽根字川面 318番160	88,200	127	1:1	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 4m市道	水道、ガス、 下水	豊春 570m	1中専 (60, 200)
2	米島字外谷津 358番108	64,200	162	1:1	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北東 6m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 600m	1低専 (50, 80)
※3	中央2丁目15番3	150,000	181	1:2	住宅 w2	一般住宅の中にマンション等 が見られる住宅地域	北東 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 640m	1住居 (60, 200)
4	谷原2丁目10番2	134,000	130	1:1.5	住宅 w2	一般住宅等が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北東 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.4km	1中専 (60, 200)
5	藤塚字下谷 2258番31	72,000	100	1.2:1	住宅 LS2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	東 6.7m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 2.1km	1低専 (50, 80)
6	緑町6丁目3356番5 「緑町6-16-18」	107,000	145	1.2:1	住宅 w2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	南 4m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 250m	1住居 (60, 200)
7	八丁目字浦 529番7	100,000	165	1:1.5	住宅 w2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	西 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.1km	1住居 (60, 200)
8	浜川戸1丁目11番8	101,000	180	1:1.5	住宅 w1	一般住宅等が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 6m市道	水道、ガス、 下水	八木崎 700m	1住居 (60, 200)
9	上金崎字舞台 2番1	18,100	453	1:1	住宅 w2	農家住宅、一般住宅等が見ら れる住宅地域	北 7.5m市道	水道	南桜井 3.4km	調区 (60, 100)
10	銚子口字葛塚 397番2	28,700	368	1:1.2	住宅 w2	農家住宅や一般住宅が散在す る住宅地域	南東 6m市道	水道	一ノ割 1.9km	調区 (60, 200)
11	粕壁東2丁目164番7 「粕壁東2-14-17」	96,300	101	1:1.2	住宅 w2	戸建住宅のほか作業場が散 見される住宅地域	北西 6.9m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.3km	1住居 (60, 200)
12	中央5丁目9番22	145,000	115	1:1.5	住宅 LS2	一般住宅のほかアパート等が 散見する住宅地域	北東 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 900m	1住居 (60, 200)
13	小潤字山下 1107番5	74,200	122	1:1.5	住宅 w2	一般住宅やアパート、事務所 が建ち並ぶ住宅地域	南東 4.3m市道	水道、ガス、 下水	北春日部 950m	準工 (60, 200)
14	大倉字原 496番247	71,400	158	1:1	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南 6m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 400m	1住居 (60, 200)
15	大場字前野 793番12	104,000	122	1.5:1	住宅 w3	一般住宅の中にアパート等が 見られる住宅地域	南西 6m市道	水道、ガス、 下水	武里 850m	1住居 (60, 200)
16	米島字原 962番176	66,100	199	1:1.2	住宅 w2	中規模一般住宅が多い区画 整然とした住宅地域	南 4.5m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 780m	1中専 (60, 200)
17	備後東6丁目695番3 「備後東6-7-19」	99,900	134	1:1.2	住宅 w2	小規模一般住宅が建ち並ぶ住 宅地域	西 4.5m市道	水道、ガス、 下水	武里 630m	1低専 (60, 100)
18	大沼2丁目71番70	113,000	162	1:1.2	住宅 LS2	一般戸建住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.7km	1中専 (60, 200)
19	南3丁目2554番9 「南3-10-22」	101,000	100	1:1.5	住宅 w2	小規模一般住宅が建ち並ぶ住 宅地域	東 4.5m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.2km	1中専 (60, 200)
20	栄町2丁目152番2	83,500	135	1:1.5	住宅 w2	一般住宅が多い区画 整然とした住宅地域	東 6m市道	水道、ガス、 下水	北春日部 1.3km	1中専 (60, 200)
※21	本田町1丁目98番3	87,600	148	1:1	住宅 w2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	北 6m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 1.5km	1中専 (60, 200)
22	豊野町1丁目22番17	58,400	150	1:1.5	住宅 w2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	東 6m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 3km	1住居 (60, 200)
23	南4丁目2964番3 「南4-3-37」	101,000	122	1:1	住宅 w2	小規模一般住宅やアパートが 建ち並ぶ住宅地域	西 5m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 900m	1中専 (60, 200)
24	大枝字屋敷前 404番11	122,000	111	1:1.2	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	西 4m市道	水道、ガス、 下水	せんげん台 640m	1中専 (60, 200)
25	緑町2丁目423番11外 「緑町2-8-17-3」	81,900	105	1:2	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ中に工場 が見られる住宅地域	北東 4m市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 2km	準工 (60, 200)

(令和5年)

(1) 標準地 番号	(2) 標準地の所在及び地 番並びに住居表示	(3) 標準地の 1平方メ ートル当 たりの価 格(円)	(4) 標準地 の地積 (㎡)	(5) 標準地 の形状	(6) 標準地 の利用 の現況	(7) 標準地の周辺 の土地の 利用の現況	(8) 標準地の 前面道路 の状況	(9) 標準地に ついての 水道、ガ ス供給施 設及び下 水道の整 備の状況	(10) 標準地の 鉄道その 他の主要 な交通施 設との接 近の状況	(11) 標準地に 係る都市 計画法そ の他法令 の制限で 主要なも の
春日部 26	西金野井字愛宕 1855番33	50,200	173	1:2	住宅 w2	一般住宅、アパート等が見受 けられる住宅地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.2km	1住居 (60, 200)
27	豊町1丁目15番15 「豊町1-15-15」	122,000	143	1:1.5	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	南東 6.2m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.7km	1中専 (60, 200)
28	藤塚字萩原 1520番48	74,200	110	1:1	住宅 LS2	小規模住宅が建ち並ぶ区画 整然とした住宅地域	北西 4.7m市道	水道、ガス、 下水	藤の牛島 330m	1低専 (50, 80)
29	中央3丁目 4番17	139,000	162	1.5:1	住宅 LS2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整理済の住宅地域	南西 6m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1km	1住居 (60, 200)
30	新宿新田字大砂 355番262	56,200	162	1:1	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画 整然とした分譲住宅地域	北西 6m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.4km	1低専 (50, 80)
31	南中曽根字沖田 699番9	78,900	120	1:1.2	住宅 w2	一般住宅の中にアパートが見 られる住宅地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	豊春 1km	1中専 (60, 200)
32	栄町3丁目 119番5	78,200	116	1:1.5	住宅 w2	一般住宅が多い区画整理済の 住宅地域	西 6m市道	水道、ガス、 下水	北春日部 1km	1中専 (60, 200)
33	大倉字香取回 94番6	51,100	102	1.2:1	住宅 w2	中小規模一般住宅の多い住宅 地域	北 5m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 960m	1低専 (50, 80)
34	備後西4丁目970番5 「備後西4-3-32」	102,000	148	1:1.5	住宅 w2	一般住宅、アパート等が建ち 並ぶ住宅地域	東 6m市道	水道、ガス、 下水	武里 820m	1中専 (60, 200)
35	西金野井字神明594番17 (西金野井第二41街区16)	55,200	137	1:1.2	住宅 w2	一般住宅が建ち並ぶ区画整理 中の住宅地域	北 6m市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.4km	1低専 (60, 100)
5-1	中央1丁目4番10	165,000	289	1:1.5	事務所 RC5	中層事務所ビルや低層店舗等 が断続する商業地域	南西 20m市道	水道、下水	春日部 500m	商業 (80, 400)
5-2	中央1丁目51番12	365,000	285	1:2	事務所 SRC7	中高層店舗兼事務所ビルが建 ち並ぶ中心商業地域	西 30m市道	水道、ガス、 下水	春日部 200m	商業 (80, 400)
5-3	粕壁東1丁目6254番2外 「粕壁東1-21-10」	134,000	169	1:2.5	店舗、 事務所 兼住宅 S3	中低層の小売店舗、事務所等 が建ち並ぶ商業地域	北東 15m県道	水道、ガス、 下水	春日部 580m	商業 (80, 400)
5-4	粕壁1丁目1番2外	248,000	323	1:2	店舗兼 事務所 S5	中高層の店舗ビル等が多い駅 前通りの商業地域	北西 30m県道	水道、ガス、 下水	春日部 120m	商業 (80, 400)
5-5	豊町1丁目27番3外	88,600	1,333	1.5:1	店舗兼 事務所 S2	店舗、営業所等が見られる路 線商業地域	西 22m国道、 背面道	水道、ガス、 下水	八木崎 1.2km	準住居 (60, 200)
5-6	大沼4丁目19番	129,000	800	2:1	店舗 w1	店舗や事務所等が断続する路 線商業地域	北 16m市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.5km	2住居 (60, 200)
5-7	大枝字屋敷前 461番1外	121,000	1,723	1:1.5	倉庫兼 店舗 S2	低層店舗のほか駐車場等が見 られる路線商業地域	東 14m国道	水道、下水	せんげん台 800m	2住居 (60, 200)
9-1	不動院野字次郎右エ門 2742番1外	64,500	2,592	1:1	倉庫兼 事務所 S2	配送センター、倉庫等が断続 する流通業務地域	北西 12m県道、 南西側道	水道、下水	春日部 2.5km	準工 (60, 200)
9-2	下柳字森田 528番1外	63,000	7,903	1:2	倉庫 S6	国道沿いに倉庫等が見られる 地域	南 38m国道	水道	藤の牛島 1.8km	調区 (60, 200)

※は地価調査地点との共通点

(資料：都市計画課)

第一章 土地・気象

10 地価調査一覧

(令和5年)

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)
基準地 番号	基準地の所在及び地 番並びに住居表示	基準地の1 平方メートル 当たりの 価格(円)	基準地 の地積 (㎡)	基準地 の形状	基準地 の利用 の現況	基準地の周辺の土地の 利用の現況	基準地の 前面道路 の状況	基準地につ いての水道 ガス供給施 設及び下水 道の整備の 状況	基準地の鉄 道その他の 主要な交通 施設との接 近の状況	基準地に係 る都市計画 法その他法 令の制限で 主要なもの
春日部(県)	米島字原 1 8 8 4 番 5	64,400	185	1 : 1	住宅 w 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ 住宅地域	南 6 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 730m	1 低専 (50、80)
2	中央2丁目15番3	149,000	181	1 : 2	住宅 w 2	一般住宅の中にマンション等 が見られる住宅地域	北東 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 640m	1 住居 (60、200)
3	本田町1丁目98番3	87,300	148	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に空地等が見ら れる住宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 1.5km	1 中専 (60、200)
4	八丁目字前 2 0 9 番 1 0	90,000	102	1 : 1.5	住宅 w 2	在来住宅も見られる一般住宅 地域	西 4 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.2km	1 住居 (60、200)
5	牛島字前田 1 5 0 0 番 5 8	75,000	109	1.2 : 1	住宅 w 2	区画整然とした戸建住宅の 建ち並ぶ住宅地域	北 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	藤の牛島 280m	1 中専 (60、200)
6	大沼4丁目55番3	104,000	100	1 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に駐車場等が見 られる土地区画整理済みの住 宅地域	北 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.6km	1 中専 (60、200)
7	備後東2丁目1532番4外 「備後東2-12-10」	96,300	100	1 : 1.5	住宅 w 2	小規模一般住宅が建ち並ぶ 住宅地域	南 6 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 930m	1 低専 (60、100)
8	増富字鍛冶田耕地 5 2 4 番 8	80,000	109	1.2 : 1	住宅 w 2	一般住宅が多くアパートも見 られる住宅地域	南西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 1.1km	1 中専 (60、200)
9	豊町5丁目15番4	111,000	109	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶ区画整理 済の住宅地域	北西 6 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 2 km	1 中専 (60、200)
10	梅田2丁目599番5 「梅田2-11-19」	81,200	132	1.5 : 1	住宅 w 2	一般住宅の中に農地等が見ら れる住宅地域	東 6 m 私道	水道、ガス、 下水	北春日部 600m	1 住居 (60、200)
11	西金野井字谷頭 1 7 0 4 番 3 2	49,700	119	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅等が見受けられる住 宅地域	北 5 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 1.4km	1 低専 (50、80)
12	一ノ割2丁目200番28 「一ノ割2-5-4」	101,000	174	1 : 1.5	住宅 LS 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ区 画整然とした閑静な住宅地域	南東 5 m 市道	水道、ガス、 下水	一ノ割 780m	1 中専 (60、200)
13	西金野井字風早 3 3 8 番 2 2 0	68,500	154	1 : 1.5	住宅 LS 2	中規模一般住宅が建ち並ぶ 区画整然とした住宅地域	東 6.2 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 930m	1 低専 (50、80)
14	上蛭田字深田耕地 5 6 番 1 5	84,000	100	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅が建ち並ぶほか、農 地が残る住宅地域	北西 4.5 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 550m	1 中専 (60、200)
15	小淵字前田 2 2 3 番 5	75,000	103	1 : 1.5	住宅 w 2	一般住宅、作業所等が混在す る住宅地域	南 4.2 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 1.8km	準工 (60、200)
16	内牧字坊荒匂 2 6 1 8 番 1	24,600	457	1 : 1.5	住宅 w 2	農地の中に農家住宅、一般住 宅等が散在する住宅地域	南西 6.1 m 市道 背面道	水道	北春日部 2.1km	「調区」 (60、200)
17	薄谷字久佛 7 0 番 1 外	32,200	477	1 : 1.5	住宅 w 2	農家住宅、一般住宅等が見ら れる住宅地域	南 8 m 市道	水道	武里 1.6km	「調区」 (60、200)
5-1	米島字中屋舗 1 1 8 6 番 3 2	88,600	80	1.5 : 1	店舗兼 事務所 S 3	低層店舗兼事務所ビルや各種 併用住宅等が建ち並ぶ北口駅 前の商業地域	西 18 m 市道	水道、ガス、 下水	南桜井 150m	近商 準防 (80、200)
5-2	大場字裏 1 0 5 0 番 3	131,000	196	台形 1 : 1.5	店舗 S 4	小売店舗、銀行等が建ち並ぶ 駅前通り沿いの商業地域	南東 15 m 市道	水道、ガス、 下水	武里 260m	商業 (80、400)
5-3	中央1丁目51番12	364,000	285	1 : 2	事務所 S R C 7	中高層店舗事務所ビルが建ち 並ぶ中心的商業地域	西 30 m 市道	水道、ガス、 下水	春日部 200m	商業 (80、400)
5-4	上蛭田字中通 2 6 0 番 9 外	106,000	116	1 : 2	事務所兼 共同住宅 LS 2	低層混在ビル、小売店舗等が 建ち並ぶ商業地域	北東 10.3 m 市道	水道、ガス、 下水	豊春 110m	近商 (80、200)
9-1	南栄町9番14外	66,100	1880	1.5 : 1	工場	中小規模の工場、倉庫等が 建ち並ぶ工業地域	北東 8 m 市道	水道、ガス、 下水	八木崎 1.1km	工業 (60、200)

(資料：都市計画課)

1 1 気 象

年 次	気 温 (°C)			平均湿度	年 間 (月間) 降雨量 (mm)
	平 均	最 高	最 低	(%)	
令 和 元 年	16.2	38.6	-2.7	68.2	1,457.5
令 和 2 年	16.3	39.1	-4.1	65.0	1,194.0
令 和 3 年	16.3	37.5	-5.2	63.9	1,365.5
令 和 4 年	16.1	40.3	-5.7	66.1	1,188.0
令 和 5 年					
1 月	5.0	14.2	-4.3	50.8	8.0
2 月	6.4	19.6	-2.2	48.1	29.0
3 月	12.5	24.0	3.0	60.5	80.0
4 月	16.0	28.8	5.3	57.0	48.0
5 月	19.1	34.9	9.6	66.7	164.0
6 月	23.5	34.8	15.1	74.8	269.0
7 月	29.2	39.5	21.7	69.4	8.0
8 月	29.8	38.9	23.4	73.4	66.5
9 月	27.0	36.1	17.0	76.0	126.0
1 0 月	18.5	27.7	10.0	65.1	91.0
1 1 月	13.6	26.5	4.0	64.7	43.0
1 2 月	8.5	21.0	-1.5	55.4	11.0
年 間	17.4	39.5	-4.3	63.5	943.5

(資料：消防本部警防課)

注) 消防活動上の参考データです。

第二章 人口

1 人口・世帯数の推移（総人口）

（各年10月1日現在）

年次	世帯数(世帯)			人口									人口増加数(人)		人口増加率(%)	
				総数(人)			男(人)			女(人)						
	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	合計	春日部市	庄和町	春日部市	庄和町	春日部市	庄和町
平成13年	88,858	76,819	12,039	244,873	206,957	37,916	122,724	103,901	18,823	122,149	103,056	19,093	825	△ 155	0.4	△ 0.4
平成14年	90,010	77,871	12,139	244,474	206,818	37,656	122,501	103,831	18,670	121,973	102,987	18,986	△ 139	△ 260	△ 0.1	△ 0.7
平成15年	91,406	79,085	12,321	244,483	206,859	37,624	122,453	103,778	18,675	122,030	103,081	18,949	41	△ 32	0.0	△ 0.1
平成16年	92,386	79,908	12,478	243,829	206,332	37,497	121,960	103,352	18,608	121,869	102,980	18,889	△ 527	△ 127	△ 0.3	△ 0.3
平成17年	93,368			243,069			121,523			121,546			△ 760		△ 0.3	
平成18年	94,564			242,082			120,944			121,138			△ 987		△ 0.4	
平成19年	95,470			241,470			120,489			120,981			△ 612		△ 0.3	
平成20年	96,515			240,991			120,290			120,701			△ 479		△ 0.2	
平成21年	97,543			240,510			120,051			120,459			△ 481		△ 0.2	
平成22年	98,816			240,697			120,210			120,487			187		0.1	
平成23年	100,008			240,769			120,134			120,635			72		0.0	
平成24年	99,654			239,991			119,673			120,318			△ 778		△ 0.3	
平成25年	100,552			239,184			119,246			119,938			△ 807		△ 0.3	
平成26年	101,248			237,965			118,511			119,454			△ 1,219		△ 0.5	
平成27年	102,196			236,969			118,015			118,954			△ 996		△ 0.4	
平成28年	103,353			236,487			117,595			118,892			△ 482		△ 0.2	
平成29年	104,508			235,991			117,309			118,682			△ 496		△ 0.2	
平成30年	105,361			234,824			116,578			118,246			△ 1,167		△ 0.5	
令和元年	106,633			234,234			116,223			118,011			△ 590		△ 0.3	
令和2年	108,090			233,558			116,000			117,558			△ 676		△ 0.3	
令和3年	109,590			233,196			115,701			117,495			△ 362		△ 0.2	
令和4年	110,574			232,007			114,989			117,018			△ 1,189		△ 0.5	
令和5年	111,456			230,844			114,225			116,619			△ 1,163		△ 0.5	

注) 平成23年までは総人口（住民基本台帳人口+外国人登録数）を記載

注) 住民基本台帳法改正（平成24年7月9日施行）により、外国人住民も住民基本台帳法の適用対象となったことから、平成24年からは住民基本台帳人口を記載

（資料：住民基本台帳）

第二章 人口

2 地区別人口の推移

(各年10月1日現在)

地区	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	人口 (人)	増減率 (%)								
総数	234,234	△ 0.3	233,558	△ 0.3	233,196	△ 0.2	232,007	△ 0.5	230,844	△ 0.5
粕壁	46,218	△ 0.2	45,946	△ 0.6	45,931	△ 0.0	45,812	△ 0.3	45,488	△ 0.7
内牧	13,492	0.1	13,689	1.5	13,841	1.1	13,878	0.3	13,900	0.2
幸松	22,066	0.1	22,059	△ 0.0	22,147	0.4	22,015	△ 0.6	22,016	0.0
豊野	18,763	△ 0.2	18,746	△ 0.1	18,809	0.3	18,671	△ 0.7	18,733	0.3
武里	53,911	△ 0.6	53,555	△ 0.7	53,254	△ 0.6	52,816	△ 0.8	52,428	△ 0.7
豊春	42,726	△ 0.5	42,644	△ 0.2	42,483	△ 0.4	42,140	△ 0.8	41,771	△ 0.9
庄和	37,058	0.1	36,919	△ 0.4	36,731	△ 0.5	36,675	△ 0.2	36,508	△ 0.5

(資料：住民基本台帳)

3 年齢5歳階級別人口の推移

(各年10月1日現在)

年齢 (歳)	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	人口 (人)	構成比 (%)								
総計	234,234	100	233,558	100	233,196	100	232,007	100	230,844	100
0～4	7,453	3.2	7,175	3.1	6,932	3.0	6,709	2.9	6,451	2.8
5～9	8,632	3.7	8,410	3.6	8,277	3.6	8,125	3.5	7,941	3.4
10～14	9,409	4.1	9,397	4.1	9,341	4.0	9,118	3.9	8,956	3.9
15～19	10,411	4.5	10,094	4.4	9,815	4.3	9,689	4.2	9,595	4.2
20～24	11,476	5.0	11,347	4.9	11,228	4.9	11,059	4.8	10,973	4.8
25～29	11,006	4.8	11,114	4.8	11,193	4.8	11,323	4.9	11,352	4.9
30～34	11,316	4.9	11,107	4.8	11,086	4.8	10,960	4.7	10,986	4.8
35～39	13,250	5.7	12,865	5.6	12,597	5.5	12,159	5.3	11,892	5.2
40～44	16,240	7.0	15,479	6.7	14,863	6.4	14,452	6.3	13,808	6.0
45～49	19,776	8.6	19,731	8.5	19,228	8.3	18,359	8.0	17,395	7.5
50～54	17,188	7.4	17,582	7.6	18,786	8.1	19,185	8.3	19,721	8.5
55～59	13,625	5.9	14,430	6.3	14,678	6.4	15,552	6.7	16,375	7.1
60～64	13,263	5.7	12,854	5.6	12,722	5.5	12,749	5.5	12,943	5.6
65～69	17,371	7.5	16,098	7.0	14,936	6.5	13,993	6.1	13,253	5.7
70～74	19,343	8.4	20,133	8.7	20,652	8.9	19,477	8.4	18,019	7.8
75～79	16,901	7.3	16,665	7.2	15,862	6.9	16,505	7.1	17,088	7.4
80～84	10,224	4.4	11,038	4.8	11,986	5.2	12,817	5.6	13,639	5.9
85～89	4,829	2.1	5,415	2.3	6,143	2.7	6,745	2.9	7,189	3.1
90～94	1,935	0.8	1,998	0.9	2,167	0.9	2,309	1.0	2,523	1.1
95～99	509	0.2	542	0.2	616	0.3	639	0.3	654	0.3
100歳以上	77	0.0	84	0.0	88	0.0	83	0.0	91	0.0
年齢不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：住民基本台帳)

4 年齢別人口

(令和5年10月1日現在)

年齢(歳)	男(人)	女(人)	計(人)	年齢(歳)	男(人)	女(人)	計(人)
総計	114,225	116,619	230,844				
0	582	549	1,131	51	2,145	1,882	4,027
1	672	572	1,244	52	2,080	1,925	4,005
2	706	626	1,332	53	1,945	1,807	3,752
3	714	615	1,329	54	1,981	1,836	3,817
4	727	688	1,415	55	1,854	1,755	3,609
5	775	724	1,499	56	1,838	1,712	3,550
6	775	749	1,524	57	1,393	1,365	2,758
7	848	753	1,601	58	1,732	1,669	3,401
8	875	776	1,651	59	1,525	1,532	3,057
9	868	798	1,666	60	1,401	1,355	2,756
10	881	833	1,714	61	1,353	1,291	2,644
11	900	800	1,700	62	1,270	1,256	2,526
12	941	875	1,816	63	1,277	1,232	2,509
13	964	910	1,874	64	1,210	1,298	2,508
14	941	911	1,852	65	1,244	1,266	2,510
15	1,004	923	1,927	66	1,233	1,309	2,542
16	955	994	1,949	67	1,304	1,265	2,569
17	925	941	1,866	68	1,354	1,450	2,804
18	946	926	1,872	69	1,324	1,504	2,828
19	982	999	1,981	70	1,470	1,623	3,093
20	1,035	1,057	2,092	71	1,550	1,793	3,343
21	1,096	1,099	2,195	72	1,568	1,937	3,505
22	1,177	1,057	2,234	73	1,717	2,113	3,830
23	1,104	1,151	2,255	74	1,935	2,313	4,248
24	1,074	1,123	2,197	75	1,905	2,319	4,224
25	1,120	1,111	2,231	76	1,843	2,333	4,176
26	1,158	1,130	2,288	77	1,163	1,470	2,633
27	1,141	1,111	2,252	78	1,253	1,511	2,764
28	1,182	1,065	2,247	79	1,439	1,852	3,291
29	1,179	1,155	2,334	80	1,479	1,764	3,243
30	1,144	1,090	2,234	81	1,356	1,724	3,080
31	1,160	1,026	2,186	82	1,314	1,637	2,951
32	1,214	1,040	2,254	83	1,079	1,391	2,470
33	1,110	1,021	2,131	84	846	1,049	1,895
34	1,139	1,042	2,181	85	819	1,009	1,828
35	1,192	1,104	2,296	86	720	954	1,674
36	1,189	1,049	2,238	87	648	876	1,524
37	1,253	1,103	2,356	88	517	718	1,235
38	1,283	1,154	2,437	89	357	571	928
39	1,351	1,214	2,565	90	276	522	798
40	1,356	1,233	2,589	91	185	405	590
41	1,401	1,282	2,683	92	159	346	505
42	1,378	1,330	2,708	93	106	250	356
43	1,493	1,359	2,852	94	73	201	274
44	1,573	1,403	2,976	95	51	161	212
45	1,705	1,491	3,196	96	31	125	156
46	1,623	1,485	3,108	97	21	117	138
47	1,796	1,619	3,415	98	17	70	87
48	1,971	1,679	3,650	99	5	56	61
49	2,143	1,883	4,026	100歳以上	9	82	91
50	2,130	1,990	4,120				

(資料：住民基本台帳)

第二章 人口

5 町（丁）字別人口

町（丁）字名	世帯	人口計	男	女	町（丁）字名	世帯	人口計	男	女
合計	111,456	230,844	114,225	116,619	梅田本町1丁目	265	467	255	212
					" 2丁目	904	1,546	782	764
小計（粕壁）	23,041	45,488	22,229	23,259	内 牧	1,891	4,073	2,008	2,065
粕 壁	1,602	3,129	1,530	1,599	南 栄 町	35	50	23	27
粕壁1丁目	271	521	232	289	栄町1丁目	1,092	2,205	1,123	1,082
" 2丁目	326	585	273	312	" 2丁目	623	1,308	672	636
" 3丁目	484	1,004	492	512	" 3丁目	778	1,619	796	823
" 4丁目	102	197	98	99					
中央1丁目	1,312	2,088	1,019	1,069	小計（幸松）	10,264	22,016	10,964	11,052
" 2丁目	797	1,503	735	768	八 丁 目	1,932	4,123	2,032	2,091
" 3丁目	948	1,970	1,004	966	小 湊	4,497	9,387	4,690	4,697
" 4丁目	242	494	234	260	不 動 院 野	462	1,005	498	507
" 5丁目	675	1,185	577	608	樋 籠	441	980	495	485
" 6丁目	283	513	242	271	牛 島	2,181	4,818	2,431	2,387
" 7丁目	543	1,079	516	563	樋 堀	661	1,504	723	781
" 8丁目	397	803	383	420	新 川	90	199	95	104
浜川戸1丁目	312	646	302	344					
" 2丁目	244	454	238	216	小計（豊野）	8,589	18,733	9,400	9,333
粕壁東1丁目	1,061	2,117	1,025	1,092	赤 沼	594	1,324	682	642
" 2丁目	772	1,513	719	794	銚 子 口	389	870	424	446
" 3丁目	937	1,863	932	931	藤 塚	4,857	10,427	5,198	5,229
" 4丁目	760	1,632	803	829	六 軒 町	1,119	2,458	1,251	1,207
" 5丁目	844	1,715	820	895	本 田 町 1 丁 目	338	790	401	389
" 6丁目	688	1,475	736	739	" 2 丁 目	607	1,342	656	686
緑町1丁目	688	1,422	719	703	豊野町1丁目	685	1,522	788	734
" 2丁目	888	1,863	926	937	" 2 丁 目	0	0	0	0
" 3丁目	661	1,437	701	736	" 3 丁 目	0	0	0	0
" 4丁目	744	1,574	745	829					
" 5丁目	199	421	204	217	小計（武里）	26,547	52,816	26,019	26,797
" 6丁目	1,461	2,804	1,391	1,413	千 間 1 丁 目	322	639	316	323
南 1 丁 目	719	1,352	661	691	備 後 西 1 丁 目	584	1,134	545	589
" 2丁目	631	1,408	686	722	" 2 丁 目	600	1,262	611	651
" 3丁目	1,127	2,241	1,099	1,142	" 3 丁 目	692	1,330	683	647
" 4丁目	1,472	2,785	1,341	1,444	" 4 丁 目	445	983	517	466
" 5丁目	664	1,345	672	673	" 5 丁 目	226	457	234	223
八木崎町	187	350	174	176	備 後 東 1 丁 目	1,012	1,890	957	933
					" 2 丁 目	1,182	2,345	1,154	1,191
小計（内牧）	6,765	13,878	6,994	6,884	" 3 丁 目	707	1,567	800	767
梅 田	0	0	0	0	" 4 丁 目	122	301	160	141
梅 田 1 丁 目	623	1,316	662	654	" 5 丁 目	116	295	146	149
" 2丁目	320	642	335	307	" 6 丁 目	562	1,120	564	556
" 3丁目	332	674	359	315	" 7 丁 目	989	2,004	988	1,016

注) 小計（武里）に団地計を含む。

(資料：住民基本台帳)

第二章 人口

(令和5年10月1日現在 単位：世帯、人)

町(丁)字名	世帯	人口計	男	女	町(丁)字名	世帯	人口計	男	女
備後東8丁目	776	1,610	777	833	大沼1丁目	335	726	359	367
一ノ割	281	602	306	296	" 2丁目	361	743	377	366
一ノ割1丁目	1,283	2,216	1,062	1,154	" 3丁目	624	1,360	675	685
" 2丁目	544	1,080	544	536	" 4丁目	833	2,175	1,033	1,142
" 3丁目	649	1,449	710	739	" 5丁目	573	1,251	620	631
" 4丁目	713	1,520	747	773	" 6丁目	440	979	483	496
武里中野	865	2,049	997	1,052	" 7丁目	165	356	182	174
薄谷	322	857	428	429	豊町1丁目	512	1,101	559	542
大場	3,357	7,179	3,549	3,630	" 2丁目	692	1,417	698	719
大畑	1,628	3,216	1,556	1,660	" 3丁目	283	612	314	298
大枝	3,100	6,373	3,143	3,230	" 4丁目	114	206	115	91
増田新田	466	1,025	492	533	" 5丁目	794	1,679	857	822
団地計	5,181	7,925	3,847	4,078	" 6丁目	469	1,023	515	508
団地1街区	1,231	1,905	935	970	小計(庄和)	16,189	36,508	18,188	18,320
" 2街区	0	0	0	0	水角	226	526	271	255
" 3街区	1,066	1,614	782	832	赤崎	143	332	166	166
" 4街区	411	615	297	318	飯沼	74	192	92	100
" 5街区	501	796	370	426	米崎	184	392	194	198
" 6街区	1,181	1,828	884	944	米島	3,144	6,875	3,391	3,484
" 7街区	0	0	0	0	東中野	1,524	3,801	1,926	1,875
" 8街区	790	1,166	578	588	新宿新田	1,794	3,915	1,935	1,980
" 9街区	1	1	1	0	永沼	386	942	482	460
小計(豊春)	19,731	42,140	20,792	21,348	下柳	317	711	390	321
谷原新田	298	706	310	396	上柳	250	588	302	286
上大増新田	209	420	184	236	上金崎	72	177	88	89
下大増新田	90	217	105	112	金崎	442	1,031	503	528
増富	2,685	5,585	2,793	2,792	西金野井	4,668	10,348	5,148	5,200
増戸	326	813	419	394	大衾	1,437	3,166	1,492	1,674
下蛭田	1,435	2,978	1,480	1,498	神間	128	367	188	179
花積	647	1,160	574	586	榎	63	137	75	62
道口蛭田	811	1,446	708	738	立野	150	338	171	167
上蛭田	2,479	5,010	2,442	2,568	櫛	93	224	107	117
道順川戸	180	401	186	215	小平	60	153	82	71
南中曾根	1,841	3,895	1,910	1,985	下吉妻	45	111	56	55
新方袋	252	611	304	307	上吉妻	126	236	136	100
西八木崎1丁目	127	308	147	161	西宝珠花	519	1,132	559	573
" 2丁目	127	267	140	127	西親野井	70	152	92	60
" 3丁目	270	572	274	298	塚崎	68	161	84	77
谷原1丁目	783	1,582	773	809	倉常	97	233	121	112
" 2丁目	625	1,257	605	652	芦橋	80	191	97	94
" 3丁目	406	915	455	460	木崎	29	77	40	37

第二章 人口

6 町(丁)字別面積・人口密度

町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)	町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)
合計	6,597.9	2,260.5	35.0	梅田本町1丁目	32.7	28.0	14.3
				〃 2丁目	18.3	18.3	75.0
小計(粕壁)	492.4	462.0	92.4	内 牧	305.6	26.9	13.3
粕 壁	41.1	41.1	76.1	南 栄 町	45.1	45.1	1.1
粕 壁 1丁目	7.6	7.5	68.6	栄 町 1丁目	26.2	26.2	84.2
〃 2丁目	7.7	7.1	76.0	〃 2丁目	21.3	21.3	61.5
〃 3丁目	8.9	8.6	112.8	〃 3丁目	16.7	16.7	100.0
〃 4丁目	5.3	5.3	37.2				
中 央 1丁目	22.8	22.8	91.6	小計(幸松)	718.3	217.1	30.7
〃 2丁目	14.7	14.7	101.8	八 丁 目	127.0	48.8	32.5
〃 3丁目	16.5	16.5	122.1	小 湊	147.3	114.3	63.7
〃 4丁目	10.4	10.4	47.0	不 動 院 野	193.5	7.0	5.2
〃 5丁目	10.2	10.2	118.0	樋 籠	103.5	-	9.5
〃 6丁目	8.3	8.3	61.6	牛 島	96.0	33.7	50.2
〃 7丁目	12.0	12.0	85.2	樋 堀	23.0	13.3	65.4
〃 8丁目	8.2	8.2	98.9	新 川	28.0	-	7.1
浜川戸1丁目	9.9	9.9	65.3				
〃 2丁目	6.8	6.8	64.7	小計(豊野)	505.8	215.2	37.0
粕壁東1丁目	14.0	14.0	151.2	赤 沼	130.0	-	10.2
〃 2丁目	17.4	14.3	85.7	銚 子 口	105.3	-	8.3
〃 3丁目	17.0	17.0	112.8	藤 塚	162.2	109.8	64.3
〃 4丁目	17.6	15.9	91.8	六 軒 町	24.9	23.9	98.7
〃 5丁目	15.6	15.6	113.0	本 田 町 1丁目	10.3	10.3	76.7
〃 6丁目	19.4	18.0	76.3	〃 2丁目	15.1	15.1	84.1
緑 町 1丁目	13.0	13.0	109.4	豊野町1丁目	20.2	20.2	75.3
〃 2丁目	18.2	16.5	103.9	〃 2丁目	29.6	28.8	0.0
〃 3丁目	19.0	14.3	77.4	〃 3丁目	8.2	7.1	0.0
〃 4丁目	18.0	14.0	92.8				
〃 5丁目	19.1	6.3	23.1	小計(武里)	761.7	407.1	69.3
〃 6丁目	23.2	23.2	122.6	千 間 1丁目	5.5	5.5	116.2
南 1丁目	20.6	20.6	65.6	備後西1丁目	8.3	8.3	136.6
〃 2丁目	12.7	12.7	110.7	〃 2丁目	8.8	8.8	142.5
〃 3丁目	16.5	16.5	135.2	〃 3丁目	12.0	12.0	114.2
〃 4丁目	22.0	22.0	130.7	〃 4丁目	11.1	11.1	85.2
〃 5丁目	14.1	14.1	95.0	〃 5丁目	8.8	8.8	53.9
八 木 崎 町	4.6	4.6	76.1	備後東1丁目	16.1	16.1	117.4
				〃 2丁目	20.4	20.4	120.1
小計(内牧)	529.2	243.4	25.9	〃 3丁目	20.0	20.0	80.7
梅 田	27.0	27	0.0	〃 4丁目	20.5	-	16.0
梅 田 1丁目	16.3	13.9	80.7	〃 5丁目	19.6	-	14.6
〃 2丁目	12.0	12.0	48.6	〃 6丁目	12.4	12.4	92.8
〃 3丁目	8.0	8.0	77.0	〃 7丁目	14.5	14.5	142.1

注) 面積値については、現在、埼玉県都市整備部都市計画課と調整中。

(資料: 住民基本台帳・都市計画課)

第二章 人口

(令和5年10月1日現在)

町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)	町(丁)字名	面積 (ha)	市街化区域 面積 (ha)	人口密度 (1haあたり)
備後東8丁目	8.1	8.1	198.8	大沼1丁目	8.6	8.6	84.4
一ノ割	105.1	-	5.7	〃 2丁目	9.5	9.5	80.8
一ノ割1丁目	19.3	19.3	114.8	〃 3丁目	9.9	9.9	136.6
〃 2丁目	8.3	8.3	121.9	〃 4丁目	15.0	15.0	147.3
〃 3丁目	12.7	12.7	118.6	〃 5丁目	13.8	13.8	89.6
〃 4丁目	14.0	14.0	113.1	〃 6丁目	13.3	13.3	74.9
武里中野	68.1	3.3	30.1	〃 7丁目	14.8	14.8	24.1
薄谷	34.9	-	24.6	豊町1丁目	12.0	12.0	91.8
大場	109.9	52.1	65.3	〃 2丁目	11.7	11.7	125.6
大畑	30.9	27.9	104.1	〃 3丁目	6.4	6.4	98.9
大枝	63.9	63.9	99.7	〃 4丁目	4.1	4.1	46.6
増田新田	48.9	-	21.0	〃 5丁目	13.9	13.9	125.5
団地計	59.6	59.6	133.0	〃 6丁目	10.2	10.2	103.1
団地1街区	11.1	11.1	171.6	小計(庄和)	2,815.0	329.0	13.0
〃 2街区	6.0	6.0	0.0	水角	139.6	-	3.8
〃 3街区	7.4	7.4	218.1	赤崎	120.0	-	2.8
〃 4街区	4.4	4.4	139.8	飯沼	102.6	-	1.9
〃 5街区	6.8	6.8	117.1	米崎	42.4	4.2	9.2
〃 6街区	9.2	9.2	198.7	米島	89.7	88.5	76.6
〃 7街区	2.6	2.6	0.0	東中野	108.4	7.5	35.1
〃 8街区	7.2	7.2	161.9	新宿新田	105.9	44.3	37.0
〃 9街区	4.9	4.9	0.2	永沼	163.9	-	5.7
小計(豊春)	775.5	386.7	54.3	下柳	160.4	-	4.4
谷原新田	89.3	-	7.9	上柳	155.7	-	3.8
上大増新田	50.6	-	8.3	上金崎	84.2	-	2.1
下大増新田	50.4	-	4.3	金崎	135.7	4.6	7.6
増富	56.3	55.3	99.2	西金野井	207.5	128.8	49.9
増戸	73.7	1.9	11.0	大衾	53.9	51.1	58.7
下蛭田	37.9	26.5	78.6	神間	161.5	-	2.3
花積	32.4	0.8	35.8	榎	68.9	-	2.0
道口蛭田	14.1	12.3	102.6	立野	97.9	-	3.5
上蛭田	50.0	49.8	100.2	櫛	96.6	-	2.3
道順川戸	7.4	7.4	54.2	小平	115.4	-	1.3
南中曾根	64.3	33.8	60.6	下吉妻	85.9	-	1.3
新方袋	51.6	1.4	11.8	上吉妻	96.3	-	2.5
西八木崎1丁目	4.0	4.0	77.0	西宝珠花	67.5	-	16.8
〃 2丁目	4.4	4.4	62.3	西親野井	66.7	-	2.3
〃 3丁目	7.4	7.4	78.8	塚崎	33.0	-	4.9
谷原1丁目	12.7	12.7	124.6	倉常	112.3	-	2.1
〃 2丁目	10.5	10.5	119.7	芦橋	86.8	-	2.2
〃 3丁目	15.3	15.3	60.7	木崎	56.3	-	1.4

第二章 人口

7 年次別人口動態の推移（総人口）

(各年10月1日現在)

年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
人口(人)	233,558	233,196	232,007	230,844
自然増減数(人)(A)	△ 1,205	△ 1,189	△ 1,580	△ 1,827
社会増減数(人)(B)	529	827	391	664
C=A+B(人)	△ 676	△ 362	△ 1,189	△ 1,163
増減率(%)	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.5

(資料：住民基本台帳・市民課)

注) 自然増減数・社会増減数は、自然動態・社会動態を参照。

8 自然動態の推移（総人口）

(各年10月1日現在)

年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
出生(人)	1,295	1,281	1,200	1,161
死亡(人)	2,500	2,470	2,780	2,988
自然増減数(人)	△ 1,205	△ 1,189	△ 1,580	△ 1,827
出生率(‰)	5.5	5.5	5.2	5.0
死亡率(‰)	10.7	10.6	12.0	12.9
自然増加率(‰)	△ 5.2	△ 5.1	△ 6.8	△ 7.9

(資料：住民基本台帳・市民課)

注) 出生率・死亡率・自然増加率=年間件数/基礎人口×1,000

9 社会動態の推移（総人口）

(各年10月1日現在)

年次	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
転入(人)	8,518	8,675	8,652	8,956
転出(人)	7,989	7,848	8,261	8,292
社会増減数(人)	529	827	391	664
転入率(%)	3.6	3.7	3.7	3.9
転出率(%)	3.4	3.4	3.6	3.6
社会増加率(%)	0.2	0.4	0.2	0.3

(資料：住民基本台帳・市民課)

注) 転入率・転出率・社会増加率=年間件数/基礎人口×100

10 地域別転出入人口の状況（総人口）

（各年10月1日現在 単位：人）

地域別	令和5年	
	転入者数	転出者数
総数	8,956	8,292
県内	3,798	3,610
茨城県	252	295
栃木県	200	156
群馬県	146	130
千葉県	726	692
東京都	1,184	1,283
神奈川県	324	389
北海道	112	84
東北	251	163
北陸	105	62
中部	260	235
近畿	257	229
中国	80	69
四国	32	28
九州	151	108
国外・その他	1,078	759

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）転入者数の国外・その他は職権記載・帰化等を含んだもの。転出者数の国外・その他は職権消除・国籍離脱等を含んだもの。

11 国籍別外国人人口

（各年10月1日現在 単位：人）

年次	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	3,945	4,276	4,489	4,904	5,346
韓国	279	281	267	261	268
中国	989	1005	1028	1032	1105
フィリピン	753	769	775	816	841
ブラジル	50	48	54	54	57
アメリカ	37	33	31	36	42
その他	1,837	2,140	2,334	2,705	3,033

（資料：住民基本台帳・市民課）

注）無国籍者を除く。

第二章 人口

1 2 埼玉県内市別人口状況

(令和6年1月1日現在)

市名	総数(人)	男(人)	女(人)	面積(k㎡)
県計	7,393,780	3,696,661	3,697,119	3,797.75
市計	6,897,950	3,441,123	3,456,827	2,823.05
さいたま市	1,339,333	664,122	675,211	217.43
川越市	353,183	176,179	177,004	109.13
熊谷市	193,132	96,619	96,513	159.82
川口市	604,715	305,992	298,723	61.95
行田市	78,741	39,017	39,724	67.49
秩父市	59,244	28,988	30,256	境界未定(注1)
所沢市	344,070	169,810	174,260	72.11
飯能市	78,445	39,217	39,228	193.05
加須市	112,179	56,462	55,717	133.30
本庄市	77,526	38,703	38,823	89.69
東松山市	90,651	45,600	45,051	65.35
春日部市	231,726	114,820	116,906	66.00
狭山市	149,360	74,532	74,828	48.99
羽生市	53,951	27,120	26,831	58.64
鴻巣市	117,798	58,321	59,477	67.44
深谷市	141,681	70,740	70,941	138.37
上尾市	230,229	113,968	116,261	45.51
草加市	250,966	126,552	124,414	27.46
越谷市	343,866	170,503	173,363	60.24
蕨市	75,282	38,123	37,159	5.11
戸田市	141,887	72,079	69,808	18.19
入間市	145,721	72,022	73,699	44.69
朝霞市	144,062	72,624	71,438	18.34
志木市	76,416	37,796	38,620	9.05
和光市	83,962	43,069	40,893	11.04
新座市	165,730	82,435	83,295	22.78
桶川市	74,680	36,892	37,788	25.35
久喜市	150,987	75,206	75,781	82.41
北本市	65,751	32,518	33,233	19.82
八潮市	92,339	47,936	44,403	18.02
富士見市	112,839	55,349	57,490	19.77
三郷市	142,410	71,811	70,599	境界未定(注2)
蓮田市	61,211	30,397	30,814	27.28
坂戸市	99,763	49,844	49,919	41.02
幸手市	49,404	24,824	24,580	33.93
鶴ヶ島市	70,190	34,700	35,490	17.65
日高市	54,615	27,153	27,462	47.48
吉川市	73,001	36,474	36,527	31.66
ふじみ野市	114,156	56,420	57,736	14.64
白岡市	52,748	26,186	26,562	24.92

注) 1 秩父市及び秩父郡横瀬町の境界は一部未定。(参考値 577.83 k㎡)

2 三郷市及び東京都葛飾区の境界は一部未定。(参考値 30.13 k㎡)

(資料：埼玉県町(丁)字別人口調査結果報告、国土交通省国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調」)

第三章 経済・労働

1 事業所数・従業者数の推移（民営）

区分	事業所（所）	従業者（人）
平成24年	7,518	62,371
平成26年	7,831	66,928
平成28年	6,934	61,352
令和元年	8,373	70,776
令和3年	7,876	67,553

注) 男女別の不詳を含む。

注) 事業所内容不詳を含まない。

注) 令和元年度より経済センサス基礎調査について、前回活動調査の結果をもとに事業所の新規新設・休廃業の活動状況を調査しているものです。

※資料：平成24年 … 経済センサス活動調査（基準日：2月1日）
 平成26年 … 経済センサス基礎調査（基準日：7月1日）
 平成28年 … 経済センサス活動調査（基準日：6月1日）
 令和元年 … 経済センサス基礎調査（基準日：6月1日）
 令和3年 … 経済センサス活動調査（基準日：6月1日）

2 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移

（令和2年までは、従業者4人以上の事業所が対象）

年次	事業所数	従業者数（人）	製造品出荷額等（万円）
平成22年	257	5,839	14,075,795
平成24年	262	5,861	14,648,679
平成25年	243	5,644	14,596,177
平成26年	242	5,745	16,433,423
平成29年	229	6,284	18,612,557
平成30年	215	6,467	19,323,779
令和元年	211	6,492	20,324,187
令和2年	207	6,806	20,471,322
令和3年	198	6,329	21,007,568

※令和2年までは工業統計調査を実施（平成23年・27年・28年は実施なし）。

令和3年からは経済センサス - 活動調査を実施。

（資料：工業統計調査、経済センサス - 活動調査）

3 卸売業・小売業の推移

年・区分	事業所数（所）			従業員数（人）			年間商品販売額（百万円）		
	合計	卸売	小売	合計	卸売	小売	合計	卸売	小売
平成19年	1,777	317	1,460	13,842	2,377	11,465	336,178	144,296	191,883
平成26年	1,430	264	1,166	12,040	1,997	10,043	340,173	134,936	205,237
平成28年	1,518	305	1,213	13,464	2,173	11,291	392,363	155,435	236,928
令和3年	1,327	259	1,068	12,083	1,924	10,159	345,684	123,526	222,158

※平成26年までは商業統計調査を実施。

平成28年からは経済センサス - 活動調査を実施。

（資料：商業統計調査、経済センサス - 活動調査）

第三章 経済・労働

4 農家数・農家人口・農業就業人口及び経営耕地面積

(各年2月1日現在)

年次	経営体数(※1)				農家人口(人)	農業就業人口(人)	経営耕地面積(ha)			
	総数	主業	準主業	副業的			総計	田	畑	樹園地
平成12年	1,903	172	170	1,561	9,339	3,233	2,163	1,793	347	23
平成17年	1,705	269	221	1,215	7,762	2,867	1,966	1,700	243	23
平成22年	1,568	320	132	1,116	6,593	2,245	1,918	1,639	260	19
平成27年	1,305	316	114	875	4,912	1,908	1,781	1,521	241	19
令和2年	957	119	174	664	3,392	2,313	1,889	1,606	257	26

注1) 販売農家のみ集計。平成12年・平成17年は市町合併前の合算数値。

注2) 平成27年までは農家戸数の総数、専業、兼業(第1種、第2種)で集計。

注3) 農家人口は令和2年より個人経営体の世帯員数で集計。

注4) 農業就業人口は令和2年より個人経営体の農業従事者数で集計。

(資料：農林業センサス)

5 労働組合状況

(令和5年6月30日現在)

区 分	組 合 数(組合)	組 合 員 数(人)
総 数	25	6,086
企 業 規 模 別 内 訳		
2 9 人 以 下	—	—
3 0 ~ 9 9	4	134
1 0 0 ~ 2 9 9	X	X
3 0 0 ~ 4 9 9	X	X
5 0 0 ~ 9 9 9	X	X
1, 0 0 0 ~ 4, 9 9 9	4	322
5, 0 0 0 人 以 上	7	3,076
そ の 他	4	2,072
国 公 営	3	47
法 規 別 内 訳		
労 組 法	22	6,039
行 労 法	—	—
地 公 労 法	—	—
国 公 法	X	X
地 公 法	X	X

注) : 秘匿した箇所(X)についても総数に含まれている。

(資料：県産業労働部雇用労働課)

6 市民所得関連指標

区 分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
経済成長率《前年度比》 (%)	1.0	1.3	0.3	5.0	△ 2.5
市町村内総生産 (百万円)	540,369	547,361	549,007	576,466	562,155
市町村民所得 (分配) (百万円)	579,830	594,895	592,195	590,759	560,879
雇用者報酬 (百万円)	440,017	444,959	457,320	453,232	443,432
面積 (k㎡)	66.0	66.0	66.0	66.0	66.0
1k㎡当たり市内総生産 (百万円)	8,187	8,293	8,318	8,734	8,518
就業者1人当たり市内純生産 (千円)	4,564	4,589	4,545	4,648	4,529
1人当たり市民所得 (千円)	2,497	2,567	2,567	2,565	2,441
雇用者1人当たり雇用者報酬 (千円)	3,966	3,973	4,032	3,929	4,041
市町村内通勤就業者数 (人)	83,418	84,083	84,687	85,909	83,988
年度推計人口 (人)	232,216	231,738	230,720	230,319	229,792
市町村内常住雇用者数 (人)	110,941	112,001	113,430	115,369	109,730
1人当たり県民所得 (千円)	2,958	3,067	3,047	3,035	2,890
1人当たり市民所得の増加率 (%)	0.8	2.7	0.0	△ 0.1	△ 5.1

(資料：令和2年度 埼玉の市町村民経済計算)

市町村民経済計算とは	市町村民経済計算は、市町村における経済活動を生産、分配の二面から推計したもので、市町村経済の実態をとらえることができる総合的な経済指標である。また、県経済における位置づけや他の市町村との比較により市町村の経済の特色を明らかにし、各種行政施策の基礎資料とするものである。 なお、「市町村民経済計算」は、最新年度の数値が公表されると、過去に遡って数値が改訂される。
分 配	市町村民所得 (分配) とは、新たに生み出された付加価値が生産に参加した諸要素に分配された合計で、雇用者報酬、財産所得、企業所得ごとに表したものをいう。
経 済 成 長 率	$(\text{当該年度総生産} - \text{前年度総生産}) \div \text{前年度総生産} \times 100$
就 業 者 1 人 当 たり 市 内 総 生 産	$= \text{市内総生産} \div \text{市内通勤就業者数}$ 市の労働生産性を表す。
推 計 人 口	その年度の10/1現在の総務省統計局の推計人口を県統計課の推計人口により調整したもの。
1 人 当 たり 市 民 所 得	$= \text{市民所得 (分配)} \div \text{推計人口}$ 市町村の経済水準を表す。
市 民 所 得 (分 配)	雇用者報酬、財産所得、企業所得からなり、「1人当たり市町村民所得」は、企業の利益なども含めた市町村全体の所得水準を表している。個人の給与や実収入の平均値ではない。
県 民 所 得	市内総生産と同義であるが、県計のものである。

第三章 経済・労働

7 市内総生産

(単位：百万円)

	実 績				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
市内総生産	540,369	547,361	549,007	576,466	562,155
第1次産業	1,976	1,905	1,779	1,724	1,552
農業	1,967	1,903	1,774	1,719	1,548
林業	7	-	-	-	-
水産業	2	2	5	5	4
第2次産業	114,076	114,656	120,549	113,582	117,562
鉱業	-	-	-	-	-
製造業	84,069	85,585	90,456	85,350	87,324
建設業	30,007	29,072	30,093	28,232	30,238
第3次産業	421,042	426,769	422,267	457,824	440,388
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	14,631	15,312	16,614	20,653	21,234
卸売・小売業	64,282	64,277	62,859	75,645	75,409
運輸・郵便業	21,007	21,819	22,669	25,998	19,671
宿泊・飲食サービス業	14,360	14,758	14,795	15,209	10,377
情報通信業	5,610	5,349	5,551	5,687	5,896
金融・保険業	27,012	27,642	28,839	27,723	26,596
不動産業	101,718	102,393	93,454	98,013	95,217
専門・科学技術、業務支援サービス業	31,466	32,186	32,342	34,386	35,457
公務	30,447	30,477	30,164	30,706	31,100
教育	22,079	22,466	22,451	21,860	21,286
保健衛生・社会事業	65,515	66,445	69,283	79,294	77,569
その他のサービス業	22,914	23,646	23,247	22,649	20,574
輸入品に課される税・関税	7,716	8,590	9,255	9,999	9,946
(控除)総資本形成に係る消費税	4,441	4,559	4,842	6,663	7,295
	構 成 比 (単 位 : %)				
市内総生産	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
第1次産業	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
農業	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3
林業	0.0	-	-	-	-
水産業	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
第2次産業	21.1	20.9	22.0	19.7	20.9
鉱業	-	-	-	-	-
製造業	15.6	15.6	16.5	14.8	15.5
建設業	5.6	5.3	5.5	4.9	5.4
第3次産業	77.9	78.0	76.9	79.4	78.3
電気・ガス・水道・廃棄物処理業	2.7	2.8	3.0	3.6	3.8
卸売・小売業	11.9	11.7	11.4	13.1	13.4
運輸・郵便業	3.9	4.0	4.1	4.5	3.5
宿泊・飲食サービス業	2.7	2.7	2.7	2.6	1.8
情報通信業	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
金融・保険業	5.0	5.1	5.3	4.8	4.7
不動産業	18.8	18.7	17.0	17.0	16.9
専門・科学技術、業務支援サービス業	5.8	5.9	5.9	6.0	6.3
公務	5.6	5.6	5.5	5.3	5.5
教育	4.1	4.1	4.1	3.8	3.8
保健衛生・社会事業	12.1	12.1	12.6	13.8	13.8
その他のサービス業	4.2	4.3	4.2	3.9	3.7
輸入品に課される税・関税	1.6	1.5	1.6	1.7	1.8
(控除)総資本形成に係る消費税	0.7	0.8	0.8	1.2	1.3

※市内総生産の計算(第1次産業+第2次産業+第3次産業+輸入品に課される税・関税-(控除)総資本形成に係る消費税)
(資料：令和2年度 埼玉県市町村民経済計算)

8 職業紹介

(1) 新規求人・求職者等の推移

(単位：人)

年度	求人数	求職者数	就職者数
平成30年度	26,233	16,312	4,312
令和元年度	25,004	15,685	4,024
令和2年度	19,970	16,090	3,257
令和3年度	21,089	15,799	3,232
令和4年度	22,978	15,451	3,180

注) 求人数の総数には、男女共有数を含み、また学卒を除きパートを含む。

(資料：春日部公共職業安定所)

(2) 年間有効求人・求職等の推移

(単位：人)

年度	求人数	求職者数	紹介数	
			総数	うち 雇用保険受給資格者
平成30年度	75,944	78,821	23,610	3,911
令和元年度	73,759	79,381	21,233	3,619
令和2年度	58,379	87,539	17,735	3,268
令和3年度	60,988	86,941	18,784	3,488
令和4年度	67,609	86,376	15,984	2,567

注) 求人数の総数には、男女共有数を含み、また学卒を除きパートを含む。

(資料：春日部公共職業安定所)

第四章 市民生活

1 住居の種類、住宅の所有関係別世帯数・世帯人員

(各年10月1日現在)

区 分		世帯数 (世帯)	世帯人員 (人)	1世帯当たり 人員(人)
平成 22 年	一般世帯総数	91,457	234,530	2.56
	住宅に住む一般世帯	90,901	233,857	2.57
	主世帯	90,237	232,400	2.58
	持ち家	62,749	178,684	2.85
	公営・公団・公社の借家	5,855	12,374	2.11
	民営の借家	20,628	39,253	1.90
	給与住宅	1,005	2,089	2.08
	間借り	664	1,457	2.19
	住宅以外に住む一般世帯	556	673	1.21
平成 27 年	一般世帯総数	94,379	229,687	2.43
	住宅に住む一般世帯	93,699	228,592	2.44
	主世帯	93,007	227,116	2.44
	持ち家	65,099	176,299	2.71
	公営・公団・公社の借家	5,791	11,017	1.90
	民営の借家	21,231	38,069	1.79
	給与住宅	886	1,731	1.95
	間借り	692	1,476	2.13
	住宅以外に住む一般世帯	680	1,095	1.61
令和 2 年	一般世帯総数	97,528	226,124	2.32
	住宅に住む一般世帯	96,973	225,235	2.32
	主世帯	95,854	223,203	2.33
	持ち家	67,766	174,457	2.57
	公営・公団・公社の借家	5,701	10,193	1.79
	民営の借家	21,159	36,621	1.73
	給与住宅	1,228	1,932	1.57
	間借り	1,119	2,032	1.82
	住宅以外に住む一般世帯	555	889	1.60

(資料：国勢調査)

第四章 市民生活

2 住宅の所有の関係、建て方別世帯数

(令和2年10月1日現在 単位：世帯)

所有の関係	建て方 総数※	一戸建	長屋建	共同住宅					その他
				総数	1・2階建	3～5階建	6～10階建	11階以上	
住宅に住む一般世帯	96,973	60,784	813	35,332	12,532	15,639	5,310	1,851	44
主世帯	95,854	60,006	795	35,013	12,387	15,521	5,267	1,838	40
持ち家	67,766	57,770	222	9,745	148	3,981	3,987	1,629	29
公営・公団・公社の借家	5,701	31	63	5,607	10	5,543	54	-	-
民営の借家	21,159	2,093	492	18,566	11,730	5,587	1,087	162	8
給与住宅	1,228	112	18	1,095	499	410	139	47	3
間借り	1,119	778	18	319	145	118	43	13	4

(注) 総数については、住宅の建て方の不詳を含む。

(資料：国勢調査)

3 居住世帯の有無別住宅数及び住宅以外で人が居住する建物数

(各年10月1日現在)

年次	住宅数								住宅以外で人が居住する建物数(棟)
	総数	居住世帯あり			居住世帯なし				
		総数(戸)	同居世帯なし(戸)	同居世帯あり(戸)	総数(戸)	一時現在者のみ(戸)	空き家(戸)	建築中(戸)	
平成20年	99,570	87,680	86,790	900	11,890	480	11,210	210	70
平成25年	104,820	93,470	92,780	680	11,360	230	11,020	100	50
平成30年	105,430	95,670	95,460	210	9,750	160	9,490	100	120

(資料：住宅・土地統計調査)

4 住宅の建て方、所有の関係別専用住宅数

(平成30年10月1日現在 単位：戸)

所有の関係 建て方	専用住宅 総数※	持ち家	借家				
			総数	公営の借家	公団・公社の借家	民営借家	給与住宅
総数	94,120	65,340	27,530	900	4,340	21,600	700
一戸建	58,730	56,130	2,210	-	-	2,150	70
長屋建	530	90	360	-	-	320	40
共同住宅	34,850	9,100	24,960	900	4,340	19,130	600
その他	10	10	-	-	-	-	-

(注) 専用住宅総数は住宅の所有の関係不詳を含む。

(資料：住宅・土地統計調査)

5 建築確認済証交付件数

(単位：件)

年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度	令 和 5 年 度
件 数	1,112	993	989

(資料：建築課)

6 家 屋

(令和5年1月1日現在)

区 分	棟数 (棟)	床面積 (㎡)	評価額 (千円)	1㎡当たり 評価額 (円)
木 造 総 数	67,333	6,841,314	194,712,878	28,461
専 用 住 宅	57,999	5,946,185	178,266,865	29,980
併 用 住 宅	2,238	268,811	4,305,693	16,018
附 属 家	4,041	165,728	713,229	4,304
共 同 住 宅	1,333	291,548	7,726,416	26,501
旅 館 ・ 料 亭	3	779	18,730	24,044
事 務 所 ・ 店 舗 ・ 銀 行	922	102,793	2,814,155	27,377
病 院 (劇 場 ・ 映 画 館 含 む)	47	10,307	407,651	39,551
工 場 (倉 庫 含 む)	717	53,585	455,181	8,495
そ の 他	33	1,578	4,958	3,142
木 造 以 外 総 数	15,966	5,327,431	232,468,170	43,636
住 宅 ・ ア パ ー ト	9,328	2,591,912	107,765,730	41,578
そ の 他	6,638	2,735,519	124,702,440	45,586

(資料：資産税課)

第四章 市民生活

7 市営住宅状況

住宅の名称	所在地	構造	管理戸数 (戸)	一戸当たり の面積 (㎡)	建設年度
藤塚第一住宅	藤塚657番地	木造	1	36.0	昭和31年
藤塚第一住宅	〃	木造	1	29.8	昭和31年
藤塚第二住宅	藤塚644番地	木造	4	36.0	昭和31年
藤塚第二住宅	〃	木造	2	29.8	昭和31年
藤塚第一住宅	藤塚657番地	木造	4	29.8	昭和32年
藤塚第三住宅	藤塚432番地	木造	3	35.6	昭和34年
大池住宅	南四丁目13番	木造	3	35.6	昭和34年
藤塚第三住宅	藤塚432番地	木造	4	29.8	昭和34年
大池住宅	南四丁目13番	木造	2	29.8	昭和34年
備後住宅	備後東六丁目15番	木造	2	37.2	昭和37年
備後住宅	〃	木造	4	32.2	昭和37年
花積住宅	花積160番地	簡耐	20	31.4	昭和39年
東中野住宅	東中野1319番地	木造	5	32.3	昭和41年
新宿新田住宅	新宿新田351番地1	簡耐	5	36.5	昭和42年
新宿新田住宅	〃	簡耐	10	34.0	昭和42年
新宿新田住宅	〃	簡耐	5	36.5	昭和43年
新宿新田住宅	新宿新田351番地1	簡耐	10	34.0	昭和43年
上蛭田第二住宅	上蛭田100番地	中耐	24	34.3	昭和43年
東中野住宅	東中野1193番地	簡耐	5	42.7	昭和44年
東中野住宅	〃	簡耐	11	39.5	昭和44年

(資料：住宅政策課)

(令和6年3月末日現在)

住宅の名称	所在地	構造	管理戸数 (戸)	一戸当たり の面積 (㎡)	建設年度
新宿新田住宅	新宿新田351番地1	簡耐	5	42.7	昭和44年
新宿新田住宅	〃	簡耐	4	39.5	昭和44年
上蛭田第二住宅	上蛭田100番地	中耐	30	34.3	昭和44年
平松谷住宅	金崎1274番地17	簡耐	10	42.7	昭和47年
平松谷住宅	〃	簡耐	5	39.5	昭和47年
緑町住宅	緑町四丁目13番3号	中耐	60	60.9	昭和58年
緑町住宅	〃	中耐	58	60.9	昭和59年
西金野井住宅	西金野井31番地	中耐	12	78.1	昭和61年
西金野井住宅	〃	中耐	12	75.5	昭和61年
西金野井住宅	〃	中耐	12	84.6	昭和62年
西金野井住宅	〃	中耐	12	78.2	昭和62年
西金野井住宅	西金野井47番地1	中耐	6	78.2	昭和63年
西宝珠花北住宅	西宝珠花8番地2	中耐	6	56.9	平成5年
西宝珠花北住宅	〃	木造	7	73.4	平成5年
藤塚根郷住宅	藤塚546番地1	中耐	27	65.9	平成5年
藤塚根郷住宅	〃	中耐	23	52.5	平成5年
グランドソレイユ	千間一丁目20番	中耐	27	48.5	平成26年
K O U K E N	大場668番地1	中準耐	21	46.8	令和2年

第四章 市民生活

8 1世帯当たり1か月間の支出（総世帯）

項 目	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
集計世帯数（世帯）	8,319	8,182	8,167	8,088	7,999
世帯人員（人）	2.33	2.30	2.27	2.25	2.22
有業人員（人）	1.08	1.07	1.06	1.06	1.05
世帯主の年齢（歳）	59.30	59.30	59.30	59.40	59.50
消費支出（円）	246,399	249,704	233,568	235,120	244,231
食料（円）	62,819	63,482	63,145	62,531	63,597
（穀類）	5,081	5,076	5,297	5,072	5,003
（魚介類）	4,669	4,618	4,850	4,681	4,515
（肉類）	5,633	5,504	6,046	5,893	5,810
（乳卵類）	3,081	3,088	3,291	3,199	3,120
（野菜・海藻）	7,185	6,822	7,352	6,987	6,869
（果物）	2,402	2,407	2,512	2,523	2,469
（油脂・調味料）	2,828	2,813	3,062	2,990	2,975
（菓子類・調理食品）	13,531	14,040	14,498	15,108	15,633
（飲料）	3,996	4,155	4,267	4,280	4,371
（酒類）	2,667	2,752	3,061	3,100	3,023
（外食）	11,724	12,164	8,865	8,653	9,781
住居（円）	18,796	18,356	18,614	19,667	20,330
光熱・水道（円）	18,677	18,485	18,306	17,939	20,398
家具・家事用品（円）	8,818	9,402	10,014	9,720	9,724
被服及び履物（円）	8,990	9,074	7,370	7,255	7,640
保健医療（円）	11,238	11,820	11,710	11,896	12,061
交通・通信（円）	35,346	36,005	32,360	32,322	33,419
教育（円）	7,912	7,631	6,708	7,690	7,306
教養娯楽（円）	24,716	25,772	21,208	21,907	23,517
その他の消費支出（円）	49,086	49,678	44,133	44,192	46,239

注）単位未満は、四捨五入のため合計と必ずしも一致しない。

注）上記の値は全国結果である。

（資料：総務省統計局「家計調査年報」）

9 たばこ消費状況

(単位：千本)

年 度	総 数
令和元年度	252,698
令和2年度	240,950
令和3年度	238,521
令和4年度	241,665
令和5年度	242,820

注) 千本未満切り捨て
(資料：市民税課)

10 県内酒類販売消費数量

(単位：k0)

年度	合計		清酒		合成清酒		連続式 蒸留焼酎	単式 蒸留焼酎	みりん
	ビール	果実酒	甘 果 実 酒	味 酒	ウイスキー	ブランデー	発 泡 酒	原料用アル コール・ス ピリッツ	リキュール
平成30年度	90,860	19,033	262	8,356	206	25,161	29,165	124,299	28,913
令和元年度	84,525	17,862	299	8,550	194	21,129	31,271	123,260	19,723
令和2年度	76,884	23,766	339	8,792	189	24,699	38,378	140,553	22,585
令和3年度	82,808	24,186	253	9,039	161	25,028	46,708	136,475	18,365
令和4年度	90,605	24,439	279	9,675	158	23,154	43,966	126,466	16,143

注) 販売(消費)数量とは、酒類小売業者の販売数量のほか、酒類製造者及び酒類卸売業者の消費者への直接販売数量を含む数量。

注) 各表の計数は、単位未満を四捨五入しているため、表の内容の合計は一致しない。

(資料：国税庁HP「統計情報」)

第四章 市民生活

1 1 都市ガス需要状況

年次	世帯数（世帯） （1月1日現在）	供給戸数（戸） （12月31日現在）	普及率 （％）	年間供給量 （千m ³ ）
平成31年	99,220	66,555	67.1	38,918
令和2年	100,751	67,404	66.9	39,497
令和3年	104,134	68,155	65.4	39,637
令和4年	105,139	68,678	65.3	37,696
令和5年	111,753	68,055	60.9	36,706

注) 世帯数は、供給区域内の世帯数。
(資料：株式会社エナジー宇宙)

1 2 都市ガス用途別使用状況

(各年12月31日現在 単位：戸、千m³)

年次	区分	総数	家庭用	商業用	工業用	その他
令和元年	戸数	66,555	64,087	1,865	65	538
	使用量 (年間)	38,918	20,154	4,402	10,060	4,302
令和2年	戸数	67,404	64,949	1,848	67	540
	使用量 (年間)	39,497	20,605	3,937	10,585	4,370
令和3年	戸数	68,155	65,706	1,849	68	532
	使用量 (年間)	39,637	20,857	3,808	10,679	4,293
令和4年	戸数	68,678	66,238	1,839	68	533
	使用量 (年間)	37,696	20,338	3,648	9,275	4,435
令和5年	戸数	68,055	65,727	1,733	66	529
	使用量 (年間)	36,705	18,200	3,752	10,396	4,357

(資料：株式会社エナジー宇宙)

1 3 口径別調定水量

(単位：m³)

年 度	調定 総水量	13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100 mm	150 mm
令和元年度	23,843,368	3,516,917	16,620,736	618,457	346,643	838,912	715,993	673,561	351,113	161,036
令和2年度	24,264,678	3,549,637	17,321,000	574,694	319,764	763,344	691,517	540,211	364,290	140,221
令和3年度	24,038,398	3,422,521	17,154,566	572,163	308,138	777,732	719,329	542,579	402,889	138,481
令和4年度	23,441,486	3,270,842	16,728,065	577,116	291,602	771,437	737,985	508,838	417,351	138,250
令和5年度	23,224,999	3,150,992	16,467,723	577,114	298,026	811,575	771,074	567,838	433,730	146,927

(資料：上下水道部経営総務課)

1 4 下水道の水洗化率・普及率

年 度	行政人口 (人)	処理区域内 人口(人)	水洗化人口 (人)	水洗化率 (%)	普及率 (%)
平成30年度	234,246	206,387	199,010	96.4	88.1
春日部地域	197,221	183,300	177,367	96.8	92.9
庄和地域	37,025	23,087	21,643	93.7	62.4
令和元年度	233,841	208,783	201,829	96.7	89.3
春日部地域	196,879	183,813	178,213	97.0	93.4
庄和地域	36,962	24,970	23,616	94.6	67.6
令和2年度	233,145	209,346	202,870	96.9	89.8
春日部地域	196,412	183,435	178,249	97.2	93.4
庄和地域	36,733	25,911	24,621	95.0	70.5
令和3年度	232,400	209,223	203,090	97.1	90.0
春日部地域	195,739	182,867	177,985	97.3	93.4
庄和地域	36,661	26,356	25,105	95.3	71.9
令和4年度	231,293	208,308	201,884	96.9	90.1
春日部地域	194,689	181,943	177,235	97.4	93.5
庄和地域	36,604	26,365	24,649	93.5	72.0

(資料：上下水道部経営総務課)

第四章 市民生活

1.5 ちびっこ広場状況

(各年3月31日現在)

年次	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
広場数	38	38	38	38	38
面積 (㎡)	39,316	39,316	39,316	39,316	39,316

(資料：公園緑地課)

1.6 ホームページ利用状況

(単位：件)

年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
アクセス件数	3,781,949	7,755,208	7,134,275	4,058,242	3,607,419

(資料：シティセールス広報課)

1.7 市民相談件数

(単位：件)

年度	総数	性別		方法	
		男	女	来庁	電話
令和元年度	3,060	1,285	1,775	1,029	2,031
令和2年度	2,481	915	1,566	412	2,069
令和3年度	2,435	1,004	1,431	551	1,884
令和4年度	2,565	1,019	1,546	689	1,876
令和5年度	2,772	1,137	1,635	861	1,911

(資料：市政情報課)

1.8 各種相談件数

(単位：件)

年度	計	法律	行政	人権	登記	土地建物 不動産	年金	行政書士 相談	一般
令和元年度	3,896	536	104	18	70	54	25	29	3,060
令和2年度	2,999	388	12	0	52	35	8	23	2,481
令和3年度	3,019	409	10	2	76	38	13	36	2,435
令和4年度	3,277	485	30	13	70	46	18	50	2,565
令和5年度	3,611	553	42	8	90	60	30	56	2,772

(資料：市政情報課・人権共生課)

第五章 運輸・通信

1 自動車登録台数

(単位：台)

年 度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貨 物	8,236	8,396	8,539	8,642	8,672
乗 合	190	185	176	178	174
乗 用	68,572	68,136	67,494	66,860	66,878
特 種 (殊)	2,113	2,158	2,252	2,236	2,253
小 型 二 輪	2,677	2,752	2,903	3,003	3,097
軽 自 動 車	40,895	42,818	43,546	44,647	44,926
原 動 機 付 自 転 車	8,445	7,941	7,801	7,733	7,638

注) 貨物、乗合、乗用、特種(殊)、小型二輪…関東運輸局における登録台数(3月31日現在)。

注) 軽自動車、原動機付自転車…春日部市市民税課において把握している台数(3月31日現在)。

2 電話設置状況

(各年3月31日現在 単位：台)

年 次	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
電 話 施 設 数	39,969	37,454	35,203	33,165	30,838
加 入 電 話	36,651	34,473	32,493	30,705	28,613
総 合 デ ジ タ ル 通 信 サ ー ビ ス (I S D N 回 線)	3,318	2,981	2,710	2,460	2,225
公 衆 電 話	248	234	190	167	167

(資料：NTT東日本埼玉事業部)

※令和元年度より、NTT東日本埼玉事業部において電話設置の数値化は行っていない。

第五章 通信・運輸

3 駅別乗降客数の推移

(単位：人)

駅・年度				令和2年度	令和3年度	令和4年度
総数	普通	乗降人員	乗車	7,375,576	8,243,988	9,177,925
			降車	7,266,221	8,142,409	9,097,345
		一日平均	乗車	20,208	22,586	25,144
			降車	19,907	22,307	24,924
	定期	乗車		15,281,670	15,901,440	16,339,020
		一日平均		41,868	43,566	44,767
春日部	普通	乗降人員	乗車	3,623,625	4,066,754	4,563,318
			降車	3,662,570	4,111,044	4,628,490
		一日平均	乗車	9,928	11,142	12,502
			降車	10,034	11,263	12,681
	定期	乗車		6,179,730	6,431,910	6,587,370
		一日平均		16,931	17,621	18,048
一ノ割	普通	乗降人員	乗車	803,581	885,503	971,178
			降車	758,147	837,009	922,647
		一日平均	乗車	2,202	2,426	2,661
			降車	2,077	2,293	2,528
	定期	乗車		1,802,280	1,847,250	1,895,970
		一日平均		4,937	5,061	5,194
武里	普通	乗降人員	乗車	739,320	817,749	884,484
			降車	706,380	788,452	856,007
		一日平均	乗車	2,026	2,240	2,423
			降車	1,935	2,160	2,345
	定期	乗車		1,540,710	1,576,260	1,583,880
		一日平均		4,221	4,319	4,340
北春日部	普通	乗降人員	乗車	360,814	402,630	437,987
			降車	349,899	391,983	430,589
		一日平均	乗車	989	1,103	1,200
			降車	959	1,074	1,180
	定期	乗車		1,081,500	1,149,630	1,201,470
		一日平均		2,963	3,150	3,292
八木崎	普通	乗降人員	乗車	368,735	406,218	460,426
			降車	360,671	404,797	457,747
		一日平均	乗車	1,010	1,113	1,261
			降車	988	1,109	1,254
	定期	乗車		1,218,150	1,294,770	1,331,550
		一日平均		3,338	3,547	3,649
藤の牛島	普通	乗降人員	乗車	312,379	357,820	399,117
			降車	297,416	341,990	381,961
		一日平均	乗車	856	980	1,093
			降車	815	937	1,046
	定期	乗車		724,980	773,970	809,760
		一日平均		1,986	2,121	2,219
豊春	普通	乗降人員	乗車	569,190	632,587	697,435
			降車	549,347	615,109	678,440
		一日平均	乗車	1,559	1,733	1,911
			降車	1,505	1,685	1,859
	定期	乗車		1,313,370	1,330,350	1,355,880
		一日平均		3,599	3,645	3,715
南桜井	普通	乗降人員	乗車	597,932	674,727	763,980
			降車	581,791	652,025	741,464
		一日平均	乗車	1,638	1,849	2,093
			降車	1,594	1,786	2,031
	定期	乗車		1,420,950	1,497,300	1,573,140
		一日平均		3,893	4,102	4,310

注) 定期旅客の降車人員については、統計上乗車人員と同数であるとみなしている。

注) 普通旅客の乗車人員については、金額式乗車券は着駅別が不明であるため、交通調査の実績による着駅配分率を乗じて駅別降車人員に計上してある。

(資料：東武鉄道株式会社 営業部 営業企画推進課(押上))

4 郵便物取扱数の推移（一日平均）

年次		令和3年			令和4年			令和5年		
		合計	春日部	庄和	合計	春日部	庄和	合計	春日部	庄和
引受	普通通常（通）	22,914	22,914	-	23,018	23,018	-	26,028	26,028	-
	普通速達（通）	112	112	-	122	122	-	101	101	-
	書留（通）	501	501	-	646	646	-	394	394	-
	普通小包（個）	1,402	1,402	-	1,257	1,257	-	1,241	1,241	-
	書留小包（個）	16	16	-	145	145	-	2	2	-
到着	普通通常（通）	83,074	83,074	-	75,473	75,473	-	70,867	70,867	-
	普通速達（通）	247	247	-	270	270	-	358	358	-
	書留（通）	1,612	1,612	-	1,511	1,511	-	1,826	1,826	-
	普通小包（個）	2,210	2,210	-	2,185	2,185	-	2,069	2,069	-
	書留小包（個）	30	30	-	30	30	-	14	14	-
差立	普通通常（通）	22,395	22,395	-	19,608	19,608	-	26,107	26,107	-
	普通速達（通）	136	136	-	149	149	-	101	101	-
	書留（通）	802	802	-	711	711	-	417	417	-
	普通小包（個）	1,551	1,551	-	1,402	1,402	-	1,263	1,263	-
	書留小包（個）	18	18	-	16	16	-	2	2	-
配達	普通通常（通）	95,760	83,593	12,167	94,988	78,883	16,105	85,988	70,788	15,200
	普通速達（通）	252	223	29	273	243	30	390	358	32
	書留（通）	1,375	1,311	64	1,626	1,446	180	1,953	1,803	150
	普通小包（個）	2,354	2,061	293	2,433	2,040	393	2,492	2,047	445
	書留小包（個）	29	28	1	29	28	1	15	14	1

（資料：日本郵便（株））

第五章 通信・運輸

5 市道路の状況

年次		令和3年			令和4年			令和5年		
		合計	春日部区域	庄和区域	合計	春日部区域	庄和区域	合計	春日部区域	庄和区域
計	市内実延長 (m)	1,058,162	673,193	384,970	1,058,015	673,043	384,973	1,058,895	673,470	385,424
	舗装道路延長 (m)	898,388	605,948	292,440	899,904	607,010	292,894	901,437	607,871	293,566
	路面面積 (m ²)	5,806,984	4,093,154	1,713,830	5,819,070	4,100,192	1,718,878	5,833,692	4,106,779	1,726,913
1級	市内実延長 (m)	74,681	43,301	31,380	74,448	43,240	31,208	74,448	43,240	31,208
	舗装道路延長 (m)	72,733	43,099	29,634	72,500	43,037	29,463	72,500	43,037	29,463
	路面面積 (m ²)	812,819	546,100	266,719	812,166	545,810	266,356	813,533	547,141	266,392
2級	市内実延長 (m)	80,096	40,270	39,826	80,100	40,274	39,826	80,099	40,275	39,824
	舗装道路延長 (m)	77,959	39,969	37,989	77,965	39,976	37,989	77,969	39,981	37,988
	路面面積 (m ²)	537,372	309,321	228,051	538,166	309,893	228,273	539,769	310,366	229,403
その他	市内実延長 (m)	903,386	589,622	313,764	903,467	589,529	313,938	904,348	589,956	314,392
	舗装道路延長 (m)	747,695	522,880	224,816	749,439	523,997	225,442	750,968	524,853	226,116
	路面面積 (m ²)	4,456,793	3,237,733	1,219,060	4,468,738	3,244,489	1,224,249	4,480,390	3,249,272	1,231,118

(資料：道路管理課)

第六章 民生・衛生

1 被保護世帯及び扶助別人員の推移

①被保護世帯及び扶助別人数 (各年度3月31日現在)

年度	被保護世帯数(世帯)	被保護人員		保護率(%)	生活扶助人員(人)	全国保護率(%)	県保護率(%)
		人員(人)	増加率(%)				
令和2年度	2,725	3,531	△ 0.5	1.51	3,242	1.64	1.33
令和3年度	2,804	3,580	1.4	1.54	3,276	1.63	1.33
令和4年度	2,875	3,624	1.2	1.57	3,330	1.63	1.34

②支援給付金 (各年度3月31日現在)

年度	被保護世帯数(世帯)	被保護人員		保護率(%)	生活扶助人員(人)	全国保護率(%)	県保護率(%)
		人員(人)	増加率(%)				
令和2年度	10	13	-	-	13	-	-
令和3年度	10	13	-	-	13	-	-
令和4年度	10	13	-	-	13	-	-

(資料：生活支援課)

2 扶助費の推移

①扶助費 (各年度3月31日現在)

種別	令和2年度	対前年増加率(%)	令和3年度	対前年増加率(%)	令和4年度	対前年増加率(%)
	金額(円)		金額(円)		金額(円)	
総額	6,053,075,791	3.9	6,124,754,074	1.2	6,310,724,967	3.0
生活扶助費	1,932,851,362	1.8	1,945,165,122	0.6	1,955,919,761	0.6
住宅扶助費	1,210,485,296	2.9	1,236,358,655	2.1	1,262,775,192	2.1
教育扶助費	22,279,470	7.4	20,523,743	△ 7.9	18,886,598	△ 8.0
医療扶助費	2,602,313,293	6.5	2,645,922,260	1.7	2,780,223,990	5.1
出産扶助費	-	皆減	382,830	皆増	338,200	△ 11.7
生業扶助費	8,447,904	△ 25.4	8,068,956	△ 4.5	9,164,593	13.6
葬祭扶助費	14,721,169	21.8	13,206,801	△ 10.3	17,817,677	34.9
施設事務費	4,302,740	2.4	4,265,940	△ 0.9	4,333,460	1.6
介護扶助費	254,921,131	△ 0.2	246,147,498	△ 3.4	257,148,852	4.5
就労自立給付金	1,839,276	58.3	1,523,499	△ 17.2	1,391,604	△ 8.7
進学準備給付金	600,000	△ 14.3	1,300,000	116.7	200,000	△ 84.6
委託事務費	314,150	皆増	1,888,770	501.2	2,525,040	33.7

②支援給付金 (各年度3月31日現在)

種別	令和2年度	対前年増加率(%)	令和3年度	対前年増加率(%)	令和4年度	対前年増加率(%)
	金額(円)		金額(円)		金額(円)	
総額	23,936,377	11.3	24,362,788	1.8	32,118,166	31.8
生活支援給付金	7,678,421	△ 1.3	7,425,509	△ 3.3	7,529,023	1.4
住宅支援給付金	3,340,600	△ 0.0	3,338,400	△ 0.1	3,336,000	△ 0.1
医療支援給付金	10,361,272	27.4	10,925,932	5.4	18,610,274	70.3
介護支援給付金	992,712	43.0	1,111,159	11.9	1,087,273	△ 2.1
葬祭支援給付金	-	0.0	-	0.0	-	0.0
配偶者支援金	1,563,372	0.2	1,561,788	△ 0.1	1,555,596	△ 0.4

(資料：生活支援課)

第六章 民生・衛生

3 福祉施設の入所措置・支援状況

(各年1月1日現在 単位:人)

年次	措置	支援			
		障がい者施設			
		計	身体障がい	知的障がい	精神障がい
令和2年	3	816	72	695	49
令和3年	2	849	73	715	61
令和4年	2	945	80	792	73
令和5年	2	998	108	785	105
令和6年	2	1109	209	753	147

(資料：高齢者支援課・障がい者支援課)

4 高齢者福祉センター等利用状況

施設名	利用者			循環バス利用者数(人)	合計(人)	一日平均利用者(人)	
	団体		個人(人)				
	団体数(団体)	人数(人)					
令和3年度	幸楽荘	96	611	10,044	4	10,659	36.4
	寿楽荘	-	-	13,455	20	13,475	46.3
	薬師沼憩いの家	-	-	3,545	-	3,545	15.1
	大池憩いの家	337	2,721	5,652	-	8,373	29.1
	大枝高齢者憩いの家	-	-	2,676	-	2,676	9.1
	庄和高齢者憩いの家	116	824	2,504	-	3,328	11.4
令和4年度	幸楽荘	30	176	12,854	13	13,043	44.5
	寿楽荘	-	-	20,036	1	20,037	69.1
	薬師沼憩いの家	-	-	9,015	-	9,015	30.8
	大池憩いの家	430	4,247	12,043	-	16,290	56.8
	大枝高齢者憩いの家	-	-	2,400	-	2,400	8.2
	庄和高齢者憩いの家	242	1,684	2,556	-	4,240	14.5
令和5年度	幸楽荘	31	556	14,212	7	14,775	50.2
	寿楽荘	1	27	22,700	20	22,747	77.9
	薬師沼憩いの家	55	747	11,704	-	12,451	42.3
	大池憩いの家	407	4,299	21,701	113	26,113	90.6
	大枝高齢者憩いの家	-	-	2,342	-	2,342	7.9
	庄和高齢者憩いの家	366	2,621	1,572	-	4,193	14.3

(資料：高齢者支援課)

5 国民年金等受給状況

(単位：件、千円)

年 度		令 和 2 年 度	令 和 3 年 度	令 和 4 年 度
総 数	件数	71,931	72,389	72,432
	金額	47,574,114	47,960,756	47,909,141
老 齡 基 礎 年 金 等	件数	68,165	68,496	68,431
	金額	44,407,052	44,684,445	44,552,486
障 害 基 礎 年 金	件数	3,346	3,468	3,593
	金額	2,847,547	2,949,759	3,043,778
遺 族 年 金	件数	420	425	408
	金額	319,515	326,552	312,877
老 齡 福 祉 年 金	件数	-	-	-
	金額	-	-	-

(資料：市民課)

6 国民年金被保険者数

(単位：人)

年 度	総 数	第 1 号 被 保 険 者	任 意 加 入 被 保 険 者	第 3 号 被 保 険 者	増 加 数
令 和 2 年 度	42,718	27,077	346	15,295	△ 380
令 和 3 年 度	42,305	27,163	341	14,801	△ 413
令 和 4 年 度	40,792	26,404	349	14,039	△ 1,513

(資料：市民課)

7 国保加入状況

(各年度3月31日現在)

年 度	総世帯数 (世帯)	国保加入 世帯数 (世帯)	加入率 (%)	総人口 (人)	国保 被保険者 (人)	加入率 (%)
令 和 2 年 度	108,779	34,922	32.10	233,145	52,885	22.68
令 和 3 年 度	109,905	34,223	31.14	232,400	51,076	21.98
令 和 4 年 度	111,010	32,454	29.24	231,293	47,535	20.55

(資料：国民健康保険課)

第六章 民生・衛生

8 後期高齢者医療制度における医療費の状況

区 分	医療費（円）	被保険者数(人)	一人当たり医療費(円)
令和2年度	27,119,639,188	35,220	770,007
令和3年度	29,161,494,107	36,295	803,458
令和4年度	31,594,118,604	38,323	824,417

注) 被保険者の人数

令和2年度 令和2年3月から令和3年2月の平均被保険者数。

令和3年度 令和3年3月から令和4年2月の平均被保険者数。

令和4年度 令和4年3月から令和5年2月の平均被保険者数。

(資料：国民健康保険課)

9 介護保険要介護（要支援）認定者数の推移

(各年12月31日現在 単位：人)

区 分	要支援		要介護					計
	1	2	1	2	3	4	5	
令和元年								
第1号被保険者	1,020	1,413	2,281	1,830	1,603	1,269	948	10,364
第2号被保険者	26	27	62	78	39	34	55	321
総 数	1,046	1,440	2,343	1,908	1,642	1,303	1,003	10,685
令和2年								
第1号被保険者	1,072	1,437	2,366	1,903	1,688	1,341	916	10,723
第2号被保険者	28	23	70	63	54	35	48	321
総 数	1,100	1,460	2,436	1,966	1,742	1,376	964	11,044
令和3年								
第1号被保険者	1,225	1,468	2,583	2,080	1,800	1,496	1,045	11,697
第2号被保険者	26	37	75	58	49	37	48	330
総 数	1,251	1,505	2,658	2,138	1,849	1,533	1,093	12,027
令和4年								
第1号被保険者	1,212	1,392	2,644	2,197	1,895	1,624	1,120	12,084
第2号被保険者	17	39	68	58	48	46	44	320
総 数	1,229	1,431	2,712	2,255	1,943	1,670	1,164	12,404
令和5年								
第1号被保険者	1,245	1,391	2,877	2,289	2,007	1,613	1,145	12,567
第2号被保険者	19	39	74	65	48	40	38	323
総 数	1,264	1,430	2,951	2,354	2,055	1,653	1,183	12,890

(資料：介護保険課)

10 母子及び父子並びに寡婦福祉資金の貸付状況

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総 数	件数（件）	27	33	48	35	25
	金額（千円）	31,952	46,538	63,040	60,502	21,534
事業開始資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
事業継続資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
就職支度金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
住宅資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
転宅資金	件数（件）	-	-	1	4	1
	金額（千円）	-	-	260	784	260
療養資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
技能取得資金	件数（件）	3	2	2	-	-
	金額（千円）	4,770	688	1,105	-	-
生活資金	件数（件）	4	2	1	2	1
	金額（千円）	4,875	390	960	1,870	360
修学資金	件数（件）	5	17	23	16	13
	金額（千円）	14,262	40,693	51,033	52,389	16,866
修業資金	件数（件）	-	-	-	-	-
	金額（千円）	-	-	-	-	-
就学支度資金	件数（件）	15	12	21	13	10
	金額（千円）	8,045	4,767	9,682	5,459	4,048

(資料：子ども育成課)

11 放課後児童クラブ入室状況

(令和6年2月1日現在 単位：人)

ク ラ ブ 名	入室児童数	ク ラ ブ 名	入室児童数
粕壁放課後児童クラブ	139	緑放課後児童クラブ	69
内牧放課後児童クラブ	95	上沖放課後児童クラブ	135
豊春放課後児童クラブ	87	正善放課後児童クラブ	80
武里放課後児童クラブ	60	立野放課後児童クラブ	98
幸松放課後児童クラブ	78	宮川放課後児童クラブ	23
豊野放課後児童クラブ	56	藤塚放課後児童クラブ	60
備後放課後児童クラブ	50	小渕放課後児童クラブ	54
八木崎放課後児童クラブ	106	武里南放課後児童クラブ	80
牛島放課後児童クラブ	95	武里西放課後児童クラブ	94
南桜井放課後児童クラブ	63	桜川放課後児童クラブ	100
川辺放課後児童クラブ	70	中野放課後児童クラブ	47
江戸川放課後児童クラブ	37		
合		計	1,776

(資料：子ども育成課)

第六章 民生・衛生

1 2 公立保育所・民間保育園・認定こども園・地域型保育入所状況

(令和6年2月1日現在 単位：人)

保 育 所 名	定員	保育士数	入 所 児 童 数					
			3 歳 未 満 児	3 歳 以 上 児	計			
武里南保育所	160	26.3	69	(1)	92	(1)	161	
第3保育所	100	13.5	3		27		30	
第4保育所	105	18.8	(1)	31	(1)	54	(2)	85
第5保育所	100	20.5	29		43		72	
第6保育所	60	17.8	19		29		48	
第7保育所	66	17.0	23		36		59	
第8保育所	60	15.7	20	(1)	26	(1)	46	
第9保育所	120	19.3	40		70		110	
八木崎保育所	120	27.5	(1)	46	(1)	72	(2)	118
庄和第1保育所	100	14.3	36		63		99	
庄和第2保育所	90	15.7	20		34		54	
公 立 計	1,081	206.4	(2)	336	(4)	546	(6)	882

保 育 園 名	定員	保育士数	入 園 児 童 数					
			3 歳 未 満 児	3 歳 以 上 児	計			
春日部保育園	59	9.6	22	(1)	35	(1)	57	
三愛保育園	110	18.9	42		69		111	
小鳩保育園	137	24.1	(1)	56	84	(1)	140	
豊春中央保育園	120	17.3	(1)	47	(4)	65	(5)	112
やなぎ保育園	70	13.0	28	(1)	42	(1)	70	
小淵保育園	70	14.0	31	(3)	45	(3)	76	
やはら保育園	118	19.0	(1)	49	53	(1)	102	
一の割自然保育園	220	22.5	68	(3)	98	(3)	166	
フェアリー・キッズ 保 育 園	70	11.1	(1)	26	29	(1)	55	
うらら保育園	40	14.4	36				36	
大增のぞみ保育園	77	18.5	39		36		75	
信愛保育園	90	16.9	42		54		96	
小島保育園	126	12.0	29		82		111	
緑の森保育園	46	17.6	(1)	46		(1)	46	
まんま〜る保育園	90	13.0	46		60		106	
アートチャイルドケア 春 日 部	66	10.8	(2)	24	(1)	27	(3)	51
あおぞら保育園	49	13.6	49				49	
武里まんま〜る保育園	60	10.9	33		39		72	
森のひろば保育園	40	12.0	(1)	39		(1)	39	
かすかべ杜の保育園	90	18.1	37		51		88	
民 間 計	1,748	307.3	(8)	789	(13)	869	(21)	1,658

注) () の数字は、入所(園)児童数のうち他市区町からの管外受託児童数を記した。

保育士数は、常勤換算したものを記載。

(資料：保育課)

1 2 公立保育所・民間保育園・認定こども園・地域型保育入所状況のつづき

(令和6年2月1日現在 単位：人)

施設名	定員	保育士数	入園児童数			計		
			3歳未満児	3歳以上児				
認定こども園ふたば	196	30.0	(1)	46	(16)	147	(17)	193
認定こども園こども未来	320	24.8			2	232		232
認定こども園春日部幼稚園	190	11.2				113		113
幼保連携型認定こども園武里幼稚園	194	25.2	(1)	30	(51)	154	(52)	184
認定こども園とよはるこども学園	200	21.0	(3)	40	(9)	134	(12)	174
内牧幼稚園	205	19.1	(2)	22	(7)	117	(9)	139
桃園幼稚園	158	14.4			(20)	146	(20)	146
認定こども園計	1,463	145.7	(7)	138	(98)	1,040	(107)	1,178

施設名	定員	保育士数	入園児童数			計		
			3歳未満児	3歳以上児				
つぶつぶ保育園	12	6.1		14				14
かめさん保育園	9	3.5	(1)	9			(1)	9
おうちほいくえん	13	4.0		13				13
かすかべそらら保育園	19	6.0		19				19
はっぴー春日部園	19	5.0		19				19
ぬくもりのおうち保育春日部園	19	6.6		19				19
南桜井保育室 ポコ・ア・ポコ	19	5.0		19				19
しおどめ保育園春日部	19	7.4		19				19
らあむ保育園	19	7.5	(1)	19				19
キッズフィールド 春日部園	12	6.1	(1)	14				14
ぬくもりのおうち 保育南桜井園	19	4.3		17				17
地域型保育計	179	61.5	(3)	181	0	0	(1)	181

注) ()の数字は、入所(園)児童数のうち他市区町からの管外受託児童数を記した。

保育士数は、常勤換算したものを記載。

(資料：保育課)

第六章 民生・衛生

1 3 医療機関数

(各年12月31日現在 単位:施設、床)

年次	病院		診療所	歯科診療所
	病院数	病床数		
令和元年	13	2,387	122(休止1)	117(休止1)
令和2年	13	2,433	124(休止1)	118(休止1)
令和3年	13	2,433	130(休止2)	115(休止1)
令和4年	13	2,403	131(休止4)	113(休止1)
令和5年	13	2,418	133(休止3)	112

(資料:健康課・春日部保健所)

1 4 予防接種状況

(単位:人)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
ロタウイルス	1,193	2,951	2,736
B型肝炎	3,956	3,690	3,542
ヒブ	5,429	4,996	4,777
小児用肺炎球菌	5,340	4,989	4,781
四種混合	5,388	5,055	4,755
不活化ポリオ	-	1	1
三種混合	-	-	-
BCG	1,319	1,266	1,165
麻しん風しん混合	1期	1,311	1,277
	2期	1,465	1,503
麻しん	1期	-	-
	2期	-	-
風しん	1期	-	-
	2期	-	-
大人の風しん	33	40	38
水痘	2,750	2,470	2,265
日本脳炎	1期	4,813	3,000
	2期	2,227	790
	合計	7,040	3,790
二種混合	1,726	1,566	1,412
子宮頸がん	146	396	1,999

注) 大人の風しんは平成31年1月4日、ロタウイルスは令和2年10月1日から開始。

(資料:健康課)

1.5 高齢者用肺炎球菌予防接種状況

(単位：人)

年 度	60歳以上65歳未満	65歳以上
令和2年度	0	2,696
令和3年度	0	2,513
令和4年度	0	2,390

(資料：健康課)

1.6 高齢者インフルエンザ予防接種状況

(単位：人)

年 度	60歳以上65歳未満	65歳以上
令和2年度	77	43,145
令和3年度	43	34,305
令和4年度	35	36,740

(資料：健康課)

1.7 母子保健家庭訪問指導状況（延人員）

(単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
精神障害	1	7	29
妊産婦	68	74	37
乳児	160	156	231
幼児	84	82	67

(資料：子ども相談課・健康課)

1.8 成人保健家庭訪問指導状況（延人員）

(単位：人)

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
精神障害	36	43	46
成人	4	1	5
難病	-	-	-

(資料：健康課)

第六章 民生・衛生

19 成人健(検)診実施状況

(単位：人)

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
胃がん検診(X線)	受診者数	1,461	1,739	1,859
	要精密検査者数	81	109	116
胃がん検診(内視鏡)	受診者数	1,210	1,882	2,905
	要精密検査者数	112	135	192
子宮頸がん検診	受診者数	4,248	4,424	4,081
	要精密検査者数	78	72	76
乳がん検診	受診者数	5,483	5,606	5,288
	要精密検査者数	337	290	250
肺がん検診	受診者数	35,612	36,816	37,196
	要精密検査者数	961	902	1,035
大腸がん検診	受診者数	29,700	30,219	30,292
	要精密検査者数	2,207	1,961	1,850
肝炎ウイルス検診	受診者数	675	606	580
	B型肝炎ウイルス陽性者数	2	3	3
	C型肝炎ウイルス陽性者数	6	-	1
健康診査	受診者数	669	700	701
	有所見者数	28	47	55
歯周病検診	受診者数	439	415	1,096
	要精密検査者数	319	286	682
がん検診推進事業 (子宮頸がん検診)	受診者数	111	96	52
	要精密検査者数	3	2	3
がん検診推進事業 【乳がん検診(個別・集団)】	受診者数	261	228	231
	要精密検査者数	18	23	23

注) 子宮頸がん検診・乳がん検診は、がん検診推進事業を含む数とする。

(資料：健康課)

20 乳幼児健康相談状況

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
申し込み児(人)		439	378	475	
受相児数(人)		363	305	385	
受相率(%)		82.7	80.7	81.1	
乳 児	人数(人)	128	108	127	
	%	35.3	35.4	33.0	
幼 児	人数(人)	235	197	258	
	%	64.7	64.6	67.0	
発育状態 (人)	身長	10パーセン タイル以下	60	37	36
		90パーセン タイル以上	25	21	38
	体重	10パーセン タイル以下	60	45	42
		90パーセン タイル以上	37	32	58
保健師による助言内容(件)		169	139	182	
栄養士による栄養指導(件)		167	118	153	

注) 『保健師による助言内容』は延べ件数。

注) 令和5年版統計書より出生順位の項目を削除。

(資料: こども相談課)

第六章 民生・衛生

2 1 4 か月児健康診査状況

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
該当児数(人)		1,309	1,262	1,220	
受診児数(人)		1,269	1,230	1,179	
(再掲)助成金対象受診児数(人)		2	0	3	
受診率(%)		96.9	97.5	96.6	
発育状態(人)	身長	10パーセント以下	169	180	155
		90パーセント以上	66	63	57
	体重	10パーセント以下	142	145	134
		90パーセント以上	96	77	92
栄養(人)	母乳		487	393	357
	混合		396	417	384
	人工		386	420	438
	不明		0	3	0
健診医判定事項(人)	異常なし		1,078	1,046	1,028
	指導		7	-	-
	要経過観察		106	90	64
	要治療		16	15	19
	既医療		48	64	57
	要精密検査		14	18	11

注) 「発育状態」「栄養」「健診医判定事項」には、助成金対象受診児数は含まず。

注) 栄養は4か月時点での統計とする。

注) 「健診医判定事項」の項目を変更。併せて「指導」の項目を廃止。

(資料：こども相談課)

22 10か月児健康診査状況

年 度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
該当児数(人)	1,440	1,274	1,267	
受診児数(人)	1,333	1,226	1,218	
受診率(%)	92.6	96.2	96.1	
発育状態(人)				
身長	10パーセン タイル以下	173	138	172
	90パーセン タイル以上	81	77	74
体重	10パーセン タイル以下	103	84	96
	90パーセン タイル以上	181	178	184
集団栄養指導(人)	-	-	-	
総合判定(人)				
	要観察	253	191	212
	要精検	48	32	33
	要医療	21	7	5
	治療中	181	187	157
栄養士による栄養指導(件)	359	308	308	

(資料：こども相談課)

第六章 民生・衛生

23 1歳6か月児健康診査状況

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
該当児数(人)		1,498	1,306	1,281	
受診児数(人)		1,409	1,259	1,243	
受診率(%)		94.1	96.4	97.0	
発育状態(人)	身長	10パーセン タイル以下	127	96	109
		90パーセン タイル以上	139	114	120
	体重	10パーセン タイル以下	82	86	77
		90パーセン タイル以上	280	175	197
むし歯	保有児(人)		15	10	16
	保有率(%)		1.1	0.8	1.3
	総本数(本)		52	26	45
総合判定(人)	要観察		315	272	288
	要精検		23	24	17
	要治療		12	4	9
	治療中・経観中		133	174	149
栄養相談(件)		147	130	121	
歯磨指導(件)		220	238	242	
心理相談(件)		67	70	68	

(資料：こども相談課)

2.4 3歳5か月児健康診査状況

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
該当児数(人)		1,619	1,486	1,410
受診児数(人)		1,482	1,403	1,304
受診率(%)		91.5	94.4	92.5
発育状態 (人)	-20%以下 やせすぎ	-	-	2
	-15%以下 -20%未満 やせ	4	12	13
	15%以上 20%未満 ふとりぎみ	47	32	25
	20%以上 ややふとりすぎ	28	19	15
むし歯	保有児(人)	200	142	110
	保有率(%)	13.5	10.1	8.0
	総本数(本)	552	450	326
	処置本数(本)	63	56	55
二次検尿(人)		86	49	69
総合判定 (人)	要観察	422	365	340
	要精検	71	80	166
	要医療	22	12	8
	経観中治療中	198	203	168
栄養相談(件)		71	70	50
心理相談(件)		101	99	61

(資料：こども相談課)

第六章 民生・衛生

25 市立医療センター利用状況

年 度		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
入院	病床数(床) (注)	363 (354)	363 (363)	363	363	363
	入院患者数 (人)	8,778	7,911	8,386	8,170	8,363
	延患者数 (人)	105,060	93,100	92,483	93,574	97,279
	(延患者)一日平均 入院人数 (人)	287.0	255.1	253.4	256.4	265.8
	(延患者)一人平均 入院日数 (日)	12.0	11.8	11.0	11.4	11.6
	(延患者)病床利用率 (%)	79.1 (81.1)	71.5 (70.3)	69.8	70.6	73.2
外来	新患者数 (人)	29,189	19,946	21,804	25,800	21,090
	実患者数 (人) [a]	124,251	108,346	110,273	119,549	119,004
	延患者数 (人) [b]	185,417	162,284	171,725	177,991	172,320
	一日平均 外来患者数 (人)	763.0	667.8	709.6	732.5	709.1
	一人月平均 受診回数 (回) [b/a]	1.5	1.6	1.6	1.5	1.4

注) 平成29年4月からは、354床で稼働。

令和2年12月からは、363床で稼働。

(資料：市立医療センター医事課；経理患者数・外来患者月報・医療情報分析システム等より)

2.6 身体障害者手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

年次	総数	1級	2級	3級	4級	5級	6級
平成31年	7,262	2,723	988	1,170	1,637	385	359
令和2年	7,238	2,688	977	1,166	1,657	386	364
令和3年	7,368	2,754	991	1,158	1,701	384	380
令和4年	7,249	2,671	980	1,152	1,724	359	363
令和5年	7,072	2,571	960	1,120	1,710	353	358

(資料：障がい者支援課)

2.7 療育手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

種別 年次	総数	Ⓐ	A	B	C
平成31年	1,771	358	383	483	547
令和2年	1,809	360	387	493	569
令和3年	1,876	364	394	512	606
令和4年	1,979	365	399	548	667
令和5年	2,067	371	396	580	720

(資料：障がい者支援課)

2.8 精神障害者保健福祉手帳所持者数の推移

(各年4月1日現在 単位：人)

等級 年次	総数	1級	2級	3級
平成31年	2,075	209	1,322	544
令和2年	2,267	243	1,423	601
令和3年	2,370	238	1,490	642
令和4年	2,626	244	1,693	689
令和5年	2,838	253	1,828	752

(資料：障がい者支援課)

第六章 民生・衛生

2 9 赤い羽根共同募金

年 度	目標額 (千円)	募金実績額 (円)					実績 合計額 (円)	達成率 (%)
		戸別	街頭	職域	個人団体	学校		
令和3年度	20,938	15,701,491	63,783	609,477	1,428,595	565,376	18,368,722	87.7
令和4年度	20,855	15,331,919	310,850	401,076	1,544,832	432,780	18,021,457	86.4
令和5年度	16,598	14,731,015	203,088	569,842	1,393,430	414,602	17,311,977	104.3

(資料：社会福祉法人春日部市社会福祉協議会)

3 0 ごみ処理状況

(単位：t)

年 度		令和2年度	令和3年度	令和4年度
収 集 量	総 量	77,181	75,615	74,986
	委 託	55,853	54,047	52,891
	持 込	21,328	21,568	22,095
処 理 量	資 源 化	14,531	14,398	14,402
	焼 却	68,113	66,629	65,976
	埋 立 (焼却残渣含む)	3,279	3,168	3,103
	そ の 他	93	0	0

(資料：廃棄物対策課)

3 1 し尿処理状況

(単位：kℓ)

区 分	処 理 量		
	総 量	汲 み 取 り	浄 化 槽
令和2年度	20,590	2,363	18,227
令和3年度	20,449	2,024	18,425
令和4年度	20,035	1,893	18,142

(資料：廃棄物対策課)

第七章 教育・文化

1 小学校の現況

(令和5年5月1日現在 単位：人)

学校名	児童数							教職員数		
	総数	1年	2年	3年	4年	5年	6年	総数	男	女
総数	9,799	1,534	1,624	1,577	1,704	1,645	1,715	612	231	381
粕壁小	709	108	111	123	128	111	128	38	16	22
内牧小	512	77	89	87	83	82	94	31	11	20
豊春小	550	93	81	87	95	93	101	38	12	26
武里小	495	89	99	67	85	81	74	27	10	17
幸松小	468	64	67	74	86	82	95	26	9	17
豊野小	299	52	47	56	54	47	43	21	8	13
備後小	225	34	37	41	34	45	34	18	6	12
八木崎小	654	115	114	107	107	108	103	36	12	24
牛島小	428	77	69	72	69	65	76	26	12	14
緑小	375	55	68	63	79	61	49	25	10	15
上沖小	813	103	135	115	150	159	151	42	14	28
正善小	379	62	67	64	63	64	59	23	9	14
立野小	512	80	80	89	81	75	107	32	14	18
宮川小	164	19	23	32	32	24	34	14	6	8
藤塚小	314	55	50	55	49	52	53	23	10	13
小渕小	289	47	54	37	49	54	48	21	8	13
武里南小	335	50	61	51	63	54	56	23	7	16
武里西小	484	76	84	72	83	83	86	30	10	20
南桜井小	334	45	55	47	59	60	68	23	9	14
川辺小	381	55	68	60	66	68	64	23	12	11
桜川小	601	93	96	105	89	95	123	36	13	23
中野小	337	60	54	48	72	54	49	23	8	15
江戸川小中 (前)	141	25	15	25	28	28	20	13	5	8

(資料：教育委員会指導課)

第七章 教育・文化

2 中学校の現況（公立）

（令和5年5月1日現在 単位：人）

学校名	生徒数				教職員数		
	総数	1年	2年	3年	総数	男	女
総数	5,363	1,800	1,748	1,815	385	213	172
春日部中	799	262	284	253	59	33	26
東中	588	214	179	195	37	20	17
豊春中	400	120	126	154	26	12	14
武里中	505	170	161	174	34	21	13
大沼中	635	201	204	230	37	22	15
豊野中	454	170	141	143	32	17	15
緑中	246	86	84	76	22	12	10
大増中	279	98	92	89	25	15	10
春日部南中	461	152	149	160	30	16	14
葛飾中	534	171	177	186	39	24	15
飯沼中	396	133	132	131	31	16	15
江戸川小中 （後）	66	23	19	24	13	5	8

（資料：教育委員会指導課）

3 県立高等学校の現況

（令和5年5月1日現在 単位：学級、人）

学校名	学級数	生徒数					教職員数			
		総数	1年	2年	3年	4年	総数	教育職		行政職
								正職員	臨時職員 非常勤職員	
春日部高校	27	1,071	359	358	354	-	84	64	14	6
春日部女子高校	24	864	278	312	274	-	79	57	15	7
春日部工業高校	18	586	192	220	174	-	74	54	14	6
春日部東高校	27	1,057	363	345	349	-	83	64	11	8
春日部高校定時制	7	130	42	31	29	28	26	14	6	6
庄和高校	15	487	163	178	146	-	46	34	5	7

（資料：各高等学校）

4 人口に対する児童生徒数

(令和5年5月1日現在)

人口 住民基本台帳人口 (5月1日現在)	児童・生徒数					
	総数		小学校		中学校	
	児童 生徒数 (人)	対人口比 (%)	児童数 (人)	対人口比 (%)	生徒数 (人)	対人口比 (%)
231,174	15,162	6.56	9,799	4.24	5,363	2.32

(資料：教育委員会指導課)

5 小学校児童・教職員数の推移

(各年5月1日現在 単位：人)

学校名	児童数					教職員数				
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	10,647	10,437	10,202	10,071	9,799	613	611	616	612	612
粕壁小	775	760	764	737	709	39	37	41	36	38
内牧小	523	510	513	527	512	33	30	30	30	31
豊春小	612	595	575	557	550	33	35	34	35	38
武里小	444	439	451	484	495	25	25	25	26	27
幸松小	499	492	498	497	468	27	26	26	27	26
豊野小	356	332	330	322	299	23	22	23	22	21
備後小	277	264	247	244	225	23	22	23	22	18
八木崎小	640	639	647	657	654	33	33	33	33	36
牛島小	445	442	429	433	428	26	26	27	25	26
緑小	349	367	370	377	375	20	24	22	24	25
上沖小	948	948	888	851	813	43	46	44	41	42
正善小	412	389	388	378	379	22	23	24	24	23
立野小	615	564	554	535	512	33	31	31	31	32
宮川小	202	187	171	165	164	15	14	13	14	14
藤塚小	309	305	304	305	314	23	22	22	23	23
小淵小	309	311	300	307	289	21	23	22	21	21
武里南小	392	371	351	350	335	24	22	26	25	23
武里西小	552	541	515	501	484	32	32	31	31	30
南桜井小	415	418	387	370	334	24	22	24	24	23
川辺小	487	471	450	416	381	24	25	25	24	23
桜川小	675	648	622	603	601	40	37	37	39	36
中野小	307	324	318	317	337	19	22	21	22	23
江戸川小中(前)	104	120	130	138	141	11	12	12	13	13

(資料：教育委員会指導課)

第七章 教育・文化

6 中学校生徒・教職員数の推移（公立）

（各年5月1日現在 単位：人）

学校名	生徒数					教職員数				
	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	5,410	5,379	5,491	5,415	5,363	367	367	369	368	385
春日部中	859	859	843	827	799	54	52	52	51	59
東中	613	588	602	556	588	38	38	37	34	37
豊春中	394	404	441	431	400	26	27	27	28	26
武里中	511	504	514	524	505	35	33	34	35	34
大沼中	558	541	595	626	635	33	32	34	35	37
豊野中	472	489	461	454	454	29	31	31	31	32
緑中	311	297	277	248	246	23	26	24	22	22
大増中	312	315	310	299	279	24	24	25	25	25
春日部南中	469	483	488	476	461	32	34	33	32	30
葛飾中	499	482	516	523	534	36	34	34	35	39
飯沼中	348	347	368	385	396	24	25	26	27	31
江戸川小中（後）	64	70	76	66	66	13	11	12	13	13

（資料：教育委員会指導課）

7 卒業後の進路状況（中学校）

（各年5月1日現在）

区分		総数	進学者	就職者	その他
令和3年	計（人）	1,716	1,694	4	18
	男（人）	845	833	3	9
	女（人）	871	861	1	9
	構成比（%）	100.0	98.7	0.2	1.0
令和4年	計（人）	1,794	1,777	5	12
	男（人）	887	877	5	5
	女（人）	907	900	0	7
	構成比（%）	100.0	99.1	0.3	0.7
令和5年	計（人）	1,844	1,825	2	17
	男（人）	933	923	2	8
	女（人）	911	902	0	9
	構成比（%）	100.0	99.0	0.1	0.9

（資料：教育委員会指導課）

8 かすかべし出前講座実施状況

年 度	メニュー数	利用回数 (回)	受講者数 (人)
令和元年度	222	95	3,458
令和2年度	241	16	1,641
令和3年度	249	37	2,263
令和4年度	196	73	3,118
令和5年度	204	70	2,903

(資料：教育委員会社会教育課)

9 市内私立幼稚園の状況

(各年5月1日現在)

年 次	幼稚園数 (園)	学級数 (級)	園児数 (人)	1学級当たり 園児数 (人)
令和元年	18	127	2,796	22.0
令和2年	18	119	2,709	22.8
令和3年	18	120	2,573	21.4
令和4年	17	116	2,405	20.7
令和5年	17	116	2,257	19.5

(資料：学校基本調査)

第七章 教育・文化

10 市民文化会館利用状況

(令和4年度)

施設名	利用日数 (日)	利用回数 (区分)	利用者数 (人)	利用率 (%)
総数	2,637	5,046	156,626	61.15
大ホール	164	376	88,491	53.25
小ホール	154	361	27,131	50.00
展示室	150	332	6,394	48.70
練習室(1)	210	376	3,938	68.18
練習室(2)	192	310	1,115	62.34
練習室(3)	232	417	1,335	75.32
大会議室	223	461	9,208	72.40
中会議室(1)	232	469	7,763	75.32
中会議室(2)	176	311	2,093	57.14
小会議室(1)	240	438	3,096	77.92
小会議室(2)	244	468	3,687	79.22
和室(1)	183	323	987	59.42
和室(2)	186	323	1,217	60.39
特別会議室	51	81	171	16.56

市民文化会館総日数 308 日 14施設 利用者総数 156,626 人

$$\text{注) 利用率} = \frac{\text{14施設総利用日数}}{\text{会館日数(308日)} \times \text{14}} = \frac{2,637}{4,312} \times 100 = 61.15\%$$

(資料：市民文化会館)

1.1 市立図書館利用状況

(単位：冊)

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
所蔵点数					
〔 図 書 紙 芝 居 電 子 書 籍 視 聴 覚 資 料 〕	730,850	737,446	755,146	757,789	760,898
登録者数	91,425	95,061	97,520	100,992	103,925
貸出点数					
3館合計	1,110,477	1,101,521	687,217	985,444	977,675
一般書	693,999	701,663	446,026	604,906	607,563
児童書	315,658	310,946	188,561	314,008	311,542
電子書籍	723	827	6,381	7,947	8,628
視聴覚	100,097	88,085	46,249	58,583	49,942
中央図書館					
貸出点数	672,281	671,003	422,888	591,104	588,056
一般書	423,544	431,635	278,561	372,443	371,636
児童書	199,294	195,511	121,614	189,057	191,065
視聴覚	49,443	43,857	22,713	29,604	25,355
武里図書館					
貸出点数	198,109	204,133	125,273	175,572	182,857
一般書	126,817	133,360	82,981	112,127	117,429
児童書	47,431	48,385	29,202	48,445	52,528
視聴覚	23,861	22,388	13,090	15,000	12,900
庄和図書館					
貸出点数	239,364	225,558	132,675	210,821	198,134
一般書	143,638	136,668	84,484	120,336	118,498
児童書	68,933	67,050	37,745	76,506	67,949
視聴覚	26,793	21,840	10,446	13,979	11,687

注1) 貸出点数の一般書には、雑誌を含む。児童書には、紙芝居を含む。

注2) 中央図書館の貸出点数には、配本サービス、相互貸借、団体貸出の貸し出しを含む。

(資料：社会教育課)

第七章 教育・文化

1 2 郷土資料館入館者状況

区 分	開館日数 (日)	入館者数 (人)			
		午前	午後	合計	
令和3年度	4月	25	216	317	533
	5月	23	136	253	389
	6月	25	267	317	584
	7月	25	178	318	496
	8月	25	254	366	620
	9月	22	88	187	275
	10月	25	160	315	475
	11月	23	225	380	605
	12月	23	353	175	528
	1月	23	100	221	321
	2月	22	171	209	380
	3月	26	172	343	515
	計	287	2,320	3,401	5,721
割合 (%)	-	40.55	59.45	100.00	
令和4年度	4月	24	319	273	592
	5月	23	230	299	529
	6月	25	196	293	489
	7月	25	269	407	676
	8月	25	309	705	1,014
	9月	22	218	384	602
	10月	25	522	478	1,000
	11月	24	481	414	895
	12月	23	173	287	460
	1月	23	130	251	381
	2月	22	238	272	510
	3月	26	347	304	651
	計	287	3,432	4,367	7,799
割合 (%)	-	44.01	55.99	100.00	
令和5年度	4月	24	605	369	974
	5月	23	240	475	715
	6月	25	348	523	871
	7月	25	590	705	1,295
	8月	25	527	920	1,447
	9月	22	377	733	1,110
	10月	25	479	793	1,272
	11月	24	513	778	1,291
	12月	23	419	704	1,123
	1月	23	494	962	1,456
	2月	23	645	920	1,565
	3月	26	627	1,015	1,642
	計	288	5,864	8,897	14,761
割合 (%)	-	39.73	60.27	100.00	

(資料：郷土資料館)

1.3 公民館利用状況

(単位：回、人)

施設名	主催事業				一般利用				行政機関			
	令和4年度		令和5年度		令和4年度		令和5年度		令和4年度		令和5年度	
	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数	利用回数	利用人数
中央	143	6,478	135	8,064	5,941	51,517	6,078	58,347	278	7,965	312	9,440
粕壁地区	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
粕壁南	15	111	28	312	982	8,448	1004	8923	66	1,009	75	1,183
内牧地区	17	637	25	2,852	2,878	16,475	3,426	17912	60	1,131	96	1,710
内牧南	18	491	19	402	943	6,061	1,511	8089	4	30	8	137
豊春地区	68	1,503	73	1,873	3,298	28,070	3,604	28055	127	3,424	117	3,993
豊春第二	97	1,969	93	1,933	2,388	21,291	2,444	19919	63	1,249	78	1,887
武里地区	181	4,666	148	4,274	4,131	34,059	4,276	34615	136	2,982	123	4,135
武里東	15	364	12	292	1,496	13,985	1,468	14054	9	333	26	673
幸松地区	73	2,374	84	3,096	3,073	28,151	3,138	29308	46	850	35	870
幸松第二	3	63	3	106	1,088	13,305	1,095	14121	37	796	63	1,157
豊野地区	104	1,734	64	4,094	931	8,617	1,326	10755	94	1,844	67	1,400
藤塚	7	122	9	219	1,898	13,247	1,957	16168	31	349	41	535
武里南地区	24	545	28	918	1,669	9,582	1,843	12532	48	678	23	278
武里大枝	50	1,707	46	1,342	2,186	17,698	2,130	17207	106	2,738	95	3,538
庄和地区	31	2,279	61	4,718	1,494	14,501	3,128	40789	23	628	45	1,540
庄和南	19	304	59	592	2,833	25,494	2,369	20754	87	1,050	73	1,105
合計	865	25,347	887	35,087	37,229	310,501	40,797	351,548	1,215	27,056	1,277	33,581

(資料：中央公民館)

第八章 治安・災害

1 交通事故発生状況

発生状況		年次				
		春日部警察署管内				
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	件数(件)	4,679	4,096	4,267	4,607	4,823
	増減数(件)	△ 224	△ 583	171	340	216
	増減率(%)	△ 4.6	△ 12.5	4.2	8.0	4.7
人身事故 (計)	件数(件)	718	521	455	382	475
	増減数(件)	△ 139	△ 197	△ 66	△ 73	93
	増減率(%)	△ 16.2	△ 27.4	△ 12.7	△ 16.0	24.3
死者	人(人)	-	4	3	1	4
	増減数(人)	△ 5	4	△ 1	△ 2	3
	増減率(%)	△ 100.0	-	△ 25.0	△ 66.7	300.0
傷者	人(人)	865	619	546	456	573
	増減数(人)	△ 192	△ 246	△ 73	△ 90	117
	増減率(%)	△ 18.2	△ 28.4	△ 11.8	△ 16.5	25.7
物損事故 (計)	件数(件)	3,961	3,575	3,812	4,225	4,348
	増減数(件)	△ 85	△ 386	237	413	123
	増減率(%)	△ 2.1	△ 9.7	6.6	10.8	2.9

(資料：くらしの安全課)

2 道路別人身事故件数

(単位:件、人)

道路別		年次				
		春日部警察署管内				
		令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数		718 (0)	521 (4)	455 (3)	382 (1)	475 (4)
国道	小計	207 (0)	146 (1)	107 (0)	119 (0)	123 (1)
	4号	88 (0)	77 (1)	54 (0)	53 (0)	52 (1)
	16号	119 (0)	69 (0)	53 (0)	66 (0)	71 (0)
県道		113 (0)	70 (0)	107 (0)	52 (0)	86 (1)
市町村道他		398 (0)	305 (3)	241 (3)	211 (1)	266 (2)

注) ()内は死亡事故件数。県道・市町村道他は小計のみ掲載。

(資料：くらしの安全課)

第八章 治安・災害

3 時間別人身事故件数

(春日部警察署管内 単位：件、人)

年次 時間	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	718 (0)	521 (4)	455 (3)	382 (1)	475 (4)
0時～2時	11 (0)	2 (0)	3 (0)	2 (0)	4 (1)
2時～4時	6 (0)	1 (0)	4 (0)	1 (0)	9 (1)
4時～6時	7 (0)	7 (1)	14 (1)	10 (0)	12 (0)
6時～8時	77 (0)	55 (0)	52 (0)	31 (0)	49 (0)
8時～10時	97 (0)	75 (1)	49 (0)	51 (0)	58 (0)
10時～12時	92 (0)	70 (1)	57 (1)	51 (0)	55 (0)
12時～14時	79 (0)	59 (0)	61 (0)	41 (0)	61 (0)
14時～16時	69 (0)	61 (0)	45 (0)	37 (0)	72 (0)
16時～18時	109 (0)	92 (0)	79 (1)	49 (1)	69 (1)
18時～20時	99 (0)	66 (0)	52 (0)	68 (0)	60 (0)
20時～22時	45 (0)	22 (1)	27 (0)	30 (0)	16 (0)
22時～24時	27 (0)	11 (0)	12 (0)	11 (0)	10 (1)

注) () 内は死亡事故件数。

(資料：くらしの安全課)

4 年齢層別死傷者数

(春日部警察署管内 単位：人)

年次 年齢層	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	865 (0)	623 (4)	549 (3)	457 (1)	577 (4)
幼児	15 (0)	8 (0)	8 (0)	6 (0)	9 (0)
小学生	16 (0)	17 (0)	21 (0)	11 (0)	18 (0)
中学生	21 (0)	10 (0)	6 (0)	11 (0)	21 (0)
高校生	31 (0)	16 (0)	21 (0)	23 (0)	23 (0)
若者	83 (0)	50 (2)	42 (0)	35 (0)	-
25歳～29歳	57 (0)	51 (0)	43 (0)	31 (0)	-
～19歳 (高校生以外)	-	-	-	-	10 (0)
20歳～29歳	-	-	-	-	85 (0)
30歳～39歳	147 (0)	91 (0)	78 (0)	72 (0)	84 (1)
40歳～49歳	179 (0)	120 (0)	94 (1)	82 (0)	113 (1)
50歳～59歳	114 (0)	102 (0)	99 (1)	83 (0)	100 (0)
60歳以上	202 (0)	158 (2)	137 (1)	103 (1)	114 (2)

注) ()内は交通事故死者数。

注) 令和5年から「若者」と「25～29歳」の年齢層の区分を「～19歳(高校生以外)」と「20歳～29歳」に変更。

(資料：くらしの安全課)

5 交通安全施設数

(各年12月31日現在 単位：箇所)

区分	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
歩道橋	20	20	20	20	20
信号機	268	268	268	271	266
カーブミラー	3,365	3,393	3,387	3,388	3,394

(資料：くらしの安全課)

第八章 治安・災害

6 時間別火災件数

(単位：件)

年次 時間	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	55	41	46	35	63
0 時～1 時	-	1	-	1	1
1 時～2 時	3	3	2	-	1
2 時～3 時	1	3	-	1	1
3 時～4 時	1	-	1	1	1
4 時～5 時	1	-	-	1	1
5 時～6 時	1	4	1	-	-
6 時～7 時	-	1	-	2	2
7 時～8 時	3	2	2	-	-
8 時～9 時	1	1	-	-	3
9 時～10 時	-	-	1	1	3
10 時～11 時	3	1	2	2	5
11 時～12 時	4	1	6	3	4
12 時～13 時	1	2	3	5	4
13 時～14 時	7	2	2	4	6
14 時～15 時	4	2	2	-	7
15 時～16 時	3	1	1	3	7
16 時～17 時	3	3	2	5	3
17 時～18 時	5	3	2	3	4
18 時～19 時	4	2	2	-	1
19 時～20 時	2	3	2	1	-
20 時～21 時	6	4	5	1	2
21 時～22 時	-	1	3	1	3
22 時～23 時	-	1	2	-	3
23 時～24 時	1	-	1	-	1
不明	1	-	4	-	-

(資料：春日部消防署)

7 火災種別件数

(単位：件)

年次	総数	建物火災	車両火災	林野火災	その他の火災
令和元年	55	29	4	-	22
令和2年	41	20	1	-	20
令和3年	46	27	6	-	13
令和4年	35	19	6	-	10
令和5年	63	29	4	-	30

(資料：春日部消防署)

8 原因別火災件数

(単位：件)

原因別	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	55	41	46	35	63
たばこ	5	4	3	5	8
こんろ	1	5	1	3	7
ストーブ	1	2	2	2	1
電灯・電話等の配線	5	2	2	5	2
火あそび	2	-	-	-	-
マッチ・ライター	2	-	1	-	2
たき火	-	-	-	-	-
放火	10	10	9	2	8
放火の疑い	-	-	-	1	1
その他	23	16	24	15	30
不明	6	2	4	2	4

(資料：春日部消防署)

9 救急出動状況

(単位：件)

出動内容	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総数	12,683	11,315	11,803	14,043	14,739
火災	34	32	30	21	36
自然災害	-	-	3	2	-
水難	5	2	3	4	-
交通	854	698	718	759	786
労働災害	108	85	90	104	94
運動競技	97	56	59	87	96
一般負傷	1,788	1,676	1,807	1,888	2,020
加害	91	73	69	56	61
自損行為	117	122	109	131	154
急病	8,347	7,396	7,650	9,670	10,163
その他	1,242	1,175	1,265	1,321	1,329

(資料：消防本部警防課)

第八章 治安・災害

10 時間別救急出動件数

(単位：件)

時間 \ 年次	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
総計	12,683	11,315	11,803	14,043	14,739
0時～2時	628	530	511	639	640
2時～4時	514	468	426	527	534
4時～6時	529	477	477	556	593
6時～8時	886	800	816	923	1055
8時～10時	1,440	1,261	1,358	1,547	1,753
10時～12時	1,505	1,416	1,498	1,728	1,820
12時～14時	1,419	1,224	1,374	1,621	1,735
14時～16時	1,205	1,152	1,186	1,503	1,539
16時～18時	1,285	1,194	1,219	1,546	1,479
18時～20時	1,263	1,183	1,210	1,446	1,453
20時～22時	1,117	883	1,002	1,145	1,203
22時～24時	892	727	726	862	935

(資料：消防本部警防課)

11 常備消防車両

(各年4月1日現在 単位：台)

車両種別 \ 年次	平成31年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
計	49	47	48	48	48
指 令 車	2	1	1	1	1
指 揮 車	1	1	1	1	1
消防ポンプ自動車(水槽付)	7	7	7	7	7
消 防 ポ ン プ 自 動 車	6	6	6	6	6
化 学 車	1	1	1	1	1
は し ご 車	1	1	1	1	1
屈 折 は し ご 車	1	1	1	1	1
救 助 工 作 車	3	2	2	2	2
救 急 自 動 車	9	9	9	9	9
支 援 車	1	1	1	1	1
緊 急 資 材 運 搬 車	1	1	2	2	2
そ の 他 の 車 両	16	16	16	16	16

(資料：消防本部警防課)

1 2 消防職員人員調べ

(各年4月1日現在)

区分	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
消防予算 (当初) (千円)	2,211,898	2,186,451	2,198,170	2,303,844	3,197,180
一般会計予算に 対する比率 (%)	3	3	3	3	4
職員総数 (人)	282	283	282	284	286
消防正監 (人)	1	1	1	1	1
消防監 (人)	6	7	7	7	5
消防司令長 (人)	14	13	13	13	15
消防司令 (人)	66	65	66	67	67
消防司令補 (人)	63	58	56	55	51
消防士長 (人)	34	38	33	33	46
消防副士長 (人)	48	54	56	57	44
消防士 (人)	50	47	50	51	57
その他の職員 (人)	-	-	-	-	-

(資料：消防本部総務課)

1 3 犯罪状況

(春日部警察署管内 単位：件)

区分	令和元年		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年	
	発生	検挙								
計	1,963	625	1,645	696	1,564	717	1,477	533	1,750	544
凶悪犯	17	15	8	9	9	9	4	4	12	7
粗暴犯	111	89	105	96	132	107	112	94	122	105
窃盗犯	1,479	403	1,168	473	1,117	481	1,080	334	1,341	333
知能犯	60	25	64	33	40	33	41	14	33	23
風俗犯	13	14	16	11	8	7	15	13	20	18
その他	283	79	284	74	258	80	225	74	222	58

(資料：春日部警察署)

1 4 公害の苦情申立て件数

(単位：件)

年 度	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	地盤沈下	土壌汚染	その他	計
平成30年度	66	4	51	5	8	0	0	4	138
令和元年度	48	2	37	3	7	0	0	2	99
令和2年度	61	2	41	6	8	0	0	0	118
令和3年度	40	2	20	3	5	0	0	5	75
令和4年度	41	5	36	3	5	0	0	2	92

(資料：環境政策課)

第八章 治安・災害

1.5 地盤沈下状況

所在地		調査開始 年月日	各 年 別	
町（丁）字名	目 標		平成30年1月1日	平成31年1月1日
			平成31年1月1日	令和2年1月1日
谷 原 1 丁 目	谷原グラウンド（春日部中央観測井）	平成5. 1. 1	- 10.6	+ 0.2
大 場	武里西小学校	昭和59. 1. 1	- 4.6	+ 1.6
八 丁 目	幸松小学校	昭和54. 1. 1	- 4.9	- 0.2
梅 田 3 丁 目	個人宅地内	昭和46. 2. 1	- 2.0	+ 1.3
道 順 川 戸	豊春小学校	昭和49. 1. 1	- 3.1	+ 0.1
南 栄 町	ニプロファーマ(株)	昭和46. 2. 1	- 0.5	+ 0.5
下 蛭 田	エクレール春日部豊春	昭和46. 2. 1	- 2.6	- 0.3
備 後 東 4 丁 目	個人宅内	昭和46. 2. 1	- 6.5	+ 2.0
粕 壁 東 4 丁 目	八坂神社境内	昭和46. 2. 1	- 5.8	+ 2.8
備 後 東 4 丁 目	国道4号線 備後交差点歩道橋下	平成16. 1. 1	- 5.6	+ 0.9
備 後 東 1 丁 目	仙波工務所	昭和46. 2. 1	- 6.0	+ 0.9
豊 野 町 3 丁 目	春日部市環境センター	平成 6. 1. 1	- 5.4	- 1.6
赤 沼	ポラテック資材置場	平成13. 1. 1	- 3.5	0.0
下 大 増 新 田	県立春日部高等技術専門校	昭和64. 1. 1	- 3.7	+ 0.1
小 淵	小淵山観世音院	平成16. 1. 1	- 8.5	+ 5.2
飯 沼	個人宅内	昭和46. 2. 1	- 3.6	- 2.1
米 島	川辺小学校	昭和55. 1. 1	- 2.8	+ 0.8
米 崎	しょうぶ苑	平成4. 1. 1	- 2.9	+ 0.3
永 沼	稲荷神社	昭和46. 2. 1	- 4.9	- 0.3
上 柳	ゲートボール場	平成5. 1. 1	- 4.9	+ 2.1
芦 橋	個人宅脇	昭和49. 1. 1	- 5.5	- 2.1
神 間	旧富多小学校	昭和56. 1. 1	- 4.5	- 0.4
大 倉	庄和地下水位観測所	昭和59. 1. 1	- 4.3	+ 0.4
内 牧	内牧小学校	平成18. 1. 1	- 4.1	+ 2.6

※1)ーは沈下を表す。各年別変動量は水準測量による。

2)過去5年間の変動量は、平成30年1月1日の真高から令和5年1月1日の真高の差である。

したがって、四捨五入の関係で各単年度の変動量を加えた数量とは必ずしも一致しない。

3)調査開始年からの変動量は、調査開始年の真高と令和5年1月1日の差である。

4)備考欄中で、無印は県設置の水準点、*印は国設置の水準点を示す。

(資料：埼玉県環境部水環境課・埼玉県地盤沈下調査報告書)

変 動 量 (mm) ※1			過去5年間 の変動量 (mm)	調査開始年 からの 変動量 (mm)	令和5年1月1日 の真高 (T. P) (m)	備 考
令和2年1月1日 令和3年1月1日	令和3年1月1日 令和4年1月1日	令和4年1月1日 令和5年1月1日	平成30年1月1日 令和5年1月1日			
- 6.1	+5.0	-5.8	-17.3	-283.5	4.7250	
- 4.7	+6.3	+0.1	-1.3	-157.4	4.2044	平成28年度再設
+ 0.8	+3.8	+0.5	0.0	-367.7	5.3299	
+ 0.2	+5.7	-0.6	+4.6	-467.8	6.7902	
- 0.8	+7.7	-1.6	+2.3	-215.9	7.2625	
- 2.6	+8.7	+0.3	+6.4	-374.5	7.0800	
- 1.0	+8.2	-1.3	+3.0	-194.1	7.0712	*
- 1.1	+6.5	-0.9	0.0	-853.6	5.1464	*
- 0.6	+4.5	-1.2	-0.3	-945.0	6.3426	*
- 1.0	+4.5	-0.1	-1.3	-83.9	5.2648	*平成15年度移転
- 2.8	+6.4	-1.7	-3.2	-865.3	6.0997	*
- 0.8	+1.6	-2.5	-8.7	-239.2	3.6225	平成24年度再観測
+ 0.7	+4.7	-1.2	+0.7	-77.4	5.1297	*平成24年度再観測
- 1.7	+6.9	-3.1	-1.5	-118.6	4.8350	
- 1.1	+4.8	-2.1	-1.7	-68.8	6.7532	
- 4.4	+7.0	-5.1	-8.2	-327.7	4.8588	
- 1.4	+7.2	0.0	+3.8	-116.3	5.1587	
- 2.1	+6.8	-0.5	+1.6	-82.0	4.9187	
- 1.9	+7.8	-1.1	-0.4	-219.4	5.9338	
- 0.5	+6.2	+0.5	+3.4	-82.2	6.1781	*
+ 1.5	+4.8	-3.2	-4.5	-459.8	6.5994	*
+ 1.7	+5.3	-0.8	+1.3	-174.1	5.6019	
- 0.2	+6.9	-0.1	+2.7	-110.5	11.1397	
- 2.8	+9.0	-2.9	+1.8	-56.7	10.2437	

第八章 治安・災害

1.6 河川の水質分析結果

水域名	水素イオン濃度			溶存酸素			生物化学的酸素要求量			浮遊物質		
	PH			DO (mg/l)			BOD (mg/l)			SS (mg/l)		
	令和2年度	3年度	4年度	令和2年度	3年度	4年度	令和2年度	3年度	4年度	令和2年度	3年度	4年度
環境基準 (A類型)	6.5~8.5			7.5 (mg/l) 以上			2 (mg/l) 以下			25 (mg/l) 以下		
江戸川 金野井大橋	7.6	7.7	7.7	9.5	9.7	9.6	0.8	0.8	0.9	13	10	10
環境基準 (C類型)	6.5~8.5			5 (mg/l) 以上			5 (mg/l) 以下			50 (mg/l) 以下		
大落古利根川 小 湊 橋	7.5	7.4	7.3	7.9	8.0	7.4	2.0	2.0	2.6	11	11	10
古利根橋	7.5	7.5	7.4	8.0	8.1	8.1	2.3	3.1	2.3	9	8	6
中 川 松 富 橋	7.5	7.5	7.4	8.1	8.3	7.9	2.2	2.0	2.5	25	23	26
倉 田 橋	7.5	7.4	7.4	7.7	7.7	7.7	2.6	1.9	3.0	25	22	27
古隅田川 十 文 橋	7.3	7.3	7.3	6.2	6.2	5.8	3.1	3.0	4.5	9	8	7
会之堀川 大 枝	7.5	7.5	7.5	6.9	7.3	7.2	3.9	4.4	5.1	16	13	12
安之堀川 新方川合流点	7.6	7.6	7.7	6.7	7.3	8.3	2.5	4.3	4.3	13	12	10
倉松川 中川合流点	7.4	7.3	7.3	6.8	6.9	6.5	3.4	5.1	4.8	25	22	22
金野井用水路 松 伏 境	8.0	7.8	7.9	11	10	11	1.3	1.0	1.0	12	14	14
18号水路 三 角 橋	7.2	7.1	7.1	6.6	6.6	6.0	2.3	3.1	2.4	28	34	29

(資料：環境政策課)

※BODは75%値、それ以外は年平均値。

第九章 金融・財政

1 中小企業近代化資金融資あつ旋状況

年 度	実行件数(件)				実行金額(千円)			
	運転 資金	設備 資金	運設 資金	計	運転 資金	設備 資金	運設 資金	計
令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年度	-	-	-	-	-	-	-	-
令和4年度	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：商工振興課)

2 小口資金融資あつ旋状況

年 度	実行件数(件)				実行金額(千円)			
	運転 資金	設備 資金	運設 資金	計	運転 資金	設備 資金	運設 資金	計
令和2年度	-	1	-	1	-	4,000	-	4,000
令和3年度	2	-	-	2	5,000	-	-	5,000
令和4年度	3	2	-	5	9,500	14,700	-	24,200

(資料：商工振興課)

3 業種別納税者所得額概況

(令和5年7月1日現在)

区 分	所得割 (人)	総 所 得 金 額 等 (千 円)				
		総 所 得 金 額	分 離 長 期 譲 渡 所 得 金 額 分 離 短 期 譲 渡 所 得 金 額 株 式 等 に 係 る 譲 渡 所 得 金 額 上 場 株 式 等 に 係 る 配 当 所 得 金 額 先 物 取 引 に 係 る 雑 所 得 金 額 山 林 所 得 金 額	総 額		
総 額	111,215	352,871,380	11,541,949		364,413,329	
給 与 所 得 者	88,463	294,247,461	-		294,247,461	
営 業 等 所 得 者	4,307	15,927,451	-		15,927,451	
農 業 所 得 者	49	145,697	-		145,697	
そ の 他 の 所 得 者	17,241	37,382,516	-		37,382,516	
分 離 課 税 所 得 者	1,155	5,168,255	(11,541,949)		16,710,204	
			長期	8,209,224	短期	40,436
			株式譲渡	2,984,060	先物取引	145,149
			上場株式配当	161,772	山林	1,308

(資料：市民税課)

第九章 金融・財政

4 普通会計決算概況

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
歳入総額 A (千円)	73,097,735	73,317,264	104,749,228	89,933,522	90,028,276
歳出総額 B (千円)	70,285,128	69,662,510	100,708,085	84,433,713	85,699,016
歳入歳出差引額 (A-B) = C (千円)	2,812,607	3,654,754	4,041,143	5,499,809	4,329,260
翌年度へ繰り越すべき財源 D (千円)	362,094	910,921	817,036	537,280	507,249
実質収支 (C-D) = E (千円)	2,450,513	2,743,833	3,224,107	4,962,529	3,822,011
単年度収支 (E-前年度実質収支) (千円)	237,424	293,320	480,274	1,738,422△	1,140,518
実質収支比率 (%)	5.7	6.2	7.2	10.5	8.3

(資料：財政課)

5 財政力指数等の推移

区 分	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
基準財政収入額 A (千円)	24,810,419	25,153,584	26,285,764	25,598,671	26,687,171
基準財政需要額 B (千円)	32,145,928	33,359,591	34,704,086	36,356,697	37,220,723
財政力指数 (A/Bの過去3か年の平均値)	0.775	0.768	0.761	0.738	0.726
標準財政規模 C (千円)	43,172,488	43,910,493	44,837,333	47,417,141	46,124,629
経常一般財源収入額 D (千円)	40,023,392	41,265,526	42,259,173	44,538,031	45,247,839
経常一般財源等比率 $\frac{D}{C}$ (%)	92.7	94.0	94.2	93.9	98.1
経常経費充当一般財源額 E (千円)	40,818,318	42,176,531	42,454,154	43,489,249	45,125,732
減収補てん債(特例分)・臨時財政対策債 F (千円)	3,678,447	3,099,285	2,992,254	4,387,111	1,904,011
経常収支比率 $\frac{E}{D+F}$ (%)	93.4	95.1	93.8	88.9	95.7
実質公債費比率 (%)	3.9	3.6	3.1	3.1	2.8
将来負担比率 (%)	17.3	8.5	11.2	3.7	9.9

(資料：財政課)

6 市税の収入状況

(単位：千円)

区 分			令和2年度	令和3年度	令和4年度
総 額			28,948,684	28,483,379	29,457,851
法定普通税	市民税	個 人	12,794,217	12,525,476	12,843,174
		法 人	1,595,705	1,574,380	1,629,016
		小 計	14,389,922	14,099,856	14,472,190
	固 定 資 産 税		11,340,640	11,091,504	11,549,929
	軽 自 動 車 税		406,450	426,355	465,135
	市 た ば こ 税		1,415,564	1,504,437	1,583,394
	目 的 税		1,396,108	1,361,227	1,387,203

(資料：財政課)

7 市税の目的別負担状況

区 分			令和2年度	令和3年度	令和4年度
総 額	収 入 額 (千円)		28,948,684	28,483,379	29,457,851
	人 口 1 人 当 たり 額 (円)		124,166	122,562	127,362
市 民 税	個 人	収 入 額 (千円)	12,794,217	12,525,476	12,843,174
		人 口 1 人 当 たり 額 (円)	54,877	53,896	55,528
	法 人	収 入 額 (千円)	1,595,705	1,574,380	1,629,016
		人 口 1 人 当 たり 額 (円)	6,844	6,774	7,043
	小 計	収 入 額 (千円)	14,389,922	14,099,856	14,472,190
		人 口 1 人 当 たり 額 (円)	61,721	60,671	62,571
固 定 資 産 税	収 入 額 (千円)		11,340,640	11,091,504	11,549,929
	人 口 1 人 当 たり 額 (円)		48,642	47,726	49,936
軽 自 動 車 税	収 入 額 (千円)		406,450	426,355	465,135
	人 口 1 人 当 たり 額 (円)		1,743	1,835	2,011
市 た ば こ 税	収 入 額 (千円)		1,415,564	1,504,437	1,583,394
	人 口 1 人 当 たり 額 (円)		6,072	6,473	6,846
目 的 税	収 入 額 (千円)		1,396,108	1,361,227	1,387,203
	人 口 1 人 当 たり 額 (円)		5,988	5,857	5,998
人 口 (各年度末現在) (人)			233,145	232,400	231,293

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

8 普通会計歳入状況

区 分	令和3年度				令和4年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	89,933,522	386,977	△ 14.1	100.0	90,028,276	389,239	0.1	100.0
地 方 税	28,483,379	122,562	△ 1.6	31.7	29,457,851	127,362	3.4	32.7
地 方 譲 与 税	533,105	2,294	1.6	0.6	532,552	2,302	△ 0.1	0.6
利 子 割 交 付 金	19,558	84	△ 17.7	0.0	12,054	52	△ 38.4	0.0
配 当 割 交 付 金	191,482	824	52.4	0.2	173,709	751	△ 9.3	0.2
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	227,106	977	51.1	0.2	135,282	585	△ 40.4	0.2
地 方 消 費 税 金 交 付 金	4,938,550	21,250	8.9	5.5	5,118,753	22,131	3.6	5.7
自 動 車 取 得 税 金 交 付 金	29	0	皆増	0.0	1,364	6	4,603.4	0.0
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	70,066	301	△ 3.9	0.1	90,065	389	28.5	0.1
法 人 事 業 税 交 付 金	269,481	1,160	99	0.3	312,469	1,351	16.0	0.3
地 方 特 例 交 付 金	445,027	1,915	61.1	0.5	264,045	1,142	△ 40.7	0.3
地 方 交 付 税	11,140,552	47,937	21.3	12.4	10,932,442	47,267	△ 1.9	12.1
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	29,195	126	△ 8.5	0.0	24,585	106	△ 15.8	0.0
分 担 金 ・ 負 担 金	234,291	1,008	12.7	0.3	266,741	1,153	13.9	0.3
使 用 料 ・ 手 数 料	1,220,280	5,251	6.1	1.3	1,245,217	5,384	2.0	1.4
国 庫 支 出 金	23,536,882	101,277	△ 42.4	26.2	19,889,801	85,994	△ 15.5	22.1
県 支 出 金	5,381,713	23,157	△ 1.5	6.0	5,549,897	23,995	3.1	6.2
財 産 収 入	229,852	989	623.6	0.3	132,873	574	△ 42.2	0.2
寄 附 金	49,707	214	24.1	0.0	55,198	239	11.0	0.1
繰 入 金	962,058	4,140	8.8	1.1	1,988,050	8,595	106.6	2.2
繰 越 金	4,041,143	17,389	10.6	4.5	5,499,809	23,779	36.1	6.1
諸 収 入	1,189,055	5,116	△ 0.2	1.3	1,283,608	5,550	8.0	1.4
地 方 債	6,741,011	29,006	△ 7.5	7.5	7,061,911	30,532	4.8	7.8
人 口 (各年度末現在)		232,400人				231,293人		

(資料：財政課)

9 普通会計目的別歳出状況

区 分	令和3年度				令和4年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	84,433,713	363,312	△ 16.2	100.0	85,699,016	370,521	1.5	100.0
議 会 費	407,880	1,755	△ 2.1	0.5	398,108	1,721	△ 2.4	0.5
総 務 費	10,067,926	43,322	△ 67.5	11.9	9,909,028	42,842	△ 1.6	11.6
民 生 費	39,157,663	168,492	15.6	46.4	37,768,991	163,295	△ 3.5	44.1
衛 生 費	8,933,043	38,438	21.9	10.6	8,377,999	36,222	△ 6.2	9.8
労 働 費	57,171	246	△ 39.9	0.1	58,731	254	2.7	0.1
農 林 水 産 業 費	373,502	1,607	△ 7.8	0.4	479,929	2,075	28.5	0.6
商 工 費	1,055,131	4,540	△ 29.2	1.2	1,318,157	5,699	24.9	1.5
土 木 費	6,664,445	28,677	△ 4.3	7.9	7,588,692	32,810	13.9	8.9
消 防 費	2,558,025	11,007	△ 6.2	3.0	2,485,812	10,747	△ 2.8	2.9
教 育 費	8,025,403	34,533	△ 12.1	9.5	8,909,182	38,519	11.0	10.4
災 害 復 旧 費	-	-	-	-	-	-	-	-
公 債 費	7,133,524	30,695	△ 2.8	8.4	8,404,387	36,337	17.8	9.8
そ の 他	-	-	-	-	-	-	-	-
人 口 (各年度末現在)		232,400人				231,293人		

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

10 普通会計性質別歳出状況

区 分	令和3年度				令和4年度			
	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)	決算額 (千円)	人口1人 当たり額 (円)	増減率 (%)	構成比 (%)
総 額	84,433,713	363,312	△ 16.2	100.0	85,699,016	370,522	1.5	100.0
人 件 費	11,571,685	49,792	0.6	13.7	11,660,028	50,412	0.8	13.6
物 件 費	14,968,547	64,409	10.9	17.7	15,202,660	65,729	1.6	17.7
維持補修費	1,228,285	5,285	23.9	1.5	1,514,723	6,549	23.3	1.8
扶 助 費	26,669,975	114,759	27.5	31.6	23,531,186	101,738	△ 11.8	27.5
補助費等	6,389,047	27,492	△ 79.2	7.6	7,701,276	33,297	20.5	9.0
公 債 費	7,133,524	30,695	△ 2.8	8.4	8,404,387	36,337	17.8	9.8
積 立 金	3,252,138	13,994	653.5	3.8	426,401	1,844	△ 86.9	0.5
投資及び 出資金・貸付金	589,870	2,538	△ 12.4	0.7	554,479	2,397	△ 6.0	0.6
繰 出 金	7,745,994	33,330	3.0	9.2	8,342,523	36,069	7.7	9.7
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-	-	-	-
普通建設事業費	4,884,648	21,018	△ 32.1	5.8	8,361,353	36,150	71.2	9.8
<div style="display: inline-block; vertical-align: middle; font-size: 2em;">{</div> 補 助 単 独	1,142,352	4,915	△ 48.1	1.4	1,293,513	5,593	13.2	1.5
	3,742,296	16,103	△ 25.0	4.4	7,067,840	30,558	88.9	8.2
災害復旧事業費	-	-	-	-	-	-	-	-
人 口 (各年度末現在)		232,400人				231,293人		

(資料：財政課)

1.1 経常的収入と臨時的収入の状況（歳入）

区 分	令和3年度				令和4年度			
	経常的収入 (千円)	増減率 (%)	臨時的収入 (千円)	増減率 (%)	経常的収入 (千円)	増減率 (%)	臨時的収入 (千円)	増減率 (%)
総 額	64,035,894	4.9	25,897,628	△ 40.8	64,957,194	1.4	25,071,082	△ 3.2
地 方 税	26,843,627	△ 1.8	1,639,752	1.2	27,787,106	3.5	1,670,745	1.9
地 方 譲 与 税	533,105	1.6	-	-	532,552	△ 0.1	-	-
利 子 割 金	19,558	△ 17.7	-	-	12,054	△ 38.4	-	-
配 当 割 金	191,482	52.4	-	-	173,709	△ 9.3	-	-
株式等譲渡所得割金	227,106	51.1	-	-	135,282	△ 40.4	-	-
地 方 消 費 税 金	4,938,550	8.9	-	-	5,118,753	3.6	-	-
自 動 車 取 得 税 金	29	皆増	-	-	1,364	4603.4	-	-
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	70,066	△ 3.9	-	-	90,065	28.5	-	-
法人事業税交付金	269,481	98.9	-	-	312,469	16.0	-	-
地方特例交付金	429,287	55.4	15,740	皆増	264,045	△ 38.5	-	皆減
地 方 交 付 税	10,744,023	22.2	396,529	1.2	10,533,552	△ 2.0	398,890	0.6
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	29,195	△ 8.5	-	-	24,585	△ 15.8	-	-
分担金・負担金	233,501	12.7	790	3.0	233,434	△ 0.0	33,307	4116.1
使用料・手数料	1,204,348	7.0	15,932	△ 33.2	1,219,637	1.3	25,580	60.6
国 庫 支 出 金	12,622,006	4.3	10,914,876	△ 62.0	12,751,718	1.0	7,138,083	△ 34.6
県 支 出 金	4,979,534	2.4	402,179	△ 33.0	5,043,441	1.3	506,456	25.9
財 産 収 入	1,978	409.8	227,874	626.3	563	△ 71.5	132,310	△ 41.9
寄 附 金	-	-	49,707	24.1	-	-	55,198	11.0
繰 入 金	-	-	962,058	8.8	-	-	1,988,050	106.6
繰 越 金	-	-	4,041,143	10.6	-	-	5,499,809	36.1
諸 収 入	699,018	△ 3.2	490,037	4.4	722,865	3.4	560,743	14.4
地 方 債	-	-	6,741,011	△ 7.5	-	-	7,061,911	4.8

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

1 2 経常的経費と臨時的経費の状況（歳出）

区 分	令和3年度				令和4年度			
	経常的経費 (千円)	増減率 (%)	臨時的経費 (千円)	増減率 (%)	経常的経費 (千円)	増減率 (%)	臨時的経費 (千円)	増減率 (%)
総 額	63,333,403	3.0	21,100,310	△ 46.2	64,907,171	2.5	20,791,845	△ 1.5
人 件 費	11,027,448	0.1	544,237	14.1	11,168,460	1.3	491,568	△ 9.7
物 件 費	11,365,130	5.1	3,603,417	34.7	11,737,385	3.3	3,465,275	△ 3.8
維持補修費	1,200,841	24.5	27,444	2.7	1,436,538	19.6	78,185	184.9
扶 助 費	20,779,427	3.2	5,890,548	661.3	21,304,132	2.5	2,227,054	△ 62.2
補 助 費 等	3,716,135	0.6	2,672,912	△ 90.1	3,658,380	△ 1.6	4,042,896	51.3
公 債 費	7,132,039	△ 0.0	1,485	△ 99.3	7,202,319	1.0	1,202,068	80,847.3
積 立 金	-	-	3,252,138	653.5	-	-	426,401	△ 86.9
投 資 及 び 出 資 金 貸 付 金	589,870	8.5	-	皆減	554,479	△ 6.0	-	-
繰 出 金	7,522,513	5.1	223,481	△ 38.5	7,845,478	4.3	497,045	122.4
前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	-	-	-	-	-	-
普 通 建 設 事 業 費	-	-	4,884,648	△ 32.1	-	-	8,361,353	71.2
災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：財政課)

1.3 人口1人当たりの推移（歳入）

(単位：円)

区 分	令和3年度		令和4年度	
	経常的收入	臨時的收入	経常的收入	臨時的收入
総 額	275,542	111,435	280,844	108,395
地 方 税	115,506	7,056	120,138	7,224
地 方 譲 与 税	2,294	-	2,302	-
利 子 割 交 付 金	84	-	52	-
配 当 割 交 付 金	824	-	751	-
株式等譲渡所得割交付金	977	-	585	-
地方消費税交付金	21,250	-	22,131	-
自動車取得税交付金	0	-	6	-
自動車税環境性能割交付金	301	-	389	-
法人事業税交付金	1,160	-	1,351	-
地方特例交付金	1,847	68	1,142	-
地方交付税	46,231	1,706	45,542	1,725
交通安全対策特別交付金	126	-	106	-
分担金・負担金	1,005	3	1,009	144
使用料・手数料	5,182	69	5,273	111
国庫支出金	54,311	46,966	55,132	30,862
県支出金	21,427	1,730	21,806	2,189
財産収入	9	980	3	572
寄 附 金	-	214	-	239
繰 入 金	-	4,140	-	8,595
繰 越 金	-	17,389	-	23,778
諸 収 入	3,008	2,108	3,126	2,424
地 方 債	-	29,006	-	30,532
人 口	232,400人		231,293人	
(各年度末現在)				

(資料：財政課)

第九章 金融・財政

1.4 人口1人当たりの推移（歳出）

（単位：円）

区 分	令和3年度		令和4年度	
	経 常 的 経 費	臨 時 的 経 費	経 常 的 経 費	臨 時 的 経 費
総 額	272,519	90,793	280,628	89,894
人 件 費	47,450	2,342	48,287	2,125
物 件 費	48,904	15,505	50,747	14,982
維 持 補 修 費	5,167	118	6,211	338
扶 助 費	89,412	25,347	92,109	9,629
補 助 費 等	15,990	11,502	15,817	17,480
公 債 費	30,689	6	31,140	5,197
積 立 金	-	13,994	-	1,844
投 資 金 及 貸 付 金	2,538	-	2,397	-
繰 出 金	32,369	961	33,920	2,149
前 年 度 繰 上 充 用 金	-	-	-	-
普 通 建 設 事 業 費	-	21,018	-	36,150
災 害 復 旧 事 業 費	-	-	-	-
人 口 （各年度末現在）	232,400人		231,293人	

（資料：財政課）

1.5 水道事業会計決算年度別推移

(1) 歳入

(単位：千円)

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収益的収入	4,334,323	4,276,678	4,317,310	4,205,483	4,175,793
営業収益	3,857,903	3,834,678	3,913,503	3,822,944	3,737,110
営業外収益	447,953	437,815	403,702	382,445	362,812
特別収益	28,467	4,185	105	94	75,871
資本的収入	476,310	525,052	463,757	547,589	893,539
企業債	155,000	275,000	240,000	305,000	679,800
負担金	13,030	17,488	17,789	29,524	14,027
分担金	245,930	218,064	190,968	194,065	186,712
固定資産売却代金	-	-	-	-	-
補償金	-	-	-	-	-
国・県補助金	62,350	14,500	15,000	19,000	13,000
長期貸付金償還金	-	-	-	-	-

(資料：上下水道部経営総務課)

(2) 歳出

(単位：千円)

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収益的支出	3,938,693	3,935,111	4,053,983	3,973,975	3,926,381
営業費用	3,800,879	3,812,570	3,911,390	3,874,382	3,835,279
営業外費用	135,499	121,750	141,989	98,405	90,236
特別損失	2,315	791	604	1,188	866
予備費	-	-	-	-	-
資本的支出	1,768,320	1,683,908	1,434,528	1,371,439	2,350,481
建設改良費	1,321,414	1,235,157	973,281	879,331	1,815,433
企業債償還金	445,420	448,751	461,247	492,108	535,048
投資その他の資産	1,486	-	-	-	-
試験研究費	-	-	-	-	-
補助金返還金	-	-	-	-	-
他会計貸付金	-	-	-	-	-

(資料：上下水道部経営総務課)

第九章 金融・財政

1 6 病院事業会計決算年度別推移

(1) 歳入

(単位：千円)

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収益的収入	10,772,689	11,302,187	11,540,444	12,953,835	12,603,502
病院事業収益	10,772,689	11,302,187	11,540,444	12,953,835	12,603,502
医業収益	9,241,814	9,842,485	9,434,226	9,966,210	10,163,771
医業外収益	1,226,282	1,338,191	1,973,074	2,886,366	2,383,189
特別利益	304,593	121,511	133,144	101,259	56,542
資本的収入	372,315	387,541	964,464	371,203	321,037
負担金	361,630	376,062	391,216	327,690	301,559
企業債	-	-	500,000	-	-
投資返還金	10,685	11,479	13,607	11,977	11,022
補助金	-	-	59,641	31,536	8,456

注) 税抜額

(資料：市立医療センター経営財務課)

(2) 歳出

(単位：千円)

科 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
収益的支出	10,481,049	11,269,253	11,531,306	11,905,471	12,081,768
病院事業費用	10,481,049	11,269,253	11,531,306	11,905,471	12,081,768
医業費用	10,012,801	10,710,808	10,933,550	11,279,361	11,432,586
医業外費用	454,435	540,650	593,198	616,547	628,281
特別損失	13,813	17,795	4,558	9,563	20,901
資本的支出	751,940	793,356	1,335,343	725,528	697,819
建設改良費	216,673	240,123	740,472	251,002	153,651
企業債償還金	500,912	503,902	521,609	450,996	456,942
投資	18,540	43,450	16,740	15,780	14,730
長期前払消費税	15,815	5,880	56,523	7,750	72,496

注) 税抜額

(資料：市立医療センター経営財務課)

第十章 公務・選挙

1 歴代市長

(令和6年4月1日現在)

順	位	氏名	任	期
初	代	石川良三	H17.11.6	～ H21.11.5
2		石川良三	H21.11.6	～ H25.11.5
3		石川良三	H25.11.6	～ H29.11.5
4		石川良三	H29.11.6	～ R3.11.5
5		岩谷一弘	R3.11.6	～ R7.11.5

(資料：選挙管理委員会)

2 歴代副市長

(令和6年4月1日現在)

順	位	氏名	任	期
初	代	秋村成一郎	H19.4.2	～ H23.3.31
2		笠原勤	H23.4.1	～ H25.6.30
3		山田俊哉	H25.7.1	～ H27.3.31
4		池貝浩	H27.4.1	～ R元.6.30
5		種村隆久	H30.4.1	～ R3.11.5
6		佐藤哲也	R元.7.1	～ R4.3.31
7		白子高史	R5.4.1	～ R9.3.31

(資料：秘書課)

3 歴代議長

(令和6年4月1日現在)

順	位	氏名	就任年月日	退任年月日
初	代	小島文男	H17.10.11	H18.4.30
2		中川朗	H18.5.11	H19.5.25
3		山崎進	H19.5.25	H20.5.30
4		小久保博史	H20.5.30	H21.5.29
5		河井美久	H21.5.29	H22.4.30
6		会田幸一	H22.5.10	H23.5.27
7		川鍋秀雄	H23.5.27	H24.5.28
8		山崎進	H24.5.28	H26.4.30
9		河井美久	H26.5.12	H27.5.28
10		中川朗	H27.5.28	H28.5.26
11		会田幸一	H28.5.26	H29.05.26
12		滝澤英明	H29.5.26	H30.4.30
13		鬼丸裕史	H30.5.10	R元.5.28
14		金子進	R元.5.28	R2.6.1
15		佐藤一	R2.6.1	R3.5.28
16		栗原信司	R3.5.28	R4.4.30
17		鬼丸裕史	R4.5.11	R5.5.26
18		荒木洋美	R5.5.26	

(資料：議会事務局)

第十章 公務・選挙

4 歴代副議長

(令和6年4月1日現在)

順位	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	石山 浩平	H17.10.11	H18.4.30
2	内田 勝康	H18.5.11	H19.5.25
3	鈴木 保	H19.5.25	H20.5.30
4	川鍋 秀雄	H20.5.30	H21.5.29
5	鳴島 武	H21.5.29	H22.4.30
6	五十嵐 みどり	H22.5.10	H23.5.27
7	武 幹也	H23.5.27	H24.5.28
8	栗原 信司	H24.5.28	H25.5.27
9	中川 朗	H25.5.27	H26.4.30
10	栄 寛美	H26.5.12	H27.5.28
11	鬼丸 裕史	H27.5.28	H28.5.26
12	栗原 信司	H28.5.26	H29.5.26
13	武 幹也	H29.5.26	H30.4.30
14	荒木 洋美	H30.5.10	R元.5.28
15	海老原 光男	R元.5.28	R2.6.1
16	鈴木 一利	R2.6.1	R3.5.28
17	水沼 日出夫	R3.5.28	R4.4.30
18	木村 圭一	R4.5.11	R5.5.26
19	吉田 稔	R5.5.26	

(資料：議会事務局)

5 議員

(令和6年4月1日現在)

議員数		選挙	任期
条例定数	30人	令和4年4月17日	令和4年5月1日～令和8年4月30日
現員	29人		

(資料：議会事務局)

6 党派別議員数

議員数：29人

(令和6年4月1日現在 単位：人)

自民・無所属の会	次世代かすかべ!	公明党	日本共産党	立憲民主党	日本維新の会	無所属
8	6	6	4	1	1	3

(資料：議会事務局)

7 議会開催状況

(単位：回、日)

年	区 分	議 会 開 催 数		
		計	定 例 会	臨 時 会
令和5年	開 催 回 数	5	4	1
	会 期 日 数	110	109	1

(資料：議会事務局)

8 委員会開催状況

(単位：回)

年	区 分	常 任 委 員 会					議 会 運 営 委 員 会	特 別 委 員 会					
		計	総務	厚福	建設	教環		計	議会改革検討 特別委員会	新型コロナウイルス 感染症対策特別 委員会	中心市街地ま ちづくり検討 特別委員会	地域拠点整備検討 特 別 委 員 会	行政組織検討 特 別 委 員 会
令和5年	開会中	46	12	14	9	11	14	33	8	9	7	6	3
	閉会中	0	0	0	0	0	5	18	9	5	1	3	0

(資料：議会事務局)

9 選挙人名簿登録者数の推移

名簿登録日	男 (人)	女 (人)	計 (人)	増加率 (%)
R 3 . 9 . 1				
合 計	98,326	100,971	199,297	△ 0.05
春日部区域	82,992	85,329	168,321	0.02
庄和区域	15,334	15,642	30,976	△ 0.44
R 4 . 9 . 1				
合 計	97,859	100,748	198,607	△ 0.35
春日部区域	82,513	85,122	167,635	△ 0.41
庄和区域	15,346	15,626	30,972	△ 0.01
R 5 . 9 . 1				
合 計	97,215	100,393	197,608	△ 0.50
春日部区域	81,987	84,806	166,793	△ 0.50
庄和区域	15,228	15,587	30,815	△ 0.51

(資料：選挙管理委員会)

第十章 公務・選挙

10 投票区別選挙人名簿登録者数

春日部区域（衆議院小選挙区選出議員選挙埼玉県第16区）

（令和5年9月1日現在 単位：人）

投票区	名簿登録者数			投票区	名簿登録者数		
	男	女	計		男	女	計
総数	81,987	84,806	166,793				
1	2,615	2,798	5,413	25	1,999	2,032	4,031
2	2,510	2,625	5,135	26	2,528	2,604	5,132
3	1,740	1,854	3,594	27	1,897	1,995	3,892
4	2,002	2,076	4,078	28	1,752	1,756	3,508
5	3,017	3,162	6,179	29	1,080	1,071	2,151
6	2,015	2,068	4,083	30	591	562	1,153
7	2,269	2,468	4,737	31	1,242	1,281	2,523
8	2,478	2,521	4,999	32	1,287	1,368	2,655
9	3,187	3,085	6,272	33	1,078	1,161	2,239
10	1,746	1,848	3,594	34	2,004	2,007	4,011
11	2,881	2,871	5,752	35	1,389	1,516	2,905
12	1,809	1,887	3,696	36	1,410	1,473	2,883
13	2,231	2,224	4,455	37	1,527	1,631	3,158
14	1,790	1,865	3,655	38	1,200	1,253	2,453
15	1,141	1,156	2,297	39	1,700	1,658	3,358
16	1,831	1,865	3,696	40	1,706	1,743	3,449
17	3,042	3,146	6,188	41	1,025	1,135	2,160
18	1,663	1,778	3,441	42	1,810	1,827	3,637
19	913	1,009	1,922	43	896	961	1,857
20	1,692	1,762	3,454	44	880	944	1,824
21	2,402	2,327	4,729	45	557	639	1,196
22	1,282	1,311	2,593	46	1,389	1,447	2,836
23	2,490	2,600	5,090	47	1,218	1,320	2,538
24	1,076	1,116	2,192				

庄和区域（衆議院小選挙区選出議員選挙埼玉県第16区）

（令和5年9月1日現在 単位：人）

投票区	名簿登録者数			投票区	名簿登録者数		
	男	女	計		男	女	計
総数	15,228	15,587	30,815	56	1,043	1,159	2,202
48	1,202	1,285	2,487	57	1,008	1,154	2,162
49	1,070	1,103	2,173	58	2,432	2,417	4,849
50	826	880	1,706	59	1,139	1,172	2,311
51	1,087	1,101	2,188	60	925	913	1,838
52	1,010	986	1,996	61	324	317	641
53	287	286	573	62	346	311	657
54	1,009	1,030	2,039	63	713	682	1,395
55	576	564	1,140	64	231	227	458

（資料：選挙管理委員会）

1.1 市職員数

(令和6年4月1日現在 単位：人)

部 課 名	職員 総数	部長 相当職	次長 相当職	課長	主幹	主査	主任	主事 ・技師	その他の職員 (技能職員)
職 員 総 数	2,011	25	40	75	231	343	407	361	7
市長公室（計）	16	1	1	1	2	4	3	4	-
秘 書 課	7	1	1		1	3		1	
危機管理防災課	9			1	1	1	3	3	
総合政策部（計）	56	2	2	4	11	15	14	8	-
政策企画課	13	1	1		3	3	2	3	
シティセールス広報課	15		1	1	3	4	3	3	
行政デジタル改革課	6			1	1	3		1	
情報システム課	11			1	2	1	7		
公共施設事業調整課	11	1		1	2	4	2	1	
財務部（計）	111	1	2	3	12	21	28	44	-
財 政 課	13	1	1		3	4	3	1	
管 財 課	11			1	2	5	2	1	
市 民 税 課	30		1		2	4	4	19	
資 産 税 課	22			1	3	3	5	10	
収 納 管 理 課	35			1	2	5	14	13	
総務部（計）	66	1	4	4	11	13	22	11	-
総 務 課	13	1	2		3	1	4	2	
人 権 共 生 課	5		1		1	2	1		
人 事 課	26		1	1	2	5	11	6	
市 政 情 報 課	9			1	2	2	2	2	
契 約 課	13			2	3	3	4	1	
市民生活部（計）	81	1	2	3	13	16	30	16	-
くらしの安全課	12	1		1	3	3	4		
市民参加推進課	9		1		1	3	2	2	
市 民 課	36			1	5	6	12	12	
庄和総合支所	24		1	1	4	4	12	2	
福祉部（計）	111	1	2	3	13	22	39	31	-
福 祉 総 務 課	13	1	1		2	1	7	1	
生 活 支 援 課	54		1	1	6	11	23	12	
高 齢 者 支 援 課	13			1	2	3	1	6	
障がい者支援課	31			1	3	7	8	12	
こども未来部（計）	170	1	1	3	20	37	65	43	-
こ ども 育 成 課	20	1		1	2	5	6	5	
こ ども 相 談 課	24		1		3	5	8	7	
こ ども 支 援 課	14			1	2	2	3	6	
保 育 課	112			1	13	25	48	25	
健康保険部（計）	95	1	2	2	10	20	23	33	4
健 康 課	26	1	1	1	3	9	7	4	
介 護 保 険 課	34			1	4	6	7	12	4
国 民 健 康 保 険 課	35		1		3	5	9	17	

(資料：人事課)

第十章 公務・選挙

1.1 市職員数のつづき

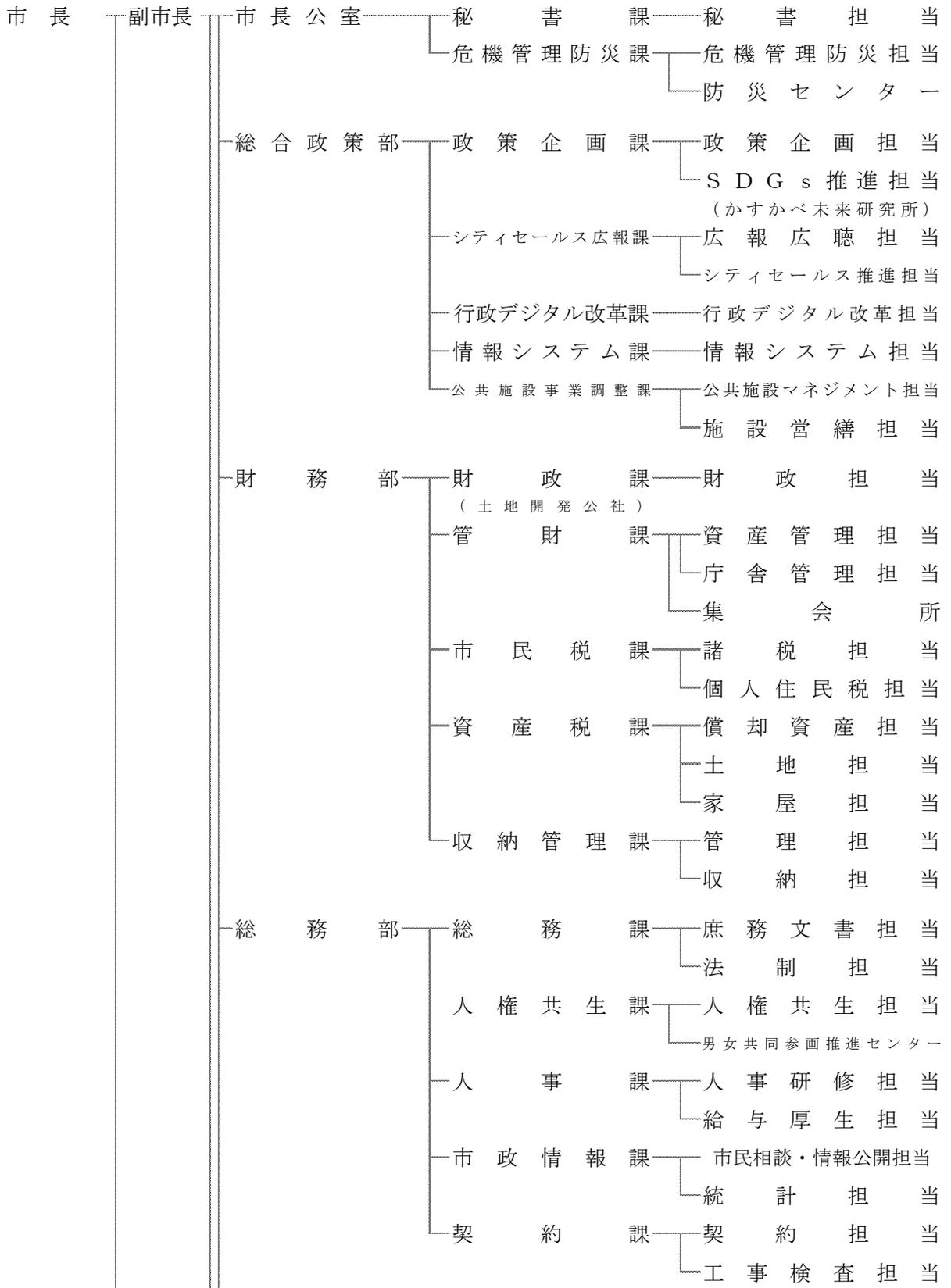
(令和6年4月1日現在 単位：人)

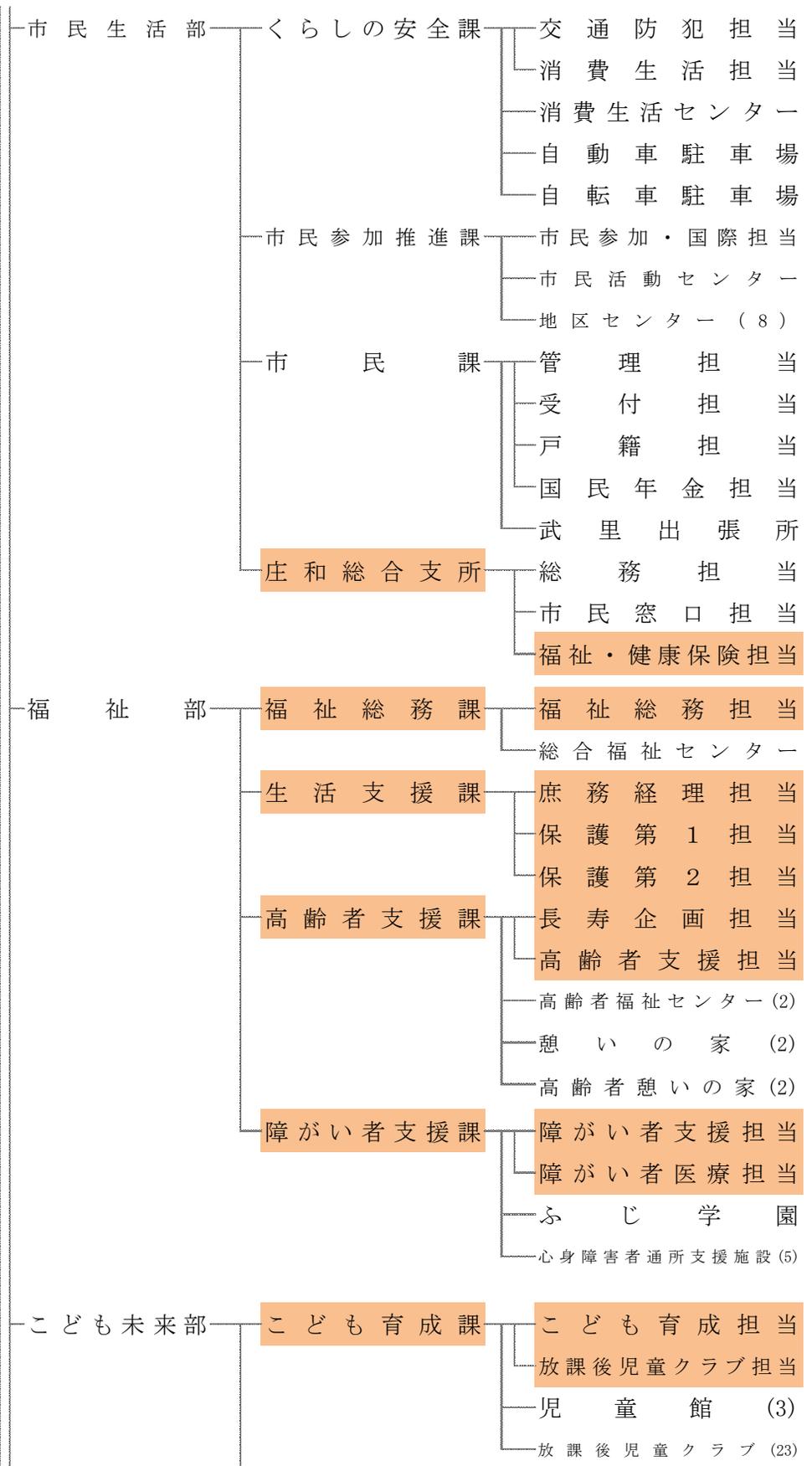
部 課 名	職員 総数	部長 相当職	次長 相当職	課長	主幹	主査	主任	主事 ・技師	その他の職員 (技能職員)	
環境経済部(計)	77	2	3	4	11	20	19	18	-	
環境政策課	14	2	1	1	2	2	4	2		
リサイクル衛生課	9			1	1	1	2	4		
廃棄物対策課	15		1		3	5	6			
商工振興課	10			1	2	2	1	4		
観光振興課	13			1	1	6	1	4		
農業振興課	16		1		2	4	5	4		
建設部(計)	65	1	2	3	10	14	15	20	-	
道路管理課	23	1	1	1	3	4	7	6		
道路建設課	14			1	3	3	3	4		
河川課	16			1	2	4	3	6		
公園緑地課	12		1		2	3	2	4		
都市整備部(計)	71	2	6	2	13	19	23	6	-	
都市計画課	18	1	2		3	3	7	2		
まちづくり推進課	15		1	1	3	5	4	1		
鉄道高架推進課	12	1	1		2	2	6			
開発調整課	9		1		2	4	2			
建築課	11		1		2	4	3	1		
住宅政策課	6			1	1	1	1	2		
会計課(計)	9	1			2	4	1	1		
合計	928	15	27	32	128	205	282	235	4	
市立医療センター	511	(事務部を除く技術職員(医療職) 497人…A)								
事務部(計)	34	1	1	3	7	9	11	2	-	
総務課	11	1	1		2	2	5			
経営財務課	6			1	1	1	3			
管理課	8			1	2	3	1	1		
医事課	9			1	2	3	2	1		
看護専門学校	11	(教務担当(医療職) 11人…B)								
看護専門学校(総務担当)	2			1		1				
消防本部(計)	288	1	5	16	60	60	50	96		
上下水道部(計)	41	1	1	2	7	11	16	3		
教育委員会(計)	167	3	5	16	24	51	41	24	3	
学校教育部(計)	79	2	3	5	14	26	13	13	3	
社会教育部(計)	88	1	2	11	10	25	28	11		
議会事務局	10	1	1	1	2	1	4			
選挙管理委員会事務局	5	1		1	1	1		1		
監査委員事務局	4			1	1	1	1			
農業委員会事務局	6			1	1	2	2			
派遣(社会福祉協議会)	2	1		1						
派遣(埼葛斎場組合)	2	1				1				

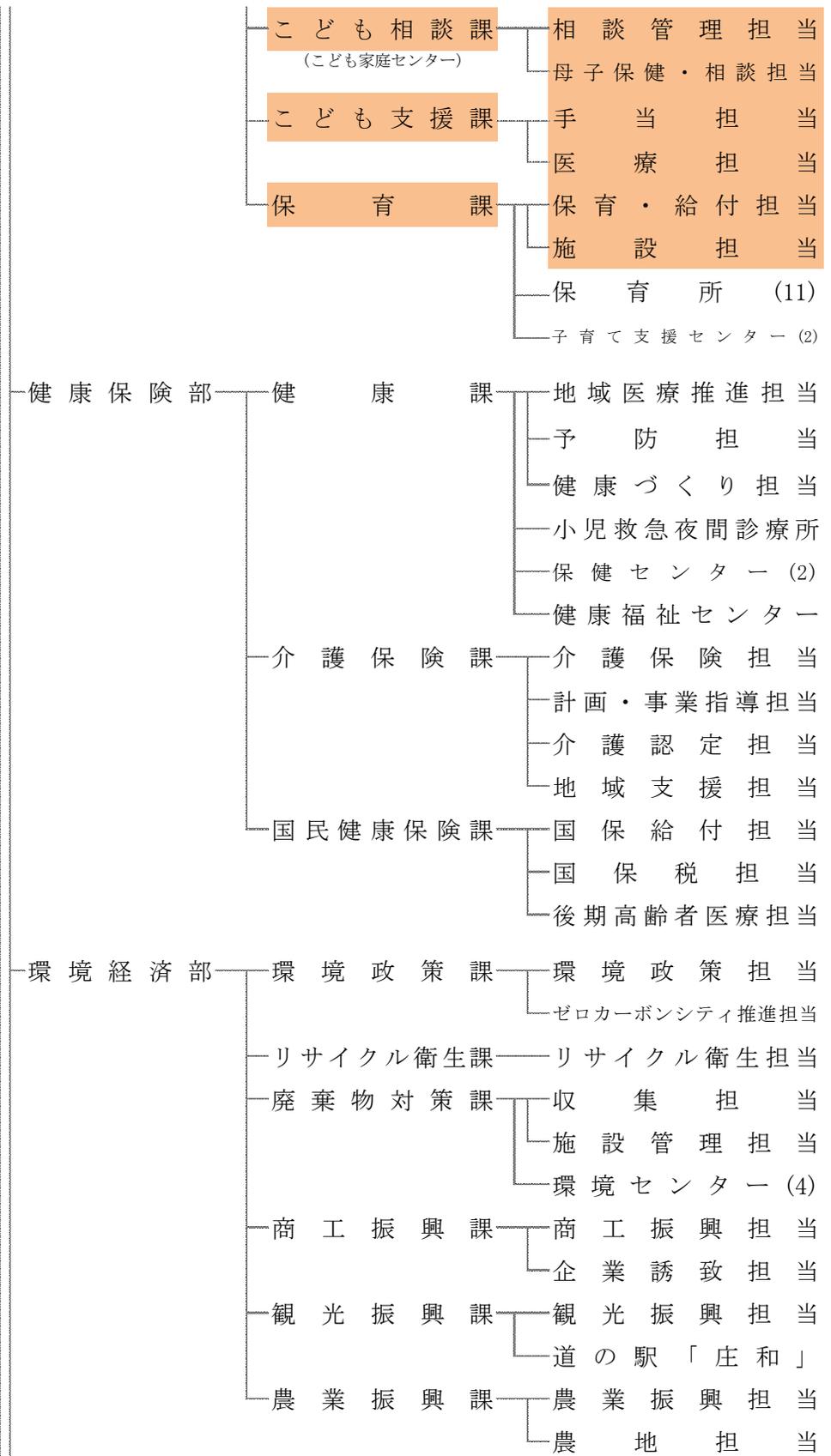
※職員総数には、市立医療センターおよび看護専門学校における医療職 508人(A+B)を含む。

令和6年度 春日部市行政組織機構図 (令和6年4月1日現在)

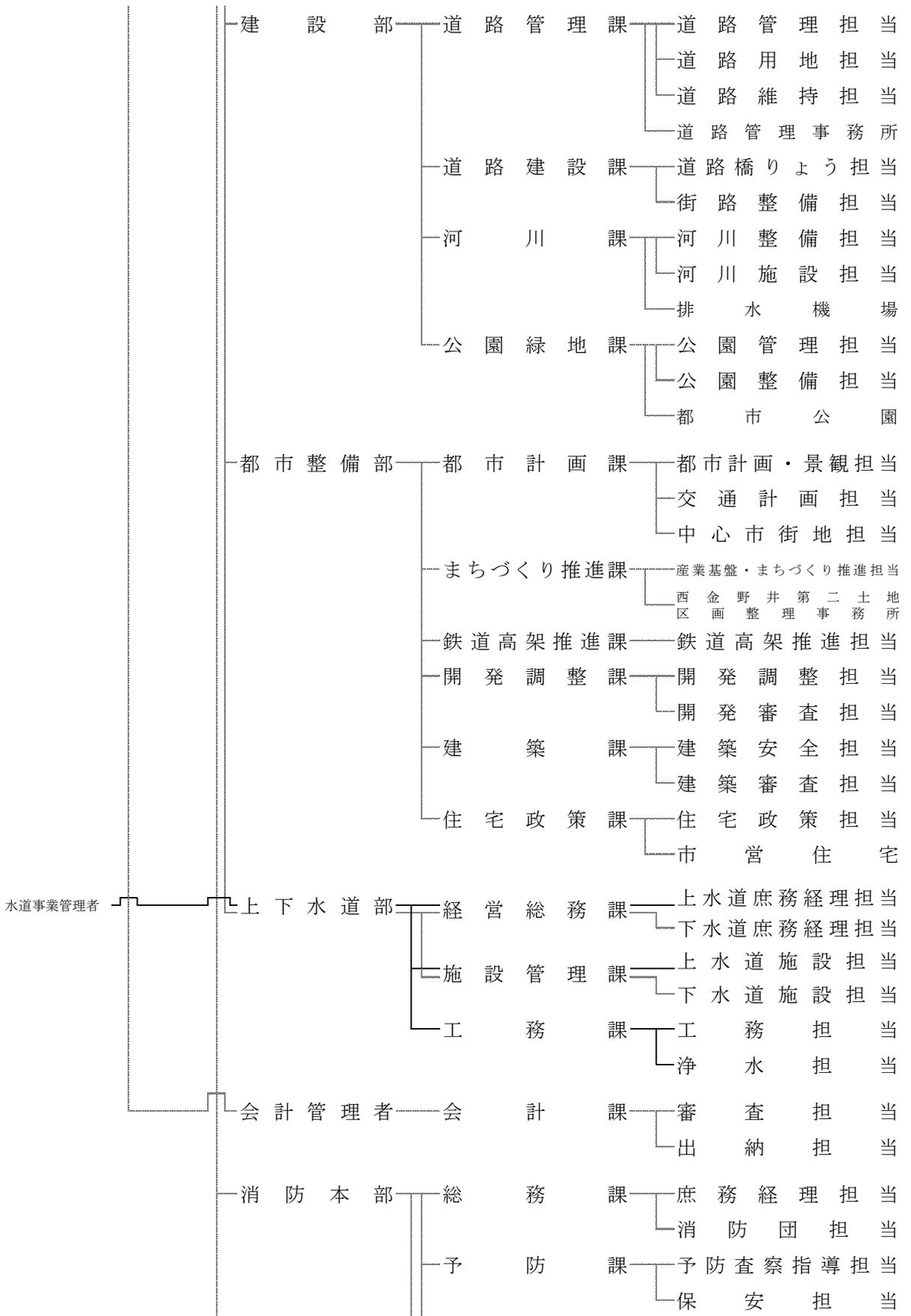
(所管施設含む)

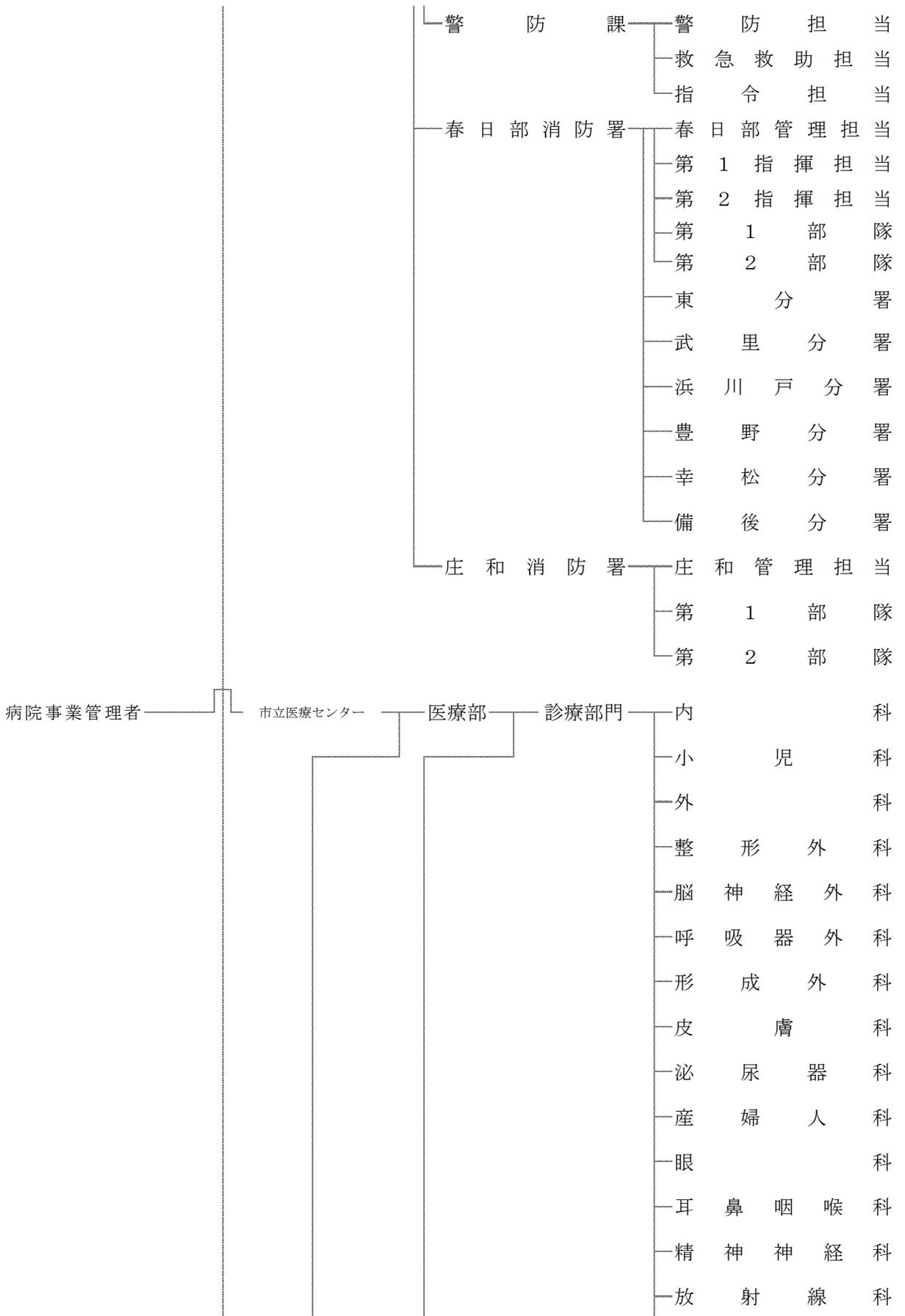


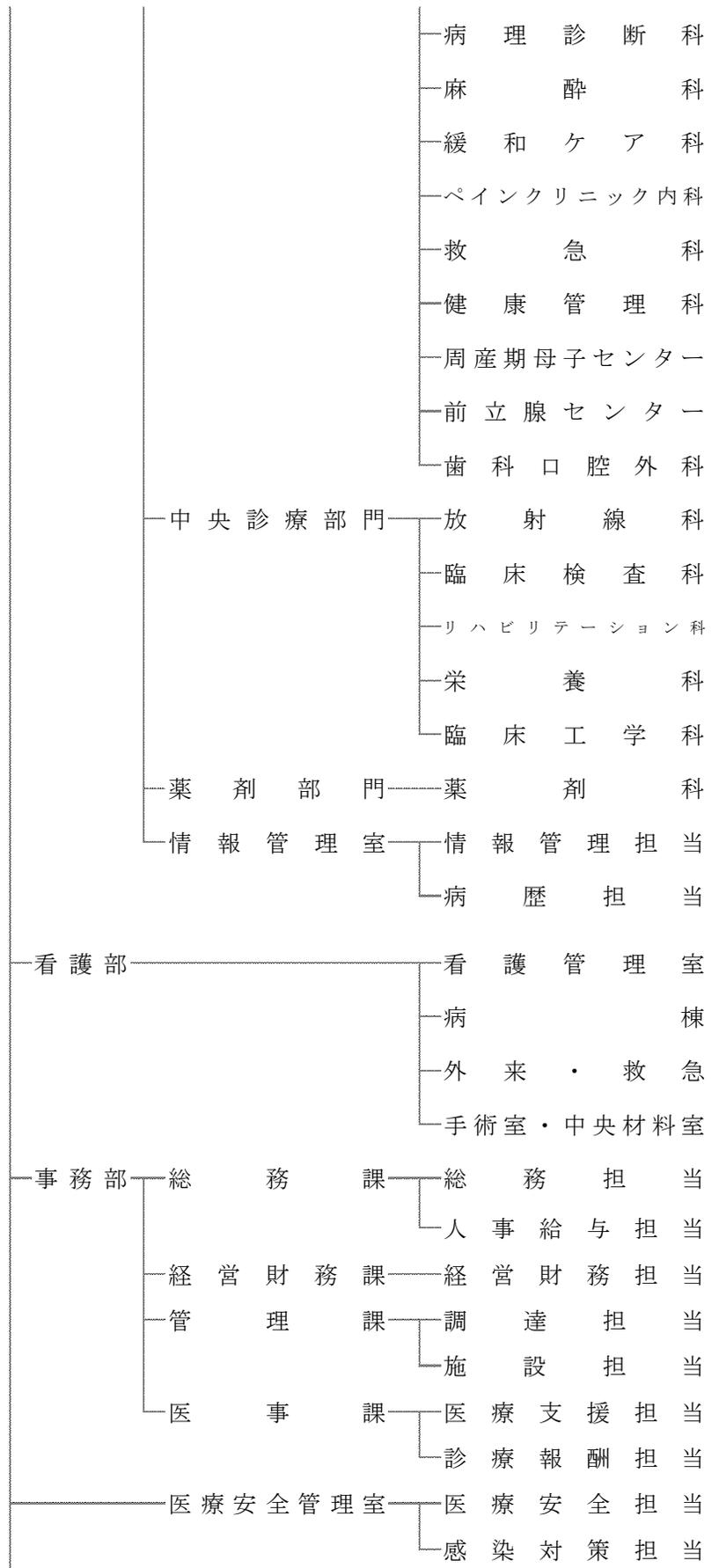


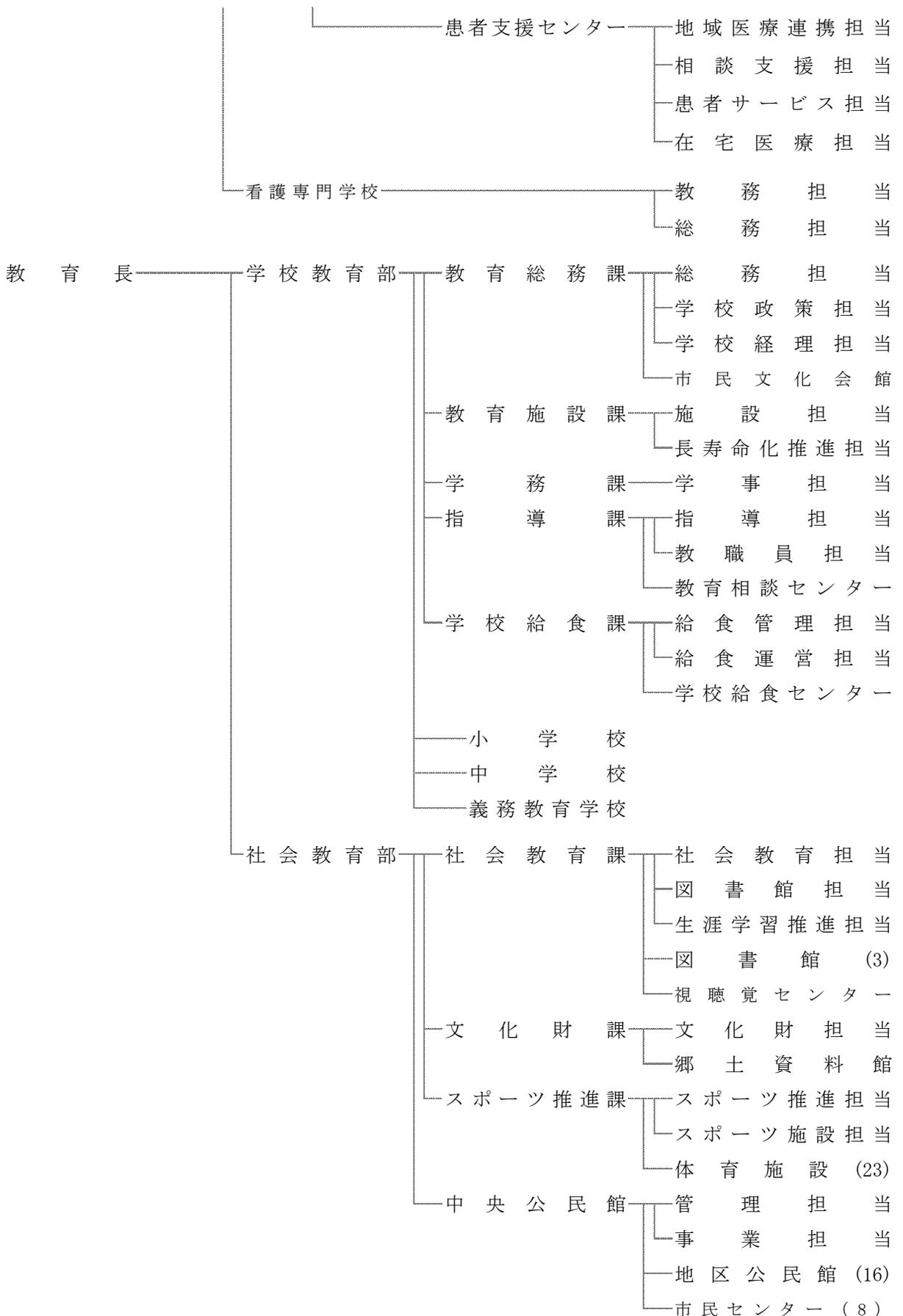


第十章 公務・選挙

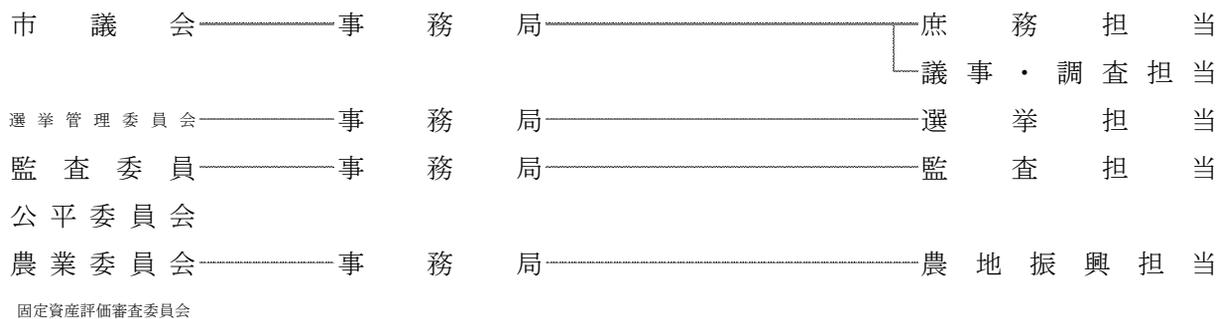








第十章 公務・選挙



※行政機構図中、「福祉事務所（分室）」に該当する部署に網掛けをしています。

【行政組織機構数（教育委員会以外の行政委員会等除く）】

令和6年4月1日現在 15部1室68課185担当相当

（資料：行政デジタル改革課）

第十一章 付 表

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況

(令和6年1月1日現在)

県内各市	土地	人			年 齢 3 区 分 別 人 口 (人)		
	面積 (k m ²)	総 人 口 (人)	世 帯 数 (世 帯)	平 均 年 齢 (歳)	年 少 人 口 (15歳未満)	生 産 年 齢 人 口 (15~64歳)	老 年 人 口 (65歳以上)
さいたま市	217.43	1,345,012	640,263	45.5	170,639	861,652	312,721
川越市	109.13	352,717	167,364	47.4	40,990	216,199	95,528
熊谷市	159.82	192,074	89,979	49.2	20,213	113,236	58,625
川口市	61.95	606,315	302,335	45.8	70,267	396,814	139,234
行田市	67.49	78,416	36,087	50.4	7,673	45,015	25,728
秩父市	※ 577.83	58,223	26,173	51.6	5,918	31,857	20,448
所沢市	72.11	343,529	168,953	47.9	37,788	211,034	94,707
飯能市	193.05	78,472	36,512	50.2	8,170	44,837	25,465
加須市	133.30	112,163	50,421	49.2	11,906	65,308	34,949
本庄市	89.69	77,285	36,199	48.6	8,459	46,127	22,699
東松山市	65.35	91,094	43,119	48.4	10,338	53,519	27,237
春日部市	66.00	230,687	111,753	49.9	23,217	135,082	72,388
狭山市	48.99	148,872	72,226	50.0	14,920	86,017	47,935
羽生市	58.64	53,855	24,468	49.2	5,511	31,656	16,688
鴻巣市	67.44	117,582	52,849	49.1	12,681	68,702	36,199
深谷市	138.37	141,419	62,870	48.7	15,830	82,910	42,679
上尾市	45.51	230,167	107,588	47.8	26,350	140,257	63,560
草加市	27.46	251,219	124,874	46.7	27,520	162,080	61,619
越谷市	60.24	343,062	161,779	46.8	41,332	213,845	87,885
蕨市	5.11	75,646	40,991	45.8	7,812	50,462	17,372
戸田市	18.19	142,163	69,205	42.3	19,293	99,040	23,830
入間市	44.69	144,732	68,071	49.4	15,152	85,100	44,480
朝霞市	18.34	144,964	70,127	43.9	18,939	97,637	28,388
志木市	9.05	76,312	36,448	46.4	9,583	47,731	18,998
和光市	11.04	84,728	43,840	42.8	10,736	58,618	15,374
新座市	22.78	166,036	79,246	47.0	20,218	103,190	42,628
桶川市	25.35	74,448	34,023	49.1	8,136	43,946	22,366
久喜市	82.41	150,913	69,107	49.6	15,964	87,276	47,673
北本市	19.82	65,403	30,558	50.7	6,269	37,592	21,542
八潮市	18.02	93,036	46,103	45.2	10,928	61,161	20,947
富士見市	19.77	113,145	55,165	46.0	13,624	72,357	27,164
三郷市	※ 30.13	141,942	67,666	47.1	17,530	85,603	38,809
蓮田市	27.28	61,337	28,406	49.8	6,368	35,360	19,609
坂戸市	41.02	99,527	48,015	48.7	10,479	58,964	30,084
幸手市	33.93	49,063	23,293	51.8	4,537	26,976	17,550
鶴ヶ島市	17.65	70,063	33,537	48.4	7,288	42,149	20,626
日高市	47.48	54,396	24,925	50.5	5,479	30,504	18,413
吉川市	31.66	72,678	31,977	45.5	9,508	45,442	17,728
ふじみ野市	14.64	114,363	54,599	47.0	13,846	71,431	29,086
白岡市	24.92	52,649	22,997	47.8	6,282	31,481	14,886

※秩父市は秩父郡横瀬町との、三郷市は東京都葛飾区との境界が一部未定のため、面積は参考値。

(資料：全国都道府県市区町村別面積調、埼玉県町(丁)字別人口調査)

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況(つづき)

県内各市	国勢調査人口 (令和2年)			事業所(民営) (令和3年)		農林業 (令和2年)		
	総人口 (人)	男 (人)	女 (人)	事業所数 (所)	従業者数 (人)	経営耕地の ある農家数 (戸)	農業就業 人口(人)	経営耕地総 面積(ha)
さいたま市	1,324,025	652,920	671,105	47,690	512,732	1,611	3,987	2,105
川越市	354,571	177,480	177,091	12,525	135,267	1,252	3,276	1,975
熊谷市	194,415	97,087	97,328	8,421	85,264	1,614	3,414	4,462
川口市	594,274	299,238	295,036	22,299	175,740	364	903	389
行田市	78,617	38,736	39,881	3,211	30,274	885	2,037	2,892
秩父市	59,674	29,068	30,606	3,247	24,939	291	631	304
所沢市	342,464	168,197	174,267	11,059	103,385	730	1,782	992
飯能市	80,361	40,294	40,067	3,001	26,837	133	296	139
加須市	111,623	55,982	55,641	4,082	43,765	2,303	5,302	4,840
本庄市	78,569	39,216	39,353	3,512	36,313	636	1,486	1,874
東松山市	91,791	46,187	45,604	3,773	40,399	420	925	920
春日部市	229,792	113,467	116,325	7,876	67,553	957	2,313	1,889
狭山市	148,699	74,178	74,521	4,752	55,939	432	1,054	651
羽生市	52,862	26,142	26,720	2,288	24,157	749	1,546	2,351
鴻巣市	116,828	57,673	59,155	3,504	30,220	1,069	2,588	2,487
深谷市	141,268	70,200	71,068	5,594	57,121	2,123	4,844	3,826
上尾市	226,940	112,288	114,652	6,786	66,407	301	791	350
草加市	248,304	125,213	123,091	8,512	71,030	52	141	28
越谷市	341,621	168,747	172,874	12,289	106,900	411	986	674
蕨市	74,283	37,470	36,813	2,862	22,273	8	20	4
戸田市	140,899	71,388	69,511	6,000	65,842	9	27	5
入間市	145,651	71,803	73,848	5,265	51,720	332	724	450
朝霞市	141,083	70,696	70,387	4,296	43,400	119	324	135
志木市	75,346	36,945	38,401	2,380	16,281	87	238	77
和光市	83,989	43,138	40,851	2,257	28,511	78	259	57
新座市	166,017	81,781	84,236	5,262	54,210	292	745	306
桶川市	74,748	36,950	37,798	2,386	24,642	215	553	392
久喜市	150,582	74,607	75,975	5,239	58,262	1,254	2,875	1,901
北本市	65,201	32,214	32,987	2,076	19,084	228	522	300
八潮市	93,363	47,995	45,368	5,022	45,023	126	332	81
富士見市	111,859	54,871	56,988	3,234	25,754	462	1,179	489
三郷市	142,145	71,486	70,659	5,904	54,391	330	900	324
蓮田市	61,499	30,468	31,031	1,887	18,319	318	733	451
坂戸市	100,275	50,041	50,234	3,002	28,510	314	692	486
幸手市	50,066	24,979	25,087	2,049	17,316	695	1,561	917
鶴ヶ島市	70,117	34,585	35,532	2,243	22,336	116	242	94
日高市	54,571	26,953	27,618	1,823	24,149	296	663	364
吉川市	71,979	35,800	36,179	2,428	23,018	405	940	1,030
ふじみ野市	113,597	56,085	57,512	3,198	29,550	181	463	153
白岡市	52,214	25,764	26,450	1,458	13,744	344	820	467

(資料：埼玉県統計年鑑、経済センサス-活動調査、農林業センサス※販売農家のみ集計)

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	商 業（令和3年）					工 業（令和3年）		
	事業所数（所）			従業者数 （人）	年間商品販売 額（百万円）	事業所数 （所）	従業者数 （人）	製造品出荷額 等（百万円）
	総数	卸売	小売					
さいたま市	7,394	2,279	5,115	95,697	5,221,818	825	27,011	82,766,616
川越市	2,081	467	1,614	22,750	736,297	459	19,953	83,028,970
熊谷市	1,694	503	1,191	14,841	679,245	286	14,273	91,333,299
川口市	2,924	874	2,050	29,511	1,015,680	1,139	20,543	46,573,988
行田市	570	140	430	4,776	136,526	156	8,052	25,319,458
秩父市	606	104	502	4,175	77,035	143	5,240	12,576,199
所沢市	1,753	331	1,422	17,958	523,043	224	7,692	17,413,119
飯能市	528	72	456	3,978	74,438	117	5,213	15,414,216
加須市	700	161	539	5,314	190,090	252	13,305	48,207,197
本庄市	659	117	542	6,683	137,595	145	7,406	36,189,071
東松山市	699	115	584	6,290	148,759	126	8,843	26,530,902
春日部市	1,327	259	1,068	12,083	345,684	198	6,329	21,007,568
狭山市	859	195	664	8,189	230,973	180	14,872	95,675,551
羽生市	490	75	415	4,637	102,980	151	7,051	29,155,303
鴻巣市	642	133	509	5,531	143,383	138	5,986	19,175,608
深谷市	1,038	223	815	9,933	294,293	233	14,935	48,044,485
上尾市	1,076	261	815	13,115	667,705	200	9,395	33,791,032
草加市	1,194	303	891	12,594	458,808	381	12,161	46,820,342
越谷市	2,180	501	1,679	22,383	778,909	368	8,817	22,503,686
蕨市	381	83	298	3,698	87,042	60	3,580	13,219,743
戸田市	755	238	517	10,109	592,678	402	11,076	24,300,209
入間市	944	180	764	9,153	242,234	241	11,421	42,221,246
朝霞市	508	130	378	6,273	240,238	134	4,419	8,261,326
志木市	344	63	281	3,288	63,658	68	1,061	2,191,374
和光市	287	63	224	5,263	278,762	67	1,245	3,093,088
新座市	663	148	515	8,217	323,315	174	5,993	11,617,983
桶川市	423	89	334	4,073	130,512	73	3,818	11,750,053
久喜市	992	174	818	9,666	348,702	209	11,863	46,828,051
北本市	387	67	320	4,142	123,004	60	2,825	4,784,424
八潮市	574	224	350	5,610	304,262	554	11,966	36,578,236
富士見市	591	70	521	5,976	115,026	49	834	2,191,981
三郷市	808	240	568	9,241	365,258	369	6,568	11,557,252
蓮田市	301	46	255	2,865	74,831	68	3,563	14,806,104
坂戸市	460	75	385	4,444	107,781	92	6,263	14,731,345
幸手市	337	56	281	2,798	70,537	82	3,236	11,143,066
鶴ヶ島市	407	83	324	5,061	126,176	36	3,033	6,113,477
日高市	282	64	218	3,204	90,318	141	6,095	19,047,182
吉川市	300	75	225	3,749	88,223	161	3,707	7,083,932
ふじみ野市	494	60	434	5,303	103,760	92	4,204	10,745,844
白岡市	237	43	194	2,073	64,515	51	2,118	5,800,710

（資料：経済センサス - 活動調査）

第十一章 付 表

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	市民経済（令和2年度）			犯罪・事故・災害（件）			
	市町村民所得 （分配） （百万円）	市町村内総生産 （百万円）	一人当たり 市町村民所得 （千円）	刑法犯 認知件数 （令和4年）	検挙数 （令和4年）	交通事故 発生件数 （令和4年）	火災発生件数 （令和3年）
さいたま市	4,615,230	4,676,012	3,486	7,113	2,680	2,957	300
川越市	1,002,957	1,270,484	2,829	2,152	797	976	74
熊谷市	547,371	1,015,406	2,815	1,106	477	469	44
川口市	1,764,378	1,407,724	2,969	3,815	1,364	1,273	103
行田市	200,589	278,337	2,551	439	157	180	27
秩父市	137,691	228,407	2,307	219	116	118	14
所沢市	999,594	877,403	2,919	1,656	744	787	65
飯能市	204,343	245,992	2,543	376	151	130	19
加須市	282,618	433,551	2,532	575	254	282	40
本庄市	206,098	373,057	2,623	450	176	230	29
東松山市	238,288	363,520	2,596	559	178	228	26
春日部市	560,879	562,155	2,441	1,475	499	382	46
狭山市	407,014	628,081	2,737	780	288	382	33
羽生市	137,774	221,696	2,606	381	165	141	30
鴻巣市	292,258	273,912	2,502	472	222	203	32
深谷市	360,654	514,631	2,553	769	376	525	24
上尾市	613,811	662,682	2,705	1,119	427	487	43
草加市	700,898	647,568	2,823	1,892	763	535	48
越谷市	956,412	837,785	2,800	2,444	876	780	69
蕨市	228,380	229,717	3,074	599	191	93	10
戸田市	486,649	539,946	3,454	1,006	363	258	31
入間市	377,842	415,261	2,594	804	264	346	37
朝霞市	468,064	392,821	3,318	653	253	283	15
志木市	232,406	144,912	3,085	327	124	125	6
和光市	311,620	301,852	3,710	392	155	254	17
新座市	464,862	392,893	2,800	874	325	319	26
桶川市	195,011	197,426	2,609	327	165	168	15
久喜市	406,544	531,637	2,700	818	310	379	50
北本市	166,055	137,800	2,547	322	130	137	18
八潮市	280,810	360,868	3,008	841	335	227	26
富士見市	305,670	190,804	2,733	774	260	166	27
三郷市	400,210	412,842	2,816	1,000	368	414	44
蓮田市	160,739	161,280	2,614	337	116	143	17
坂戸市	250,016	264,408	2,493	509	188	226	41
幸手市	115,654	151,613	2,310	327	112	107	13
鶴ヶ島市	184,532	172,242	2,632	353	142	221	18
日高市	140,370	205,569	2,572	242	104	111	16
吉川市	191,507	152,864	2,661	359	132	149	16
ふじみ野市	311,030	235,013	2,738	625	246	182	16
白岡市	141,240	125,899	2,705	169	64	126	16

（資料：埼玉縣市町村民所得・埼玉県統計年鑑）

統計からみた春日部市の現況（つづき）

県内各市	教 育（令和5年5月1日）									
	幼稚園数 （園）	園児数 （人）	小学校数 （校）	児童数 （人）	中学校数 （校）	生徒数 （人）	義務教育 学校数 （校）	児童・生 徒数（人）	高校数 （校）	生徒数 （人）
さいたま市	99	14,916	108	70,909	67	36,317	0	0	34	35,716
川越市	25	3,989	33	17,533	26	10,146	0	0	15	13,349
熊谷市	11	1,191	29	8,647	17	4,574	0	0	7	4,995
川口市	39	6,305	52	28,958	28	13,801	0	0	7	6,513
行田市	8	989	12	3,374	8	1,771	0	0	1	829
秩父市	1	4	13	2,622	8	1,433	0	0	2	1,333
所沢市	20	2,858	32	15,914	15	7,639	0	0	6	5,035
飯能市	5	483	12	3,425	9	2,163	0	0	3	2,436
加須市	14	651	22	5,020	9	3,053	0	0	3	3,236
本庄市	4	338	13	3,570	6	2,227	0	0	5	4,725
東松山市	8	1,180	11	4,380	6	2,386	0	0	3	3,137
春日部市	17	2,257	22	9,658	12	5,638	1	207	6	5,977
狭山市	9	860	16	6,493	9	3,588	0	0	6	3,589
羽生市	3	322	11	2,289	3	1,254	0	0	4	1,199
鴻巣市	5	619	18	5,373	8	2,753	0	0	3	1,708
深谷市	9	668	19	6,719	11	3,568	0	0	5	4,042
上尾市	16	2,831	22	10,888	12	5,458	0	0	5	3,704
草加市	15	2,681	21	11,441	11	5,778	0	0	4	3,546
越谷市	20	3,956	29	17,333	16	9,046	0	0	8	8,562
蕨市	3	384	7	3,204	4	1,554	0	0	2	2,528
戸田市	10	1,604	12	8,047	6	3,737	0	0	2	1,637
入間市	9	1,546	16	6,564	12	3,628	0	0	5	3,845
朝霞市	8	1,810	10	7,729	5	3,374	0	0	2	2,094
志木市	7	1,089	8	4,197	5	1,947	0	0	3	2,582
和光市	4	735	9	4,378	3	1,848	0	0	2	1,358
新座市	10	1,666	17	8,654	8	4,955	0	0	5	4,250
桶川市	4	574	7	3,533	4	1,711	0	0	2	1,234
久喜市	8	627	22	6,699	10	3,480	0	0	5	3,698
北本市	7	854	7	2,601	4	1,386	0	0	1	408
八潮市	5	1,074	10	4,208	5	2,116	0	0	2	1,050
富士見市	6	886	11	5,730	6	2,649	0	0	1	587
三郷市	8	1,242	19	7,398	8	3,341	0	0	3	1,643
蓮田市	4	353	8	2,639	5	1,418	0	0	1	348
坂戸市	9	1,150	12	4,711	7	2,594	0	0	4	3,336
幸手市	5	538	9	1,986	3	1,179	0	0	1	473
鶴ヶ島市	5	655	8	3,026	5	1,632	0	0	1	550
日高市	2	270	5	2,246	5	1,362	1	311	1	428
吉川市	6	943	8	4,114	4	2,156	0	0	1	600
ふじみ野市	8	888	13	6,084	6	2,890	0	0	1	559
白岡市	4	715	6	2,679	4	1,254	0	0	1	400

（資料：学校基本調査）

（注：学校数および児童・生徒数について、私立校を含む。）

第十一章 付 表

春日部市の主な公共施設案内

施設名	所在地	電話番号	施設名	所在地	電話番号
★ 市 役 所 ・ 支 所 な ど ★			★ 医 療 ・ 保 健 施 設 ★		
春日部市役所	中央7-2-1 (代)	736-1111	市立医療センター	中央6-7-1	735-1261
庄和総合支所	金崎839-1 (代)	746-1111	市立看護専門学校	粕壁6686	763-4311
教育センター	粕壁東3-2-15	763-2425	春日部市小児救急夜間診療所	中央6-7-2別館1階	736-2216
教育相談センター	粕壁東3-2-15	0120-884266	春日部市保健センター (「東部地域振興ふれあい拠点施設」6階)	南1-1-7	736-6778
視聴覚センター	粕壁東3-2-15	763-2425	庄和保健センター	大倉496-1	736-6778
郷土資料館	粕壁東3-2-15	763-2455	健康福祉センター「ゆっく武里」	武里団地7-4	733-5550
春日部市学校給食センター	神間647	748-0788			
西金野井第二土地区画整理事務所 (庄和総合支所内)	金崎839-1 (代)	746-1111	★ 衛 生 施 設 な ど ★		
			豊野環境衛生センター (可燃ごみ焼却施設)	豊野町3-6	734-2111
武里出張所	武里団地7-4	735-5111	汚泥再生処理センター 「かんきょうゆめランド」	豊野町3-6	
道路管理事務所	樋堀369-5 (代)	736-1111	クリーンセンター	豊野町3-9-1	734-2111
			資源選別センター	豊野町3-9-1	734-2111
★ 文 化 ・ コ ミ ュ ニ テ イ 施 設 ★			埼葛畜場	内牧1431	752-3441
市民文化会館	粕壁東2-8-61	761-5811	★ ス ポ ー ツ ・ レ ク リ エ ー シ ョ ン 施 設 ★		
中央図書館	粕壁東2-8-61	761-5911	総合体育館「ウイング・ハット春日部」	谷原新田1557-1	733-7575
武里図書館	武里団地2-1	737-7625	大沼運動公園	大沼7-12	736-2508
庄和図書館 (庄和総合支所内)	金崎839-1	718-0200	市民体育館	大沼7-12	736-2508
男女共同参画推進センター 「ハーモニー春日部」	緑町3-3-17	731-3333	市民武道館	大沼2-107	738-1020
市民活動センター「ほぼら春日部」 (「東部地域振興ふれあい拠点施設」4階)	南1-1-7	731-3550	南栄町グラウンド	南栄町17	733-7575
粕壁市民センター	粕壁6918-1	752-3080	牛島野球場	牛島626	746-6111
中央公民館「ウイスクすかべ」	(粕壁市民センター内)		庄和体育館	金崎616	746-6111
粕壁地区公民館	(粕壁市民センター内)		庄和球場	金崎759	746-6111
粕壁地区センター	(粕壁市民センター内)		内牧アスレチック広場	内牧3090	752-8303
粕壁南公民館	南1-12-23	738-0088	★ 消 防 署 ★		
内牧市民センター	内牧4398	752-3255	春日部市消防本部		
内牧地区公民館	(内牧市民センター内)		春日部消防署・防災センター	谷原新田2097-1	738-3111
内牧地区センター	(内牧市民センター内)		消防署東分署	粕壁東1-25-14	754-7313
内牧南公民館	内牧1498	761-0065	消防署武里分署	備後西5-5-5	736-0339
豊春市民センター	上蛭田101-2	754-0942	消防署浜川戸分署	浜川戸2-16-3	754-4853
豊春地区公民館	(豊春市民センター内)		消防署豊野分署	藤塚103	737-1899
豊春地区センター	(豊春市民センター内)		消防署幸松分署	樋籠994	761-4220
豊春第二公民館	豊町5-14-1	754-2100	消防署備後分署	備後東5-14-33	734-6561
武里市民センター	備後西1-13-2	737-3033	庄和消防署	金崎914-1	746-5080
武里地区公民館	(武里市民センター内)		★ 福 祉 施 設 ★		
武里地区センター	(武里市民センター内)		総合福祉センター「あしすと春日部」	中央2-24-1	762-1081
武里東公民館	備後東7-38-16	735-2527	春日部市社会福祉協議会	中央2-24-1	762-1081
武里南地区公民館	武里団地7-5	736-8104	庄和社会福祉センター	米崎389-3	745-1030
武里大枝市民センター	武里団地2-1	737-8022	春日部ボランティアセンター	中央2-24-1	762-1081
武里大枝公民館	(武里大枝市民センター内)		牛島ボランティアセンター	牛島1510-13	763-8957
武里大枝地区センター	(武里大枝市民センター内)		浜川戸ボランティアセンター	浜川戸2-9-1	763-3335
幸松市民センター	牛島667-1	752-6065	武里地区ボランティアセンター	武里団地7-4	733-3380
幸松地区公民館	(幸松市民センター内)		庄和地区ボランティアセンター	米崎389-3	745-1030
幸松地区センター	(幸松市民センター内)		ふじ学園(バレットやぎさき内)	粕壁5435-1	754-4017
幸松第二公民館	小淵73-1	761-5510	ふじ支援センター	牛島1289	761-8776
豊野市民センター	銚子口999	735-0009	ゆりのき支援センター	谷原新田2229-1	738-1171
豊野地区公民館	(豊野市民センター内)		ひまわり園	大倉496-455	718-2011
豊野地区センター	(豊野市民センター内)		あおぞら (庄和社会福祉センター内)	米崎389-3	745-1143
藤塚公民館	藤塚1670-1	735-2528	心身障害者通所支援施設 「リサイクルショップ」	樋堀369-1	752-7467
庄和市民センター 正風館	大倉307-1	746-6666	障害者就労支援センター	樋堀369-1	752-7483
庄和地区公民館	(庄和市民センター正風館内)		ファミリーサポートセンター (市社会福祉協議会内)	中央2-24-1	755-2324
庄和地区センター	(庄和市民センター正風館内)				
庄和南公民館	米崎357	745-3000			
大風文化交流センター「ハルカイト」	西宝珠花593	748-1833			

第十一章 付 表

※春日部市の市外局番は「048」です

施設名	所在地	電話番号	施設名	所在地	電話番号
★ 福 祉 施 設 の つ づ き ★			★ 国 ・ 県 ・ そ の 他 の 施 設 の つ づ き ★		
第1児童センター「エンゼル・ドーム」	牛島371-1	755-8190	道の駅「庄和」	上柳995	718-3011
第2児童センター「グーかすかべ」	粕壁3-8-1	754-2815	埼玉県総合治水事務所	緑町5-5-11	737-2001
庄和児童センター「スマイルしょうわ」	金崎839-1	718-0300	関東地方整備局江戸川河川事務所 江戸川上流出張所	西金野井886	746-0063
春日部子育て支援センター	粕壁3-8-1	754-2201	首都圏外郭放水路管理支所	上金崎720	746-7524
庄和子育て支援センター	西金野井256-1	747-2321	地底探検ミュージアム「龍Q館」	上金崎720	746-0748
幸楽荘	小淵2159	754-4018	春日部警察署	大沼1-82	734-0110
寿楽荘（武里市民センター内）	備後西1-13-2	737-3033	春日部公証役場	中央1-51-1	792-0811
薬師沼憩いの家	赤沼475	738-0300	子供の日	西金野井337	746-0206
大枝高齢者憩いの家	武里団地7-5	735-9108	春日部情報発信館「ぶらっとかすかべ」	粕壁1-3-4	752-9090
大池憩いの家	南5-7-13	738-4567	埼玉県鉄道高架建設事務所	粕壁東3-2-15	812-4670
庄和高齢者憩いの家	西金野井1053	746-1109			
シルバー人材センター	浜川戸2-9-1	752-4747	★ 学 校 ★		
第1地域包括支援センター	中央2-24-1	754-3775	粕壁小学校	粕壁東3-2-19	754-6321
第2地域包括支援センター	内牧2072	753-2020	内牧小学校	内牧2415-2	752-3256
第3地域包括支援センター	花積267-7	753-1136	豊春小学校	道順川戸37-1	754-0726
第4地域包括支援センター	上大増新田109-2	738-5764	武里小学校	備後西5-5-2	735-3026
第5地域包括支援センター	一ノ割948-1	734-7631	幸松小学校	八丁目353-1	752-3215
第6地域包括支援センター	武里団地3-23-101	738-0021	豊野小学校	銚子口1087	735-2112
第7地域包括支援センター	藤塚2622-2	733-7771	備後小学校	備後西3-2-1	735-8479
第8地域包括支援センター	米崎389	746-5190	八木崎小学校	中央4-1	754-4433
★ 保 育 所 ★			牛島小学校	牛島1080	761-1689
武里南保育所	武里団地9-16	735-4381	緑小学校	緑町5-4-1	736-3745
第3保育所	粕壁6823	752-0736	上沖小学校	大沼5-44	736-3710
第4保育所	備後西1-13-1	735-0066	正善小学校	備後東6-2-1	736-3741
第5保育所	藤塚428-1	735-8471	立野小学校	南中曽根1074	736-0001
第6保育所	牛島1276	754-5040	宮川小学校	新方袋1090	754-7600
第7保育所	栄町3-166	754-7426	藤塚小学校	藤塚82-2	737-5330
第8保育所	上蛭田82-1	754-8349	小淵小学校	小淵905-1	761-7161
第9保育所	粕壁3-8-1	754-3521	武里南小学校	武里団地2-1	733-6911
八木崎保育所(パレットやぎさき内)	粕壁5435-1	797-5747	武里西小学校	大場822-1	733-7701
庄和第1保育所	西金野井256-1	746-3511	南桜井小学校	下柳3	746-0026
庄和第2保育所	東中野1152	746-5221	川辺小学校	米島756	746-0009
★ 国 ・ 県 ・ そ の 他 の 施 設 ★			桜川小学校	大倉496-1	746-6238
埼玉県春日部県税事務所	大沼1-76	737-2110	中野小学校	東中野654	746-8271
埼玉県東部中央福祉事務所	大沼1-76	737-2132	春日部中学校	粕壁4-4-15	761-2253
埼玉県春日部保健所	大沼1-76	737-2133	東中学校	樋堀181-1	752-2454
埼玉県東部地域振興センター	大沼1-76	737-1110	豊春中学校	南中曽根107-2	752-2717
埼玉県春日部農林振興センター	大沼1-76	737-2134	武里中学校	薄谷3	735-3034
埼玉県東部教育事務所	大沼1-76	737-2727	大沼中学校	大沼6-75	736-9986
春日部税務署	大沼2-12-1	733-2111	豊野中学校	銚子口130	737-0440
関東運輸局埼玉運輸支局	増戸723-1	(050)	緑中学校	緑町5-9-38	737-8447
春日部自動車検査登録事務所	増戸723-1	5540-2028	大増中学校	上大増新田140	737-5100
埼玉県自動車税事務所春日部支所	増戸752-5	763-4111	春日部南中学校	武里中野746	737-2869
軽自動車検査協会	下大増新田115-1	(050)	葛飾中学校	永沼2250-1	746-0002
埼玉事務所春日部支所	下大増新田115-1	3816-3113	飯沼中学校	飯沼180	746-7321
さいたま地方支局春日部出張所	中央3-11-8	752-2339	江戸川小中学校	上吉妻1	748-1020
春日部郵便局	中央1-52-7	735-2212	埼玉県立春日部高等学校	粕壁5539	752-3141
庄和郵便局	金崎851-1	746-3843	埼玉県立春日部女子高等学校	粕壁東6-1-1	752-3591
東部地域振興ふれあい拠点施設 「ふれあいキューブ」	南1-1-7	734-3005	埼玉県立春日部工業高等学校	梅田本町1-1-1	761-5235
埼玉県バスポートセンター春日部支所	南1-1-7	739-1515	埼玉県立春日部東高等学校	樋籠363	761-0011
日本年金機構春日部年金事務所	中央1-52-1	737-7112	埼玉県立庄和高等学校	金崎583	746-7111
埼玉労働局春日部公共職業安定所 「ハローワーク春日部」	下大増新田61-3	736-7611	埼玉県立春日部特別支援学校	八丁目776-1	761-1991
埼玉労働局春日部労働基準監督署	南3-10-13	735-5227	埼玉県立春日部高等技術専門校	下大増新田61-1	737-3511

第十一章 付 表

春日部市年表

市の動き	社会の動き
— 旧石器時代 —	
約12万年前 春日部を含む関東平野が「古東京湾」と呼ばれる海に覆われる	約500万年前 人類がアフリカで誕生する 約250万年前 石器の使用が開始される 約6万年前 地球規模で寒冷化が始まる
約3万年前 内牧・花積・西金野井に、旧石器人が足跡を残す 坊荒句遺跡出土旧石器時代石器群（市指定） 慈恩寺原北遺跡出土旧石器時代石器群（市指定） 風早遺跡出土旧石器時代局部磨製石斧（市指定）	約2万8000年前 最寒冷期を迎え、東京湾が陸地となる
約1万5000年前 内牧・花積・西金野井で、細石器が使用される	約2万年前 最後の氷河期を迎える
— 縄文時代 —	
約9000年前 内牧で市内最古の縄文のムラがつくられる	約1万3500年前 縄文土器の使用が開始される 約1万年前 地球規模で温暖化が始まる
約5500年前 気候の温暖化により、市域の低地は海となる（縄文海進） 花積・米島・東中野・西金野井・西宝珠花などで貝塚が築かれ、縄文のムラが営まれる 花積貝塚（市指定） 米島貝塚出土黒浜式土器（市指定）	
約3500年前 西親野井の神明貝塚で、大規模な貝塚が築かれる	
— 弥生時代 —	
約2100年前 倉常の須釜遺跡では墓がつくれ、稲作が始まる 須釜遺跡再発掘出土遺物一括（県指定）	前3世紀頃 北部九州で農耕社会が成立する 青銅器・鉄器の使用が開始される 前1世紀頃 倭、小国に分立する 57 倭の奴国王、後漢に入貢、印綬を受ける 239 卑弥呼、魏に遣使、親魏倭王の称号を受ける
— 古墳時代 —	
4世紀 米島・東中野・西金野井・大倉などで、集落が営まれる 権現山遺跡方形周溝墓出土底部穿孔土器（県指定）	3世紀後半～ 前方後円墳出現 ヤマト政権の統一進む 471 埼玉古墳群稲荷山古墳出土の金錯銘
6世紀前半 ※一説に、市域が部民制における安閑天皇の皇后・春日山田皇女の名代（皇室の私有民）となり、春日部の地名が生まれたと考えられる	527 筑紫国造磐井の反乱 538 仏教公伝（一説に552）
6～7世紀 内牧に塚内古墳群が築かれる（市指定） 塚内4号墳出土遺物（市指定） 小淵などの微高地に集落が営まれる	603 冠位十二階制定 604 憲法十七条制定 607 小野妹子を隋に派遣（遣隋使） 645 乙巳の変
7～8世紀 小淵河畔砂丘出土の須恵器大甕（市指定）	663 白村江の戦い 672 壬申の乱
8～9世紀 浜川戸などの微高地に大規模な集落がつくられる	694 藤原京遷都 大宝元年（701） 大宝律令完成
— 奈良時代 —	
律令制下、市域は隅田川を境に武蔵国と下総国に属する	和銅3年（710） 平城京遷都 天平15年（743） 墾田永年私財法 大仏造立の詔 延暦3年（784） 長岡京遷都

— 平安時代 —	
<p>在原業平の東下り伝説（春日部八幡神社 都鳥の碑）</p> <p>梅若丸の伝説（満蔵寺 梅若塚）</p> <p>12世紀</p> <p>市域は八条院領（八条院は鳥羽天皇の皇女）太田荘・下河辺荘に属していたと考えられる</p> <p>※一説に、この頃までに、地形の特徴（水のつかった土地、川のほとり）を示す「カスカベ」が市域の地名として定着していたと考えられる</p> <p>紀姓一族、関東に移住 このうち、大井氏から分かれ市域に本拠を置いた一族が地名を家名とし、春日部氏を名乗るようになったと考えられる</p> <p>春日部氏の館は、現春日部八幡神社の近辺にあったと伝えられる（浜川戸遺跡）</p>	<p>延暦13年（794） 平安京遷都</p> <p>寛平6年（894） 遣唐使派遣中止</p> <p>承平5年（935） 承平・天慶の乱（～41）</p> <p>寛仁元年（1017） 藤原道長、太政大臣となる</p> <p>永承6年（1051） 前九年の役（～62）</p> <p>永保3年（1083） 後三年の役（～87）</p> <p>応徳3年（1086） 白河天皇、院政を始める</p> <p>12世紀前半 この頃、各地で荘園の開発・立荘盛んとなる</p> <p>保元元年（1156） 保元の乱</p> <p>平治元年（1159） 平治の乱</p> <p>仁安2年（1167） 平清盛、太政大臣となる</p> <p>治承4年（1180） 治承・寿永の乱（～85） 平氏滅ぶ</p>
— 鎌倉時代 —	
<p>文治3年（1187）</p> <p>春日部兵衛尉、鎌倉へ出頭 壇の浦の戦いで夜須行宗と同船していたことを証言する（『吾妻鏡』3月10日条）</p> <p>元久2年（1205）</p> <p>畠山重忠追討の幕府軍に春日部氏が従軍する</p> <p>宝治元年（1247）</p> <p>宝治合戦で三浦氏側についた春日部氏の嫡流が減ぶ</p> <p>弘安6年（1283）</p> <p>浜川戸遺跡出土の板石塔婆（市指定）、造立される この頃までに、浜川戸河畔砂丘の形成が完了する</p> <p>徳治元年（1306）</p> <p>西金野井の香取神社本殿（県指定）の板屋根が葺き替えられたと考えられる（西金野井香取神社の棟札（市指定））</p> <p>元弘年間（1331～1333）</p> <p>春日部時賢、鶴岡八幡宮から八幡神を勧請し、春日部八幡神社を創建したといわれる</p> <p>元弘3年（1333）</p> <p>春日部重行、新田義貞の鎌倉攻めに従軍する</p>	<p>文治元年（1185） 源頼朝、諸国に守護・地頭を設置する</p> <p>建久3年（1192） 源頼朝、征夷大將軍となる</p> <p>貞永元年（1232） 御成敗式目制定</p> <p>文永11年（1274） 文永の役</p> <p>弘安4年（1281） 弘安の役</p> <p>永仁5年（1297） 永仁の徳政令</p> <p>元弘3年（1333） 鎌倉幕府滅ぶ</p>
— 南北朝時代 —	
<p>建武3年・延元元年（1336）</p> <p>後醍醐天皇、春日部重行に下河辺荘春日部郷の地頭職を安堵する</p> <p>武者所結番が定められ、春日部重行が六番を勤める</p> <p>康安元年・正平16年（1361）</p> <p>「市場之祭文」（開市の際、修験者が神前で読み上げる願文）、成立 この中で、武蔵東部から下総西部の33の市を列挙した中に「春日部郷市」がみえる（ただし、市については戦国期岩付領の頃の実態を示したものとされる）</p> <p>永徳3年・弘和3年（1383）</p> <p>鎌倉府、渋江氏によって横領された太田荘花積郷御厩瀬渡を慈恩寺に引き渡す</p> <p>南北朝期</p> <p>この頃、西親野井不動堂の板石塔婆（県指定）造立される</p>	<p>建武元年（1334） 後醍醐天皇、建武の新政</p> <p>建武3年・延元元年（1336） 建武式目制定</p> <p>後醍醐天皇、吉野に遷る</p> <p>暦応元年・延元3年（1338） 足利尊氏、征夷大將軍となる</p> <p>観応元年・正平5年（1350） 観応の擾乱（～52）</p> <p>永和4年・天授4年（1378） 足利義満、室町に花の御所を造営する</p> <p>明德3年（1392） 南北朝の合一</p>

第十一章 付 表

— 室町時代 —	
<p>応永27年(1420) 常楽寺の銅造阿弥陀如来坐像(市指定)、造立される</p> <p>享徳3年(1454) 一ノ割・香取神社に「新方壮」と刻まれた鰐口が奉納される</p> <p>室町期 この頃、八丁目・東福寺の阿弥陀如来画像がつくられる</p>	<p>応永元年(1394) 足利義満、太政大臣となる</p> <p>正長元年(1428) 正長の徳政一揆</p> <p>享徳3年(1454) 享徳の乱(～83)</p> <p>長禄元年(1457) 河越・岩付・江戸の諸城が築城される(岩付城は異説あり)</p> <p>応仁元年(1467) 応仁の乱(～77)</p>
— 戦国時代 —	
<p>永正15年(1518) 伊勢外宮道者日記、成立 この中で、檀那の在所として「おやの」(親野井)の地名がみえる</p> <p>弘治2年(1556) 呑龍上人、一ノ割に生まれる</p> <p>永禄12年(1569) 北条氏政、薩埵峠の戦いで戦功のあった多田新十郎に感状(市指定)を与える</p> <p>元龜2年(1571) 北条氏照、小田野源太左衛門尉に「内牧之郷」を与える</p> <p>天正元年(1573) 北条氏繁、「糟ヶ辺」での合戦で戦功のあった関根図書助に感状を与える</p>	<p>明応2年(1493) 北条早雲、伊豆の堀越公方を滅ぼす</p> <p>天文12年(1543) 鉄砲が伝わる</p> <p>天文18年(1549) キリスト教が伝わる</p> <p>永禄11年(1568) 織田信長、足利義昭を奉じて京都に入る</p> <p>天正元年(1573) 織田信長、足利義昭を京都から追放する(室町幕府滅ぶ)</p>
— 安土桃山時代 —	
<p>天正2年(1574) 古河公方知行割目録、成立 この中で、「庄内河辺」の項に「宝珠花」の地名がみえる</p> <p>天正5年(1577) 武田氏、幸手不動院に対し、「西上州」での修験の支配権を認める</p> <p>天正8年(1580) 後北条氏、幸手不動院に対し、「東上州」での修験の支配権を認める</p> <p>天正14年(1586) 後北条氏、関宿領金野井郷で検地を行う</p> <p>天正17年(1589) 岩付城主・太田氏房、「御領所糟壁」の再開発を命じる</p> <p>天正18年(1590) 後北条氏の滅亡(小田原征伐)に伴い、徳川家康、関東に入府 これにより市域は徳川氏領となる 岩槻城主・高力清長、「糟壁新宿」の再興を命じる(一説に慶長7年)</p> <p>天正19年(1591) 徳川家康、朱印状(市指定)により西金野井・香取神社に社領10石を寄進する</p>	<p>天正3年(1575) 長篠の戦い</p> <p>天正4年(1576) 織田信長、安土城を築く</p> <p>天正10年(1582) 本能寺の変(織田信長、没)</p> <p>天正13年(1585) 羽柴秀吉、四国平定 関白となる</p> <p>天正14年(1586) 羽柴秀吉、太政大臣・豊臣姓を賜わる</p> <p>天正16年(1588) 豊臣秀吉、刀狩令を出す</p> <p>天正18年(1590) 豊臣秀吉、後北条氏を滅ぼす 豊臣秀吉、奥州平定(全国統一)</p> <p>文禄元年(1592) 文禄・慶長の役(～98)</p> <p>慶長3年(1598) 豊臣秀吉、没</p> <p>慶長5年(1600) 関ヶ原の戦い</p>
— 江戸時代 —	
<p>慶長16年(1611) 伊奈忠治、粕壁の往還割を命じたと伝わる(『公用鑑下』) これ以降、町場の形成が進んだと考えられる</p> <p>慶長17年(1612) この年以前に、新方領が下総国から武蔵国に変更される</p>	<p>慶長8年(1603) 徳川家康、征夷大將軍となる</p> <p>慶長17年(1612) 幕領でキリスト教禁止、翌年全国に及ぶ</p> <p>元和元年(1615) 大坂夏の陣(豊臣氏滅ぶ) 武家諸法度發布</p> <p>元和2年(1616) 徳川家康、没</p>

元和3年(1617)	徳川秀忠、初の日光社参 奉幣勅使として随行した日野資勝、岩槻に向かった將軍一行と別れて粕壁に投宿		
元和9年(1623)	呑龍上人、上野国・大光院で没する 弟子14人のうち5人が、生地・一ノ割周辺寺院の開山や中興となる	寛永元年(1624)	スペイン船の来航禁止
寛永5年(1628)	岩槻藩により、下蛭田・花積・道口蛭田・上蛭田・道順川戸・中曽根・新方袋・内牧・梅田の各村で、市域で最初の検地が行われる		
寛永6年(1629)	粕壁宿で最初の検地が行われる(粕壁宿文書(市指定))	寛永9年(1632)	徳川秀忠、没
寛永4年(1627)～14年(1637)	この間に、下総国葛飾郡の一部が武蔵国葛飾郡に変更される これにより、春日部地域は全域武蔵国となる(庄和地域を含む庄内領は、江戸時代をとおして下総国)	寛永12年(1635)	参勤交代制度確立
寛永17年(1640)	伊奈忠治により市域で江戸川が開削される またこれ以降小島庄右衛門により庄内領が開発される(『小流寺縁起(市指定)』) これ以降、江戸川では舟運が始まり、西宝珠花・西金野井などの河岸が栄える	寛永13年(1636)	日光東照社増築完成(1645 東照宮)
寛永期頃	この頃、日光東照宮の増築に携わった工匠の一部が粕壁宿で桐工芸を始めた、といわれる(春日部桐たんすの始まり)	寛永14年(1637)	島原の乱(～38)
慶安3年(1650)	庄内領で新田検地が行われる 小島庄右衛門は「帳奉行」として検地に携わる	寛永16年(1639)	ポルトガル人の来航禁止
寛文7年(1667)	崇蓮寺の木造青面金剛像(市指定)、造立される	寛永18年(1641)	オランダ商館、平戸から長崎出島へと移される(いわゆる「鎖国」の完成)
寛文8年(1668)	小島庄右衛門、没(小島庄右衛門墓(県指定))		
寛文9年(1669)	高田三郎・中村重政、江戸から招かれ谷原新田を開墾、2年後に新田開発が完了する	慶安4年(1651)	徳川家光、没 慶安の変
天和2年(1682)	この年と元禄2年(1689)の2回、円空が埼玉県東部地域に足跡を残す	明暦3年(1657)	明暦の大火(江戸城本丸など消失)
元禄2年(1689)	松尾芭蕉、「奥の細道」の旅で粕壁宿に泊まる		
元禄3年(1690)	幕府によって年貢米の船賃調査が行われ、西宝珠花河岸が調査の対象となる	寛文9年(1669)	シャクシャインの戦い
元禄8年(1695)	粕壁宿の検地が行われる(粕壁宿検地帳(市指定))	貞享2年(1685)	徳川綱吉、生類憐みの令(～1709)
元禄10年(1697)	延命院木造阿弥陀如来坐像(市指定)、修理される 銚子口の獅子舞(市指定)、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される		
元禄11年(1698)	圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図・厨子入木彫釈迦涅槃図(市指定)、光世上人により作られる		

第十一章 付 表

元禄15年(1702)	圓福寺の木彫閻魔王宮並びに八大地獄図(市指定)、光世上人により作られる		
元禄年間	小淵山観音院仁王門(市指定)、建立される	宝永4年(1707)	富士山噴火
享保3年(1718)	赤沼の獅子舞(市指定)、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される	宝永6年(1709)	新井白石、正徳の治(～正徳期)
享保5年(1720)	東中野の獅子舞(市指定)、下間久里の無双角兵衛から獅子舞を伝授される	享保元年(1716)	徳川吉宗、享保の改革(～45)
享保13年(1728)	備後の丸彫庚申塔(市指定)、造立される	享保17年(1732)	享保の飢饉
元文2年(1737)	岩槻藩主・永井氏、古隅田川に石橋・やじま橋(市指定)を掛ける(現存する県内最古の石橋)	明和4年(1767)	田沼時代(～86)
明和8年(1771)	俳人・増田眠牛、粕壁宿で没する	天明2年(1782)	天明の飢饉
天明3年(1783)	粕壁宿・見川喜蔵、浅間山噴火の際、粥を施し貧民を救う	天明3年(1783)	浅間山噴火 利根川中・下流域の河川は火山灰により川床が高くなり、洪水が起きやすくなる
寛政元年(1789)	立野天満宮本殿(市指定)、再建される	天明7年(1787)	松平定信、寛政の改革(～93)
寛政3年(1791)	見川喜蔵、大雨の際村人を督励し、古い囲堤の上に土俵を盛って増築し、水害から耕地を守る(喜蔵堤)	寛政4年(1792)	ラクスマン、根室に来航
寛政7年(1795)	幕府、利根川などの洪水対策として、金崎村の名主・石川伝兵衛を水防見廻り役に任命する	文化元年(1804)	レザノフ、長崎に来航
文化2年(1805)	見川喜蔵、没(見川喜蔵墓(市指定))	文化2年(1805)	幕府、関東取締出役を設置
文化7年(1810)	不二道行者・小谷三志、西宝珠花など市域を訪れる	文政8年(1825)	異国船打払令
文化14年(1817)	念仏行者・徳木上人、西宝珠花・清岸寺を訪れる	文政10年(1827)	文政の改革(改革組合村の設置)
天保4年(1833)	宝珠花神社扁額(市指定)、鑄造される	天保4年(1833)	天保の飢饉(～39)
天保6年(1835)	小淵村で出火、粕壁宿に類焼し、宿内350軒、土蔵60棟を焼く(後世「島村火事」と語り継がれる)	天保8年(1837)	大塩の乱
天保12年(1841)	旅の僧浄信、古い唄を伝える(宝珠花大凧揚げの始まり)	天保11年(1840)	アヘン戦争(～42)
弘化2年(1845)	飯沼香取神社の算額(市指定)、奉納される	天保12年(1841)	水野忠邦、天保の改革(～43)
嘉永2年(1849)	粕壁宿の名称を『吾妻鏡』に記されている「春日部」に戻すよう幕府代官所に出願する	天保13年(1842)	天保の薪水給与令
嘉永6年(1853)	春日部八幡神社の「都鳥の碑」、造立される この中で、在原業平の東下り伝説が、市域を流れる古墨田川の伝承として、歌人・千種有功(ありこと)によって記される	嘉永2年(1849)	富士講禁止令
		嘉永6年(1853)	ペリー、浦賀に来航
		安政元年(1854)	日米和親条約
		安政2年(1855)	安政の大地震
		安政5年(1858)	日米修好通商条約 安政の大獄

万延元年（1860） 水角神社に富士塚が築造される（市指定）	万延元年（1860） 桜田門外の変 文久2年（1862） 和宮降嫁
元治元年（1864） 水戸天狗党の一派、西宝珠花の商人から軍資金を借りる（『長久記』（市指定））	慶応3年（1867） 大政奉還 王政復古の大号令
— 近代 —	
明治元年（1868） 市域は、春日部地域が武蔵知県事・下総知県事・岩槻藩、庄和地域が下総知県事の管轄となる	明治元年（1868） 戊辰戦争（～69） 五箇条の誓文
明治2年（1869） 市域は、春日部地域が大宮県（後、浦和県）・葛飾県・岩槻藩、庄和地域が葛飾県の管轄となる 八丁目の和算家・栗原伝三郎、『近道算術書』を著す	明治2年（1869） 東京遷都 版籍奉還
明治3年（1870） 明治3年の水害 市域の低地部が罹災する 市域のうち、庄和地域の一部が関宿藩に管轄替えとなる	
明治4年（1871） 4月廃藩置県により、岩槻藩は岩槻県、関宿藩は関宿県となる 11月県の統廃合により、春日部地域は埼玉県、庄和地域は印旛県の管轄となる	明治4年（1871） 廃藩置県 戸籍法公布
明治5年（1872） 粕壁学校（粕壁小学校前身）、粕壁宿最勝院に設置	明治5年（1872） 学制発布 新橋－横浜間に鉄道が開通 大区小区制実施（～78） 太陽暦実施
明治6年（1873） 内牧学校（内牧小学校前身）、花積学校・谷原学校（豊春小学校前身）、備後学校（武里小学校前身）、牛島学校・小淵学校（幸松小学校前身）、藤塚学校（豊野小学校前身）、宝珠花学校（宝珠花小学校前身）、神間学校（富多小学校前身）、下柳学校（南桜井小学校前身）、設置 市域は、庄和地域が千葉県の管轄となる	明治6年（1873） 徴兵令 地租改正条例
明治7年（1874） 永沼学校（川辺小学校前身）設置	明治7年（1874） 民撰議院設立建白 台湾出兵
明治8年（1875） 市域のうち、庄和地域が埼玉県に管轄替えとなる これにより、市域は全域が埼玉県の管轄となる	明治8年（1875） 江華島事件
明治9年（1876） 八幡橋完成	明治9年（1876） 日朝修好条規 廃刀令 秩禄処分
明治10年（1877） 江戸川で蒸気船・通運丸就航（～1931）	明治10年（1877） 西南の役 立志社建白
明治11年（1878） 郡区町村編制法により、市域は、春日部地域が南埼玉郡・北葛飾郡、庄和地域が中葛飾郡の区域となる 粕壁学校、粕壁町本町地内（現春日部市商工振興センター付近）に2階建校舎を建築	明治11年（1878） 三新法（郡区町村編制法・府県会規則・地方税規則）制定
明治12年（1879） 岩槻町に南埼玉郡役所、杉戸宿に北葛飾中葛飾郡役所が設置され、市域はそれぞれの管轄となる 粕壁郵便局、預金業務開始	明治12年（1879） 琉球処分
明治13年（1880） この頃、麦わら帽子の製造始まる	明治13年（1880） 国会期成同盟 集会条例
明治15年（1882） 改進黨・小野梓、西宝珠花で演説会	明治14年（1881） 明治十四年の政変 国会開設の詔 明治15年（1882） 壬午軍乱

第十一章 付 表

明治16年(1883)	市域が宮内省の御猟場(後、江戸川筋御猟場)となる(昭和26年全面廃止)	明治17年(1884)	秩父事件 甲申事変
明治21年(1888)	県道(大宮-岩槻-粕壁間)開通	明治18年(1885)	大阪事件 内閣制度発足
明治22年(1889)	町村制施行により、粕壁町・内牧村・武里村・豊春村(南埼玉郡)、幸松村・豊野村(北葛飾郡)、川辺村・南桜井村・富多村・宝珠花村(中葛飾郡)、成立	明治20年(1887)	大同団結運動 三大事件建白 保安条例
明治23年(1890)	明治23年の水害 市域の低地部が罹災する	明治21年(1888)	市制・町村制公布
明治24年(1891)	大宮-岩槻-粕壁間に乗合馬車開業 めがね橋(市指定)、倉松落の逆水除け樋管として、八丁目に築造される	明治22年(1889)	大日本帝国憲法発布
明治25年(1892)	五ヶ門樋(県指定)、庄内領悪水路の逆水除け樋門として水角に築造される	明治23年(1890)	府県制・郡制公布 第1回帝国議会開会
明治26年(1893)	粕壁郵便局、電信事務開始 千住馬車鉄道、千住-粕壁間で開通(～97) 天保12年に浄信が伝えた占い風は、この頃から、西宝珠花の上町と下町が大風を一張ずつ揚げるようになった、といわれる(『北葛飾郡郷土讀本』)	明治24年(1891)	足尾鉍毒事件問題化
明治29年(1896)	中葛飾郡が廃され、北葛飾郡に編入される これにより、庄和地域は北葛飾郡の区域となる(市域は、古利根川を挟んで、西側が南埼玉郡、東側が北葛飾郡) 岩槻警察署粕壁警察分署設置 粕壁銀行設立(1920解散、武州銀行と合併)	明治27年(1894)	領事裁判権撤廃 日清戦争(～95)
明治31年(1898)	粕壁郵便局、電話通話事務開始	明治28年(1895)	下関条約調印 三国干渉
明治32年(1899)	埼玉県第四中学(現春日部高校)開校 東武鉄道、北千住-久喜間で開通、粕壁駅が開業	明治30年(1897)	金本位制確立
明治33年(1900)	宝珠花銀行設立(1926休業、1931解散)	明治33年(1900)	治安警察法 北清事変
明治34年(1901)	埼玉県第四中学、埼玉県立粕壁中学校と改称 武里駅開業	明治37年(1904)	日露戦争(～05)
明治35年(1902)	粕壁商工会設立	明治38年(1905)	ポーツマス条約調印
明治41年(1908)	宝珠花大風揚げ(市指定・国選択)、『埼玉新報』に記事が掲載される(最初の新聞報道)	明治42年(1909)	
明治42年(1909)	粕壁郵便局、電話交換業務開始 新方領耕地整理事業起工(～16)	明治43年(1910)	大逆事件 韓国併合
明治43年(1910)	明治43年の水害 市域の低地部が罹災する		

明治44年(1911) 粕壁町立実科高等女学校(現春日部女子高校)開校	明治44年(1911) 関税自主権回復 工場法公布
明治45年・大正元年(1912) 中庄内耕地整理事業起工(～16)	明治45年・大正元年(1912) 明治天皇崩御、大正と改元
大正2年(1913) 粕壁-宝珠花間に乗合馬車開業 東武座開場	大正2年(1913) 大正政変(第一次護憲運動)
大正3年(1914) 通信大臣、粕壁町に対し町営電気事業経営許可(県内唯一の公営電気事業) 翌年から電灯・電力供給開始(～42)	大正3年(1914) 第一次世界大戦(～18)
大正4年(1915) 県道(粕壁-宝珠花間)開通	大正4年(1915) 中国に二十一カ条の要求
大正5年(1916) 大宮-粕壁間に乗合自動車開業	大正6年(1917) ロシア革命 金輸出禁止
大正8年(1919) 粕壁町商工会設立	大正7年(1918) シベリア出兵 米騒動
大正9年(1920) 宝珠花郵便局、電信・電話事務開始 宝珠花閘門設置 武州銀行と粕壁銀行が合併、武州銀行粕壁支店開業	大正8年(1919) 三・一独立運動 ヴェルサイユ条約調印
大正10年(1921) 粕壁の桐たんす、東京上野博覧会に初出品、金杯を受賞	大正9年(1920) 第1回国勢調査実施
大正11年(1922) 内務省東京衛生試験場粕壁圃場(後の「葉草園」)開設	大正10年(1921) ワシントン会議(～22)
大正12年(1923) 粕壁-宝珠花間に乗合自動車開業	大正12年(1923) 関東大震災
大正14年(1925) 江戸川(宝珠花村-二川村間)に船橋・宝橋開通	大正13年(1924) 第二次護憲運動
大正15年・昭和元年(1926) 南埼玉郡役所・北葛飾郡役所廃止 一ノ割駅開業 西金野井の大ケヤキ、県文化財に指定(樹齢600年、昭和61年7月枯死により指定解除)	大正14年(1925) 治安維持法 普通選挙法
昭和2年(1927) 千間堀改修工事起工(～33)	大正15年・昭和元年(1926) 大正天皇崩御、昭和と改元
昭和3年(1928) 牛島のフジ、国天然記念物に指定(昭和30年8月国特別天然記念物へ指定替え)	昭和2年(1927) 金融恐慌 山東出兵(～28)
昭和4年(1929) 加藤楸邨、粕壁中学校(現春日部高校)へ赴任、後に同僚に勤められ俳句を始める 北総鉄道(現東武野田線)、大宮-粕壁間で開通、豊春駅八木崎駅が開業 粕壁尋常小学校、新運動場(現在地)に仮校舎を建設	昭和4年(1929) 世界恐慌
昭和5年(1930) 粕壁町立実科高等女学校、埼玉県立粕壁高等女学校と改称 総武鉄道(現東武野田線)、粕壁-清水公園間で開通 武州川辺駅開業(～45) 永沼仮停留場設置(3日間)	昭和5年(1930) ロンドン軍縮会議
昭和6年(1931) 宝珠花郵便局、電話交換業務開始 藤の牛島駅・南桜井駅(大倉)開業	昭和6年(1931) 満州事変
	昭和7年(1932) 五・一五事件

第十一章 付 表

昭和8年(1933) 土井仮留所設置(～47)	昭和8年(1933) 国際連盟脱退
昭和9年(1934) 三上於菟吉、「雪之丞変化」を朝日新聞に連載開始	昭和11年(1936) 二・二六事件
昭和14年(1939) 粕壁尋常小学校、木造校舎3棟落成(昭和63年解体)	昭和12年(1937) 日中戦争
昭和16年(1941) 国民学校令により、市域の尋常小学校は国民学校となる	昭和13年(1938) 国家総動員法公布
昭和18年(1943) 米島仮停車場設置(～45)	昭和15年(1940) 日独伊三国同盟成立 大政翼賛会発会
昭和19年(1944) 三上於菟吉、疎開先の幸松村で没する 蓮花院のムク、県文化財に指定 粕壁町・内牧村が合併し、春日部町が誕生 精工舎、南桜井村に疎開、服部時計店南桜井工場開工	昭和16年(1941) 国民学校令公布 太平洋戦争(～45)
昭和20年(1945) 春日橋完成 東京第一陸軍造兵廠、南桜井村に疎開、江戸川工場開工 この頃、東京・浅草の押絵師が良質な桐の産地であった春日部に疎開(春日部押絵羽子板のはじまり)	昭和18年(1943) 学徒出陣
昭和20年(1945) 東京大空襲 アメリカ軍、沖縄本島占領 広島・長崎に原爆投下 ポツダム宣言受諾 戦争終結の詔書放送(8.15)	昭和20年(1945) 東京大空襲 アメリカ軍、沖縄本島占領 広島・長崎に原爆投下 ポツダム宣言受諾 戦争終結の詔書放送(8.15)
— 現代 —	
8月末 服部時計店南桜井工場閉鎖	9月 連合国軍最高司令官総司令部(GHQ)、横浜に設置
11月 東京第一陸軍造兵廠江戸川工場閉鎖	10月 GHQ最高司令官マッカーサー、五大改革を指令 国際連合発足
	12月 選挙法を改正、婦人参政権などを規定
昭和21年(1946) 3月 株式会社農村時計製作所、旧服部時計店南桜井工場に 設立(～50)	昭和21年(1946) 1月 天皇による人間宣言 戦争協力者らを公職追放 2月 農地調整法改正(第1次農地改革) 10月 自作農創設特別措置法公布(第2次農地改革) 11月 日本国憲法、公布 当用漢字・現代かなづかいが告示される
昭和22年(1947) 4月 春日部中学校・幸松中学校・豊野中学校・豊春中学校 武里中学校・富多中学校・宝珠花中学校・南桜井中 学校、開校 6月 宝珠花大風揚げ、この年再開(風文字は民主・平和) 9月 カスリーン台風に伴う大雨で利根川決壊、市域の低地 部が罹災する	昭和22年(1947) 1月 GHQ命令で二・一ゼネスト中止 3月 教育基本法・学校教育法公布 5月 日本国憲法・地方自治法施行
昭和23年(1948) 1月 南桜井中学校、校名を葛飾中学校に変更 4月 埼玉県立粕壁中学校、埼玉県立粕壁高等学校と改称 埼玉県立粕壁高等女学校、埼玉県立春日部女子高等学 校と改称	昭和23年(1948) 6月 福井地震 8月 大韓民国成立 9月 朝鮮民主主義人民共和国成立 11月 極東国際軍事裁判所、戦犯25被告に有罪判決を下す 12月 GHQ、経済安定九原則を指示
昭和24年(1949) 4月 埼玉県立粕壁高等学校、埼玉県立春日部高等学校と改 称	昭和24年(1949) 4月 1ドル360円の単一為替レート設定 6月 日本国有鉄道・日本専売公社発足

9月 粕壁駅、春日部駅に駅名変更	7月 下山事件 三鷹事件
	8月 松川事件 シャウブ税制使節団、税制改革を勧告
	10月 中華人民共和国成立
	12月 湯川秀樹氏、ノーベル物理学賞受賞
昭和25年(1950)	昭和25年(1950)
11月 リズム時計工業株式会社、株式会社農村時計製作所の事業を引き継ぎ設立	6月 朝鮮戦争勃発
	7月 共産主義者、広範にわたり追放(レッド・パージ開始)
	8月 警察予備隊設置
	9月 シャウブ勧告(第2次)
	この年、朝鮮戦争のため特需景気
昭和26年(1951)	昭和26年(1951)
10月 宝珠花都市計画宝珠花土地区画整理事業(～53.8)	9月 サンフランシスコ講和会議開催、講和条約に調印 日米安全保障条約締結
昭和27年(1952)	昭和27年(1952)
4月 富多中学校・宝珠花中学校が合併し、江戸川中学校が開校	5月 独立回復後初のメーデーでデモ隊と警察が衝突
	8月 国際通貨基金加盟
	10月 警察予備隊を保安隊に改組
昭和28年(1953)	昭和28年(1953)
5月 新国道4号(春日部町ー幸松村小淵間)開通	2月 NHK、テレビ放送開始
	7月 朝鮮休戦協定締結
	9月 町村合併促進法公布
	12月 奄美群島、日本に復帰
昭和29年(1954)	昭和29年(1954)
4月 春日部町営簡易水道給水開始	3月 第五福竜丸、ビキニ環礁で米水爆実験により被爆
7月 1町4村(春日部町・幸松村・豊野村・武里村・豊春村)が合併し、春日部市が誕生(人口:31,118人)	7月 防衛庁設置 保安隊・海上警備隊を自衛隊に改組
4村(川辺村・南桜井村・富多村・宝珠花村)が合併し、庄和村が誕生(人口:14,725人)	
市章が公募で決定(春)	
新警察法施行により、埼玉県春日部警察署設置(春)	
9月 全国地方自治総合大会でやったり踊り3位表彰(春)	
10月 春日部市政だより発刊(春)	
埼玉県民謡おどりコンクールで春日部婦人会の「春日部音頭」が2位表彰(春)	
満蔵寺のお葉付きイチョウ、県文化財に指定(春)	
12月 春日部駅前北側広場に街頭テレビ塔(日本テレビ)を設置(春)	
昭和30年(1955)	昭和30年(1955)
4月 新町橋開通(春)	4月 インドネシアのバンドンでアジア・アフリカ会議開催
春日部市体育協会発足(春)	8月 第1回原水爆禁止世界大会、広島で開催
7月 春日橋架け替え工事完了(春)	10月 日本社会党左右両派が再統一
10月 庄和村第1回村民体育祭、南桜井小学校で開催(庄)	11月 自由民主党結成
11月 花蔵院の四脚門・やったり踊り・碓神社のイヌグス、県文化財に指定(春)(庄)	この年から神武景気(～57)

第十一章 付 表

昭和31年(1956)

- 1月 埼玉火葬場、操業開始(春)
- 4月 春日部保育園・三愛保育園、市内初の保育園として開園(春)
幸松支所と内牧出張所を廃止し、武里支所と豊春支所を出張所として設置(春)
- 11月 香取神社本殿、県文化財に指定(庄)
- 12月 南桜井駅、大倉から米島(現在地)に移転(庄)

昭和32年(1957)

- 4月 上水道の配水管敷設進む(春)
- 8月 市立体育館兼粕壁小学校講堂(旧粕壁小学校体育館)完成(当時は県下一の規模)(春)

昭和33年(1958)

- 2月 旧農業会病院を買収し、「保険センター」として旧市立病院を開設(春)
園芸協会発足(春)
- 3月 市営住宅(上蛭田・藤塚・八木崎)が完成
宝珠花橋完成(庄)
- 5月 県下で初めて商店街にネオン水銀灯設置(春)
内牧で県のモデル茶園が開かれる(春)
春日部市立病院開院(旧農業会病院を買い取り)(春)
- 8月 粕壁小学校に市内初の水泳プールが完成(春)
- 9月 5か年計画で簡易水道から上水道への拡張工事(春)
- 10月 ポンプ消防車を購入(春)

昭和34年(1959)

- 1月 花積貝塚・内牧塚内古墳群、市文化財に指定(春)
- 4月 市青年団活動を開始(春)
村役場新庁舎、上柳に落成(庄)
- 6月 市観光協会発足(春)
- 8月 夏の園芸農産物品評会が開かれる(春)
- 9月 給水人口が2万人に達する(春)
- 10月 市立病院で“胃ドック”始まる(春)
八幡橋架け替え工事完了(春)
市内初のダイヤル電話、粕壁小学校に寄贈(春)
- 11月 大池つりの家オープン(春)
春日部中学校図書館落成(春)

昭和35年(1960)

- 4月 市立病院に救急車を東武沿線で初めて設置(春)
- 5月 准看護婦学校開校(春)
- 6月 自動式電話(ダイヤル式電話)開通で即時通話開始(春)
母子健康センター開所(庄)
- 7月 倉田橋架替、開通(春)(庄)
- 8月 第2加圧ポンプ場を樋籠地区に設置(春)
- 9月 市営住宅が大池地区に完成(春)
- 11月 商工会発足(春)
市青年会合唱団が全国大会で4位に入選(春)

昭和31年(1956)

- 7月 経済白書が発表され、「もはや戦後ではない」が流行語となる
- 10月 日ソ共同宣言
- 12月 国際連合に加盟

昭和32年(1957)

- 1月 昭和基地で南極観測始まる
- 3月 ローマ条約により欧州経済共同体(EEC)の設立が決まり、翌年1月発足
- 6月 岸信介首相訪米、日米共同声明を採択

昭和33年(1958)

- 3月 関門トンネル開通
 - 9月 狩野川台風、伊豆地方を襲う
 - 12月 東京タワー完成
- この年から岩戸景気(～61)

昭和34年(1959)

- 1月 キューバ革命
計量単位、メートル法に統一
- 4月 皇太子殿下御成婚
- 8月 三井三池争議始まる
- 9月 伊勢湾台風

昭和35年(1960)

- 1月 岸信介内閣、日米新安全保障条約調印
- 5月 太平洋岸にチリ津波来襲
- 6月 全学連主流派国会に突入、警官隊と衝突し1名死亡
新安保条約批准書交換、発効
- 9月 カラーテレビ放送開始
- 10月 浅沼社会党委員長、日比谷公会堂で右翼少年に刺殺される
- 12月 池田勇人内閣、国民所得倍增計画を決定

杉戸町泉地区の一部（倉常・芦橋・木崎）が庄和村に編入（庄）	
昭和36年（1961）	昭和36年（1961）
1月 関東ガス工場完成、市内にガス供給開始（春） 幸松地区で農事放送が始まる（春）	6月 農業基本法公布
2月 ボーイスカウト発足（春）	7月 第1回世界宗教者平和会議、京都で開催
5月 春日部消防署を市役所内に設置（春）	8月 東独、東西ベルリンの境界に壁構築
7月 春日部駅・武里駅に広報版を設置（春）	9月 経済協力開発機構発足
9月 小島庄右衛門墓、県文化財に指定（庄）	10月 衆参両院で核実験禁止を決議
昭和37年（1962）	昭和37年（1962）
2月 県春日部職業訓練所移転（春）	2月 東京都人口、1000万人突破
4月 幸松中学校・豊野中学校が合併し東中学校開校（春）	3月 日米ガット関税取決め調印
5月 春日部市商工会主催第1回びっくり市開催（春）	10月 キューバ危機
7月 交通安全都市を宣言（春） 浜川戸に上水道の配水池が完成（春） 春日部市開発公社発足（春）	
昭和38年（1963）	昭和38年（1963）
4月 春日部地域に有線放送開始（春）	8月 米英ソ、部分的核実験停止条約に調印 第1回全国戦没者追悼式、東京日比谷で開催
7月 武里に上水道の深井戸が完成（春）	11月 ケネディ米大統領、暗殺される
8月 埼玉清掃組合発足（春日部市・岩槻市・庄和村）	
昭和39年（1964）	昭和39年（1964）
1月 移動保育所が業務開始（5地区を巡回）（春） 日本住宅公団、武里団地建設を決定（春）	4月 経済協力開発機構に加盟
3月 移動保育所がNHKで放映される（春） 春日部市都市計画用途地域などを指定（春）	6月 新潟地震
4月 庄和村が町制施行（庄和町、人口：16,506人）（庄） 埼玉県立春日部工業高等学校開校（春）	8月 東京の水不足深刻化、「東京サバク」が流行語となる
7月 休日当番医制度開始（春）	10月 東海道新幹線、東京－新大阪間開業 第18回オリンピック東京大会開催
8月 有線放送開局（庄）	
昭和40年（1965）	昭和40年（1965）
3月 本町通りに花壇ができる（春） 板石塔婆、県文化財に指定（庄）	2月 原水爆禁止国民会議結成 米軍、北ベトナムに爆撃（北爆）を開始
4月 春日部市農業協同組合発足（春）	4月 市民文化団体連合（べ平連）が初のデモを行う
5月 大沼の幹線道路起工（春）	6月 佐藤栄作内閣、日韓基本条約調印
6月 全日本教員ソフトボール大会開催（春）	7月 名神高速道路が全線開通
7月 市立病院看護婦宿舍完成（春）	8月 松代群発地震
8月 市内初の農薬空中散布（春） 第11回全日本教員ソフトボール大会（国体リハーサル大会）開催（春） 春日部青年会議所発足（春）	12月 朝永振一郎氏、ノーベル物理学賞受賞
12月 西部第一土地区画整理組合で仮換地（春）	
昭和41年（1966）	昭和41年（1966）
3月 花いっぱい運動（春）	3月 住民登録による総人口が1億人を突破
4月 大畑小学校開校（春） 春日部市役所武里出張所開設（春）	5月 中国で文化大革命始まる この年からいざなぎ景気（～70）

第十一章 付 表

<p>武里団地第1次入居開始（春）</p> <p>5月 春日部市立病院武里診療所開設（春）</p> <p>春日部市立第1保育所（武里団地）開設（春）</p> <p>6月 埼玉清掃組合処理場（し尿処理とごみ焼却場）操業開始（春）</p> <p>9月 北春日部駅開業 地下鉄日比谷線乗り入れ、北越谷ー北春日部間延長（春）</p> <p>10月 道路や駅、郵便局、警察署にフラワーボックス設置（春）</p> <p>11月 春日部市消防署の救急業務開始（救急車を配置）（春）</p> <p>12月 16号バイパス増富地区に市内初の歩道橋設置（春）</p> <p>昭和42年（1967）</p> <p>2月 内牧工業団地の用地売却始まる（3万㎡）（春）</p> <p>西部第一土地区画整理組合で春日部駅西口の土地3,400㎡を公売（春）</p> <p>4月 農協の統合事務所開所（春）</p> <p>国道16号バイパス（岩槻ー春日部市小淵間）開通（春）</p> <p>5月 大沼運動公園グラウンドが完成（春）</p> <p>10月 第22回国民体育大会秋季大会開催、女子ソフトボール競技会が大沼運動公園グラウンドで行われ、天皇・皇后両陛下がご観戦（春）</p> <p>11月 皇太子殿下・同妃殿下が特別養護老人ホーム東光園をご視察（春）</p> <p>12月 春日部駅西口の開発に着手（西部第二土地区画整理事業）（春）</p> <p>昭和43年（1968）</p> <p>2月 くらしの会発足（春）</p> <p>3月 春日部市立図書館、旧法務局出張所に開館（春）</p> <p>4月 大場小学校開校（春）</p> <p>市民交通傷害保険制度が始まる（春）</p> <p>8月 春日部市立第2保育所（武里団地）開設（春）</p> <p>11月 春日部市消防本部・消防署の新庁舎完成（春）</p> <p>昭和44年（1969）</p> <p>1月 市立病院新病棟完成、診療開始（春）</p> <p>4月 武里駅が橋上駅に改築（春）</p> <p>6月 豊春上蛭田地内に市営住宅24戸完成（春）</p> <p>7月 第3保育所（八木崎）開設（春）</p> <p>市内の区画整理開始（南栄町から）（春）</p> <p>昭和45年（1970）</p> <p>1月 新庁舎建設工事が着工される（春）</p> <p>3月 豊春上蛭田地内に市営住宅30戸完成（春）</p> <p>8月 春日部市の市街化区域・調整区域が決定（春）</p> <p>樋籠地内に東部浄水場完成（春）</p> <p>11月 東部総合食品卸売市場開設（春）</p> <p>昭和46年（1971）</p> <p>1月 市民憲章制定（春）</p>	<p>この年、交通事故死者が史上最高となり、交通戦争の語が生まれる</p> <p>昭和42年（1967）</p> <p>2月 初の建国記念日</p> <p>6月 中東戦争が始まる</p> <p>7月 欧州石炭鉄鋼共同体（E C S C）・欧州経済共同体（E E C）・欧州原子力共同体（E A E C）が統合、欧州共同体（E C）が誕生</p> <p>8月 公害対策基本法公布</p> <p>東南アジア諸国連合（A S E A N）結成</p> <p>昭和43年（1968）</p> <p>2月 成田空港建設反対の農民・学生デモ、警官隊と衝突</p> <p>3月 反日共系学生東大安田講堂占拠</p> <p>6月 都市計画法公布 文化庁設置</p> <p>小笠原諸島、日本復帰</p> <p>12月 川端康成氏、ノーベル文学賞受賞</p> <p>この年、イタイイタイ病・水俣病、公害病と認定される</p> <p>昭和44年（1969）</p> <p>1月 東大占拠の学生排除に機動隊が出動</p> <p>5月 東名高速道路が全線開通</p> <p>7月 米宇宙船アポロ11号、月面着陸</p> <p>昭和45年（1970）</p> <p>2月 核兵器拡散防止条約に調印決定</p> <p>3月 大阪万国博覧会開幕</p> <p>赤軍派による日航機よど号乗っ取り事件</p> <p>6月 日米安全保障条約自動延長</p> <p>昭和46年（1971）</p> <p>2月 成田空港用地強制執行</p>
---	---

市役所庁舎完成（旧庁舎は現まちなみ公園）（春）	7月 環境庁発足
4月 谷中小学校開校（春）	9月 天皇、皇后両陛下訪欧
第4保育所（備後）開設（春）	10月 NHK総合テレビが全部カラーとなる
市内公民館が一斉に完成（粕壁・内牧・豊春・武里・幸松・豊野の各地区公民館）（春）	12月 円切り上げ決定（1ドル＝308円）
5月 勤労婦人ホーム開設（春）	
6月 市立図書館が旧庁舎（現まちなみ公園）に移転（春）	
7月 春日部駅西口に交通公園が完成しオープン（春）	
12月 春日部駅西口開設（春）	
昭和47年（1972）	昭和47年（1972）
1月 消防署武里分署開署、業務開始（春）	1月 日米せん維協定調印
3月 学校給食センター、業務開始（庄）	2月 冬季オリンピック札幌大会開催 連合赤軍の浅間山荘事件 ニクソン米大統領、中国を訪問
4月 備後小学校・八木崎小学校、開校（春） 第5保育所（藤塚）開設（春）	3月 奈良県明日香村の高松塚古墳で壁画発見
5月 春日部八幡神社旧本殿（平成7年11月焼失により指定解除）・小淵山観音院仁王門、市文化財に指定（春）	5月 沖縄、日本に復帰 初の環境白書発表
9月 人口10万人突破（県下で10番目）（春）	6月 田中角栄通産相、日本列島改造論を発表
11月 第1回かさかべ商工まつり開催（春） 粕壁小学校開校100周年祝賀会（春）	9月 田中角栄首相訪中、日中共同声明に調印し国交正常化
12月 自然を走るサイクリングコースが完成（内牧）（春） 「ゆとりとおいのある文教住宅都市」を目指して 第1次春日部市基本構想策定（春）	11月 上野動物園でパンダ初公開
昭和48年（1973）	昭和48年（1973）
4月 第6保育所（牛島）開設（春）	1月 ベトナム和平協定調印
7月 第1回春日部夏まつり開催（春） 移動図書館「ふるとね号」寄贈、巡回開始（春）	2月 円、変動相場制へ移行
10月 市の木「キリ」、市の花「フジ」を制定（春）	10月 第4次中東戦争勃発 石油危機
11月 大沼運動公園に市民体育館完成（春） 市制施行20周年記念式典（春） 内牧小学校開校100周年記念式典（春） 豊野小学校開校100周年記念式典（春）	12月 江崎玲於奈氏、ノーベル物理学賞受賞
12月 春日部市生活燃料緊急対策本部を設置（オイルショックにより）（春）	
昭和49年（1974）	昭和49年（1974）
4月 「春日部市住居表示に関する条例」制定、市街地を中心に住居表示を開始（春） 第7（内牧）・第8（豊春）保育所開設（春） 市立病院附属高等看護学院開校（春）	3月 小野田寛郎元少尉、フィリピン・ルバング島から帰国
5月 ふじ学園開園（春）	6月 国土利用計画法公布 国土庁発足
6月 市民憲章碑、春日部駅西口に完成（春） 老人福祉センター「幸楽荘」開所（春） 光化学スモッグの表示板を市内28か所に設置（春）	12月 佐藤栄作前首相、ノーベル平和賞受賞 この年、戦後初の経済マイナス成長となる
9月 住居表示に関する条例の制定に伴い、市街地を中心に簡略化した住居表示を実施（春）	
昭和50年（1975）	昭和50年（1975）
2月 市体協20周年記念式典（春）	3月 山陽新幹線、岡山ー博多間開通し全線開業
3月 消防本部庁舎を新築し通信指令室を設置（春）	4月 ベトナム戦争が終わる

第十一章 付 表

4月	牛島小学校開校（春） 桜川小学校、葛飾中学校跡地に開校（庄） 谷原中学校開校（春） 葛飾中学校、永沼に移転（庄） 西部浄水場が稼動（春） 国道16号春日部・野田バイパス開通 金野井大橋にて 埼玉・千葉両県の3代夫婦による渡り初め式挙行（庄）	5月	英エリザベス女王夫妻来日
5月	武里南地区公民館開館（春）	7月	沖縄国際海洋博覧会開幕
7月	市民プールオープン（春）	9月	天皇、皇后両陛下訪米
9月	市内7組合300店舗余りが協力して、奉仕特売デー を実施（春） 保健衛生センター開設（春）	11月	第1回先進国首脳会議（サミット）、フランスで開催
11月	クリーンセンターが完成（春） 圓福寺の厨子入木彫当麻曼陀羅図・厨子入木彫釈迦涅槃 図・木彫閻魔王宮並びに八大地獄図・版木、北条氏 政の感状、市文化財に指定（春）		
12月	公共下水道着手（春） 消防署浜川戸分署を新設、業務開始（春）		
昭和51年（1976）		昭和51年（1976）	
4月	沼端小学校・緑小学校・上沖小学校・正善小学校、開 校（春） 人権モデル地区の指定を受ける（春） 一般会計予算が100億円を超える（春）	7月	ロッキード事件で田中角栄前首相逮捕
6月	富士見町地下道開通（春）		
昭和52年（1977）		昭和52年（1977）	
4月	立野小学校開校（春） 大沼中学校・豊野中学校、開校（春） 埼玉県立春日部東高等学校開校（春） 国道4号バイパス（越谷市下間久里一庄和町下柳間） 開通（庄）	8月	原水爆禁止統一世界大会、14年ぶりに開催
7月	一ノ割駅地下道開通（春） 皇太子殿下が区画整理事業状況をご視察（春）	9月	プロ野球・読売ジャイアンツの王貞治選手、756号 の本塁打世界記録達成
10月	ごみ焼却施設完成（春）	11月	第3次全国総合開発計画閣議決定
11月	押絵羽子板と桐小箱が県特産品に指定（春）		
12月	春日部消防署豊野分署、開署（春）		
昭和53年（1978）		昭和53年（1978）	
2月	藤塚ポンプ場完成（春）	5月	新東京国際（成田）空港開港
3月	都市総合交通規制が実施される（春）	6月	宮城県沖地震
4月	宮川小学校開校（春） 中野中学校開校（春） 埼玉県立春日部養護学校開校（春） 埼玉県春日部地方庁舎完成、業務開始（春）	8月	日中平和友好条約調印
8月	大沼運動公園野球場に夜間照明施設を設置（春）		
10月	太陽のある街づくりをめざし「日影規制」を実施（春）		
昭和54年（1979）		昭和54年（1979）	
2月	小淵橋完成、開通式（春）	1月	初の国公立共通一次試験実施
3月	春日部駅西口大沼線歩道に市の花フジ147本植樹（春）	5月	英、初の女性宰相にサッチャー党首就任

西金野井の獅子舞、県文化財に指定（庄）	6月 東京で第5回先進国首脳会議（サミット）開催
4月 藤塚小学校開校（春）	
中野小学校開校（庄）	
7月 内谷陸橋完成（春）	
8月 桐たんす、通産大臣伝統的工芸品に指定（春）	
昭和55年（1980）	昭和55年（1980）
2月 国立衛生試験場「薬草園」が茨城県谷田部町（現つくば市）に移転（春）	5月 韓国で光州事件勃発
3月 春日部駅西口に全国初のマイクロコンピューター方式の立体自転車駐車場完成、オープン（春）	6月 伊豆半島沖地震
「春日部市コミュニティ推進協議会」発足（春）	9月 イラク・イラン戦争勃発（～88）
4月 母子健康センターに代わり、保健センター開設（庄）	
小淵小学校開校（春）	
埼玉県立庄和高等学校開校（庄）	
私立春日部共栄高校開校（春）	
春日部駅西口からバス路線運行開始（春）	
5月 春日部駅西口に立体自転車駐車場オープン（春）	
春日部市立図書館武里分館オープン（春）	
11月 埼玉県春日部福祉センター開設（春）	
昭和56年（1981）	昭和56年（1981）
2月 春日部市老人憩いの家、武里南公民館に併設（春）	2月 ローマ法王来日
3月 町民憲章制定 町の花（ショウブ）・町の木（モクセイ）決定（庄）	8月 静止気象衛星「ひまわり2号」打ち上げ
4月 第2次春日部市基本構想策定（春）	11月 スペース・シャトル「コロンビア2号」打ち上げ
5月 武里東公民館・藤塚公民館、開館（春）	12月 福井謙一氏、ノーベル化学賞受賞
8月 春日部市コミュニティセンター（粕壁南公民館）開設（春）	
福祉センターで第1回桐タンス新作展開催（春）	
10月 春日部市高齢者事業団（現シルバー人材センター）設立（春）	
古利根川にアヒル20羽を放流（春）	
11月 コミュニティ推進協議会の主催で資源回収（春）	
昭和57年（1982）	昭和57年（1982）
4月 飯沼中学校開校（庄）	2月 ホテル・ニュージャパン火災
5月 第1回春日部藤まつり開催、「藤音頭」制定（春）	日航機羽田沖墜落事故
豊春第二公民館・幸松第二公民館、開館（春）	中国残留孤児第1陣来日
9月 特産品協議会のシンボルマーク決定（春）	6月 東北新幹線開業
12月 コミュニティ推進協議会の主催でクリーン作戦（春）	11月 上越新幹線開業
埼玉清掃組合焼却灰固定化処理施設及び一般廃棄物第一期最終処分場完成（春）	
小流寺縁起・西金野井香取神社の棟札・宝珠花大風揚げ・倉常の神楽囃子・東中野の獅子舞・榎の囃子神楽町文化財に指定（庄）	
昭和58年（1983）	昭和58年（1983）
1月 市民武道館開館（春）	5月 日本海中部地震
4月 緑中学校開校（春）	10月 三宅島噴火
市民文化会館と市立図書館開館（春）	11月 レーガン大統領来日
ふじ授産センター開所（春）	

第十一章 付 表

5月 初代藤むすめに市川さんを選出（春）	
6月 内牧南公民館開館（春） 第1回あやめ祭り（春）	
9月 ふじ福祉基金、緑のまちづくり基金制定（春）	
昭和59年（1984）	昭和59年（1984）
1月 市民文化会館で成人式を開催（春）	8月 グリコ・森永脅迫事件
3月 国道4号バイパス、県内全線開通 やじま橋を古隅田公園内に移設（春） 一ノ割公園完成（春） 緑町、赤沼、旧倉松排水機場稼動（春）	9月 長野県西部地震
4月 大增中学校開校（春） 共栄学園短期大学開校（春） 春日部市商工会館開館（春）	11月 1万円、5千円、1千円の新札発行
5月 庄和町体育館オープン 町制施行20周年・体育館落成記念式典挙行（庄） 延命院木造阿弥陀如来坐像、町文化財に指定（庄）	
6月 橋（古利根公園）の名称、道路（学校通り、市役所通り、ユリノキ通り）の愛称を決定（春）	
8月 初の防災総合訓練（春）	
11月 古利根公園橋完成（春）	
12月 緑町市営住宅完成（春）	
昭和60年（1985）	昭和60年（1985）
1月 市民課と武里出張所が住民情報オンラインで接続（春）	3月 科学万博つくば'85開催
2月 やじま橋、市文化財に指定（春）	4月 日本たばこ産業㈱・日本電信電話㈱開業
4月 正風館（中央公民館・コミュニティセンター・勤労福祉センター3館の複合施設、愛称「ふれあい60センター」）、庄和球場オープン（庄）	8月 日航ジャンボ機、群馬県上野村に墜落
5月 消防署幸松分署完成（春）	
7月 視聴覚ライブラリーが豊春第二公民館に開設（春）	
8月 行革大綱を策定（春）	
9月 公共下水道着手（春）	
11月 第1回ふれあい広場開催（春）	
12月 谷原樋籠線立体交差完成、ユリノキ通り開通式（春）	
昭和61年（1986）	昭和61年（1986）
3月 備後の丸彫庚申塔・不動院野の神楽・銚子口の獅子舞 市文化財に指定（春） 薬師沼親水公園・薬師沼憩いの家完成（春）	4月 男女雇用機会均等法施行 ソ連チェルノブイリ原発事故
4月 防災行政無線放送開始（春） 武里市民センター（寿楽荘・武里地区公民館・青年婦人会館）完成（春）	11月 大島三原山噴火
6月 内牧教育キャンプ場開設（春） 立野天満宮本殿、町文化財に指定（庄）	
12月 庄和町平和都市宣言 記念式典で町民憲章の歌、新大風音頭発表（庄）	
昭和62年（1987）	昭和62年（1987）
3月 内牧フィールドアスレチック広場完成（春） 中川・藤塚橋に人道橋が開通（春）	4月 JRグループ開業 公示地価、東京は前年比53.9%急騰

権現山遺跡方形周溝墓出土底部穿孔土器、県文化財に指定（庄）	1 2月 利根川進氏、ノーベル生理学・医学賞受賞
4月 武里大枝公民館開館（春） 公共下水道一部供用開始（春） 中川流域下水道春日部中継ポンプ場完成（春）	
5月 自転車放置禁止区域（春日部駅西口周辺・豊春駅周辺）を指定（春）	
7月 市立病院増改築が完成（春）	
9月 田中俊治前市長を名誉市民に推挙（春）	
1 0月 （社）シルバー人材センター発足（春）	
1 1月 自転車放置禁止区域（一ノ割駅周辺）を指定（春）	
1 2月 幸松県営ほ場整備事業完了（春）	
昭和63年（1988）	昭和63年（1988）
1月 農業用水合理化対策事業（幸松）完了（春）	3月 青函トンネル開通
3月 豊野工業団地地区画整理事業完了（春）	4月 瀬戸大橋開通
5月 豊春地区公民館開館（春）	6月 リクルート疑惑表面化
7月 秋葉神社の夫婦松、市文化財に指定（春）	
8月 外国人の英語指導助手による英語教育開始（春）	
1 0月 幸松地区公民館開館（春）	
昭和64年・平成元年（1989）	昭和64年・平成元年（1989）
2月 内出・町並・浜川戸・八木崎の一部を住居表示により粕壁1～4丁目に名称変更（春） 道路（ハクレン通り・けやき通り）、橋（浜川戸橋）の愛称を決定（春） 春日部中学校体育館完成（春）	1月 昭和天皇崩御、平成と改元
4月 ゆりのき授産センターオープン（春）	4月 消費税3%を導入
5月 第1回庄和大鳳マラソン開催（庄）	6月 中国、天安門事件
6月 牛島野球場オープン（春）	1 1月 第1回アジア太平洋経済協力閣僚会議開催 ベルリンの壁崩壊
9月 中学校給食開始（春）	1 2月 米ソ首脳、マルタ島会談
1 1月 春日部サンパ発表会（春） 郷土芸能まつり（春）	
平成2年（1990）	平成2年（1990）
1月 教育センター完成 教育委員会を教育センター内へ移転（春）	6月 秋篠宮御成婚
2月 内牧地区公民館オープン（春）	8月 イラク軍、クウェート侵攻（湾岸戦争勃発、～91） 政府、中東支援策を公表
3月 彫刻のあるまちづくり「アート・アメニティ構想」始まる（春）	1 0月 東西ドイツ統一
4月 視聴覚センター・教育相談センターが業務開始（春） 大池親水公園・大池憩いの家オープン（春） 赤沼の獅子舞、市文化財に指定（春）	1 1月 即位の礼
5月 まちなみ公園の地下に春日部駅東口第1自転車駐車場オープン（春） 大鳳会館オープン（庄）	
6月 しょうぶ苑開所（庄）	
7月 夏まつりで第1回サンパコンテスト（春） 郷土資料館オープン（春）	
8月 パサディナ市親善訪問（春）	
9月 東武鉄道北春日部駅西口開設（春）	

第十一章 付 表

- 1 1 月 春日部自動車検査登録事務所・埼玉県自動車税事務所
春日部支所開設、春日部ナンバー登場（春）
第1回市民彫刻展、市民文化会館で開催（春）

平成3年（1991）

- 1 月 第3次総合振興計画策定（～平成12年）（春）
- 3 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春）
- 4 月 社会福祉センターオープン（庄）
- 6 月 春日部景観20選が決定、広報で発表（春）
- 8 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春）
- 1 1 月 春日部駅西口自転車駐車場オープン（春）

平成4年（1992）

- 1 月 町役場庁舎、金崎（現庄和総合支所）に移転（庄）
- 4 月 第1回全国藤の都市連絡協議会「藤サミット」、静岡県藤枝市で開催（春）
- 8 月 新クリーンセンターオープン（春）
- 9 月 消防本部・消防署・防災センターオープン 旧消防本部・消防署を東分署と改め業務開始（春）

平成5年（1993）

- 3 月 かすかべ大通りなどの愛称を決定（春）
春日部市都市景観条例制定（春）
塚内4号墳出土遺物、市文化財に指定（春）
- 6 月 第1回「春日サミット」、愛知県春日井市で開催（春）
- 7 月 米国カリフォルニア州パサディナ市と友好都市協定締結（春）
- 8 月 春日部共栄高校が甲子園へ出場し、準優勝（春）
- 9 月 第1回春日部時代まつり開催（春）
- 1 1 月 首都圏外郭放水路工事着工（春）（庄）

平成6年（1994）

- 2 月 第1回かすかべ郷土かるた大会開催（春）
- 3 月 春日部市生涯学習推進計画策定（春）
- 4 月 かすかびあん宣言 かすかびあんマークを決定（春）
市福祉公社設立（春）
- 5 月 第2回「藤サミット」、春日部市で開催（春）
中央公民館「ウイスかすかべ」開館（春）
- 6 月 資源選別センター完成（春）
ブロンズ通り開通式（春）
- 7 月 ごみの減量化・資源化を推進する「廃棄物の処理及び再利用に関する条例」を策定、ごみの5分別が全市で開始（春）
生涯学習都市宣言（春）
市制40周年記念式典を挙行（春）
- 9 月 市の人口が20万人を突破（春）
- 1 2 月 市政情報テレホンガイドシステムを開始（春）

平成7年（1995）

- 3 月 春日部駅東口不動院野線開通（春）
- 4 月 国民年金総合健康センター「春日部エミナース」

平成3年（1991）

- 4 月 海上自衛隊初の海外派遣
- 6 月 雲仙普賢岳噴火
- 8 月 ソ連、クーデタ未遂
- 1 2 月 ソ連崩壊

平成4年（1992）

- 5 月 国の15歳未満の人口は2,164万人で、総人口比17.4%となり戦後最低を記録
- 6 月 国連平和維持活動（PKO）協力法公布
- 9 月 毛利衛さんら、スペースシャトル「エンデバー」で宇宙へ

平成5年（1993）

- 1 月 ハワイ出身の大関曙、外国人初の横綱昇進
- 5 月 日本初のプロサッカーリーグ、Jリーグ開幕
- 6 月 皇太子殿下と小和田雅子さんの結婚の儀が行われる
- 7 月 北海道南西沖でマグニチュード7.8の大地震、奥尻島が津波や火災により甚大な被害
- 1 2 月 田中角栄元首相死去

平成6年（1994）

- 1 月 マーストリヒト条約発効、欧州共同体（EC）は欧州連合（EU）となる
- 4 月 中華航空機が名古屋空港で着陸に失敗、墜落 死者246名
- 7 月 日本人女性初の宇宙飛行士、向井千秋さんが「コロンビア」で宇宙へ
- 9 月 大阪湾南東部・泉州沖に関西国際空港完成、開港へ
- 1 2 月 大江健三郎氏、ノーベル文学賞受賞

平成7年（1995）

- 1 月 阪神・淡路大震災
- 3 月 東京地下鉄サリン事件発生

オープン（春）	4月 無党派知事誕生、東京・青島氏、大阪・横山氏、当選 円、1ドル79円台を記録し、戦後最高値を更新
9月 七都県市合同防災訓練、春日部会場で開催（春）	5月 核拡散防止条約（NPT）無期限延長決定
埼玉県パスポートセンター春日部支所開設（春）	7月 製造物責任法（PL法）施行
10月 エコ・ショップ、エコ・オフィス認定制度スタート（春）	8月 北大病院で日本初の遺伝子治療
	11月 新食糧法施行 APEC大阪会議
平成8年（1996）	平成8年（1996）
4月 第2次行政改革に着手（春）	2月 北海道積丹半島豊浜トンネル岩盤崩落事故 英チャールズ皇太子・ダイアナ妃離婚
5月 非核平和都市を宣言（春）	7月 米TWA800便大西洋上で爆発 アトランタ五輪近代五輪100周年 197か国・地域参加
10月 ごみ袋の透明・半透明化の完全実施（春）	8月 「寅さん」で国民の人気の渥美清さん死去
11月 広域防災協定締結（春）	9月 国連総会、包括的核実験禁止条約（CTBT）の最終 案を圧倒的賛成多数で採択 米大リーグ・ドジャーズの野茂英雄選手、日本人初の ノーヒットノーラン達成
12月 総合福祉センター工事着手（春）	11月 世界食糧サミット、「ローマ宣言」採択
	12月 長野・新潟県境の災害復旧現場で土石流発生 在ペルー日本人大使館公邸人質事件
平成9年（1997）	平成9年（1997）
3月 春日部共栄高校が甲子園へ出場し、ベスト8（春）	4月 消費税5%になる
4月 消防署備後分署開設（春）	7月 イギリスから中国へ、香港返還
8月 本市で「春日サミット」開催（春） 春日部共栄高校が甲子園へ出場（春）	9月 日米安全保障条約新ガイドライン合意
	11月 宇宙飛行士、土井隆雄さんが日本人初の船外活動
	12月 地球温暖化防止京都会議、「京都議定書」採択 東京湾横断道路（アクアライン）開通
平成10年（1998）	平成10年（1998）
4月 放課後児童クラブ開設（春）	2月 冬季オリンピック長野大会が開幕
10月 情報公開制度、個人情報保護制度の実施（春）	7月 カレーにヒ素混入、4人死亡
11月 総合福祉センター「あしすと春日部」開所式挙行（春）	10月 横浜が38年ぶりプロ野球日本一
	12月 米英、査察拒否に対する制裁としてイラク攻撃開始
平成11年（1999）	平成11年（1999）
3月 特急スペーシア春日部駅に停車（春）	1月 欧州単一通貨「ユーロ」導入
4月 健康福祉センター「ゆっく武里」開設（春）	5月 日米新ガイドライン関連法案成立
5月 粕壁宿文書、市文化財に指定（春）	7月 中央省庁改革関連法、地方分権一括法成立
12月 男女共同参画推進センター「ハモニー春日部」開設（春）	10月 東海村で臨界事故、69人被曝
	12月 ボルトガルから中国へ、マカオ返還
平成12年（2000）	平成12年（2000）
1月 環境基本条例施行（春）	4月 介護保険スタート
10月 彩の国中核都市の指定を受ける（春）	7月 九州・沖縄サミット開催
11月 小淵立体交差（国道16号アンダー部）開通（春）	8月 三宅島噴火で全島民避難
12月 「第4次春日部市総合振興計画」策定（春）	9月 シドニー五輪開催
	12月 白川英樹氏、ノーベル化学賞受賞

第十一章 付 表

平成13年(2001)

- 3月 特急「スペーシア」の全列車春日部駅停車(春)
- 4月 第4次春日部市総合振興計画スタート(春)

平成14年(2002)

- 3月 小湊観音院円空仏群、県文化財に指定(春)
宝珠花神社扁額、町文化財に指定(庄)
- 4月 総合体育館「ウイング・ハット春日部」オープン(春)
- 8月 市町村合併に伴う市民懇談会開催
- 12月 ファミリー・サポート・センターの運営開始(春)

平成15年(2003)

- 2月 酒造図絵馬、町文化財に指定(庄)
- 3月 春日部市中心市街地活性化基本計画策定(春)
大畑小学校・大場小学校・谷中小学校・沼端小学校、閉校(春)
- 4月 武里南小学校・武里西小学校、開校(春)
春日部市・宮代町・杉戸町・庄和町合併協議会設置
- 10月 市民意見提出制度を導入

平成16年(2004)

- 2月 飯沼香取神社の算額・風早遺跡出土旧石器時代局部磨製石斧、町文化財に指定(庄)
- 4月 市制50周年において「クレヨンしんちゃん」をイメージキャラクターに全国へ情報発信(春)
- 6月 粕壁宿検地帳、市文化財に指定(春)
- 8月 児童センター「エンゼル・ドーム」オープン(春)
- 9月 春日部市・宮代町・杉戸町・庄和町合併協議会解散
- 10月 彩の国まごころ国体(第59回国民体育大会埼玉大会)開催(「軟式野球」「卓球競技」)(春)(庄)
- 11月 春日部市・庄和町合併協議会設置

平成17年(2005)

- 3月 ゆりのき橋開通(春)
道の駅「庄和」オープン(庄)
須釜遺跡再葬墓出土遺物一括、県文化財に指定(庄)
- 8月 春日部共栄高校が甲子園へ出場(春)
- 10月 春日部市と庄和町が合併し、新「春日部市」誕生

平成18年(2006)

- 3月 春日部市章決定、合併記念式典開催
- 6月 庄和子育て支援センター、武里放課後児童クラブ開設
首都圏外郭放水路完成
- 9月 藤塚米島線整備事業に着手

平成13年(2001)

- 1月 省庁再編 1府12省庁体制へ移行
- 2月 「えひめ丸」が米原潜に衝突され沈没
- 4月 小泉内閣発足
- 9月 国内初の「狂牛病」感染
アメリカで同時多発テロ
- 12月 野依良治氏、ノーベル化学賞受賞

平成14年(2002)

- 1月 「ユーロ」流通開始
- 4月 住基ネット稼働
- 6月 サッカーW杯、初の日韓共催で日本ベスト16
- 8月 欧州で150年ぶりの大洪水
- 9月 史上初の日朝首脳会談 金総書記「拉致」認め被害者5人帰国
- 12月 小柴昌俊氏、ノーベル物理学賞受賞
田中耕一氏、ノーベル化学賞受賞

平成15年(2003)

- 2月 新型肺炎(SARS)が世界的流行
- 3月 米英軍、イラクを軍事攻撃(イラク戦争勃発)、フセイン政権崩壊
- 9月 阪神タイガースが18年ぶりリーグ優勝
小泉首相再選
- 10月 中国初の有人飛行

平成16年(2004)

- 1月 サマワ(イラク)に自衛隊派遣
- 8月 アテネ五輪で金メダル16個、総数は史上最多
台風上陸最多の10個が上陸、異常気象
- 10月 新潟県中越地震
米大リーグ・マリナーズのイチロー選手、大リーグ年間最多安打記録更新

平成17年(2005)

- 3月 自然が主役「地球物語」愛知万博開催
- 4月 J R西日本福地山線脱線事故
- 10月 パキスタン北東部で大地震、死者7万人

平成18年(2006)

- 2月 女子フィギュアスケート荒川静香さん金メダルを獲得
- 3月 夕張市財政再建団体へ
- 9月 安倍内閣発足

平成19年(2007)

- 3月 坊荒句遺跡出土旧石器時代石器群、市文化財に指定
- 4・5月 豪メリーボロー市と友好都市協定、共栄大学・共栄学園短大と包括的連携協定を締結
- 6月 粕壁3丁目A街区市街地再開発事業着工
- 8月 災害時の飲料水優先供給協定締結
- 11月 ララガーデン春日部オープン
特例市への移行が決定

平成20年(2008)

- 2月 コミュニティバス「春バス」の運行開始
- 3月 米島貝塚出土黒浜式土器、市文化財に指定
- 4月 総合振興計画スタート、県内5番目の特例市への移行
- 5月 東埼玉道路の事業着工
- 8月 高校総体卓球競技がウイング・ハット春日部で開催
- 9月 「髹漆」保持者・増村紀一郎氏が国の重要無形文化財保持者(人間国宝)に認定される
- 10月 春日部市民の日制定、春日部市初の市民栄誉賞を授与
春日部市立病院の地方公営企業法の全部適用への移行

平成21年(2009)

- 3月 小淵河畔砂丘出土の須恵器大甕・浜川戸遺跡出土の板石塔婆・榎灘子神楽連面芝居用具、市文化財に指定
- 4月 埼玉県立春日部養護学校、埼玉県立春日部特別支援学校と改称
子育て応援キャラクターに「クレヨンしんちゃん一家」を採用
交通安全・非核平和・生涯学習・環境都市宣言の見直し及び制定
市内46の公共施設を「赤ちゃんの駅」に登録
- 9月 「かすかべエコまちづくり～モビリティウィーク&カーフリーデー2009」開催
子育て支援の充実①子育て支援3施設が開館
- 10月 子育て支援の充実②市立病院の産科再開
- 12月 春日部情報発信館「ぶらっとかすかべ」開館

平成22年(2010)

- 1月 認知症連携担当者の配置
- 3月 エコまちづくり計画策定
慈恩寺原北遺跡出土旧石器時代石器群、市文化財指定
- 4月 春日部市自治基本条例施行
クレヨンしんちゃんをまちの案内人に活用
- 8月 地域振興ふれあい拠点施設建設工事着工
- 9月 地中熱利用ヒートポンプシステム実証実験開始
- 10月 合併5周年記念式典 かすかべ親善大使を委嘱
「かすかべオラナビ」開設
- 11月 庄和図書館開館

平成23年(2011)

- 3月 東日本大震災の影響により市内でも計画停電実施
大池憩いの家を被災者の臨時避難所として開設

平成19年(2007)

- 1月 宮崎県知事に東国原英夫氏
不二家、洋菓子販売全面休止
- 4月 年金記録漏れ5000万件判明
- 7月 新潟中越沖地震
参院選で自民歴史的惨敗、民主第1党に
- 9月 安倍首相が突然の退陣、後継に福田首相
- 10月 民営郵政スタート

平成20年(2008)

- 1月 中国製ギョーザで中毒、中国産食品のトラブル相次ぐ
- 4月 後期高齢者医療制度スタート
- 6月 東京・秋葉原で無差別7人殺害
- 8月 北京五輪で日本は「金」9個、競泳・北島選手ら連覇
- 9月 福田首相が突然の退陣表明、後継は麻生首相
- 10月 東京株、バブル後最安値を記録
- 12月 小林誠氏・益川敏英氏、ノーベル物理学賞受賞
下村脩氏、ノーベル化学賞受賞

平成21年(2009)

- 3月 日本がWBC連覇
高速道「上限1000円」スタート
- 5月 日本でも新型インフルエンザ流行
「裁判員制度」スタート
- 6月 「足利事件」の菅家さん釈放 DNA鑑定に誤り
- 8月 酒井法子容疑者、覚せい剤所持で逮捕
衆院選で民主党308議席の圧勝、歴史的政権交代で鳩山内閣発足
- 9月 米大リーグ・マリナーズのイチロー選手、大リーグ史上初9年連続200本安打達成
- 11月 天皇陛下在位20周年記念式典

平成22年(2010)

- 1月 日本航空が会社更生法適用を申請
- 2月 バンクーバー冬季オリンピック
- 6月 鳩山内閣退陣、菅内閣発足
小惑星探査機「はやぶさ」帰還
サッカー南アフリカW杯、日本ベスト16
- 8月 チリ鉱山事件 69日後全員救出
- 9月 中国漁船、尖閣沖で巡視船と衝突
- 11月 APEC横浜会議
- 12月 鈴木章氏・根岸英一氏、ノーベル化学賞受賞

平成23年(2011)

- 1月 宮崎・鹿児島県境の霧島山・新燃岳噴火
- 2月 ニュージーランドで大地震 邦人にも犠牲者

第十一章 付 表

春日部市公式ツイッター開始	大相撲における八百長問題が発覚
常楽寺の銅造阿弥陀如来坐像、市文化財に指定	3月 東日本大震災発生 戦後最悪の被害 余震も続く
4月 庁内シンクタンク「かすかべ未来研究所」設立	7月 なでしこジャパン、女子サッカードイツW杯優勝
春日部市地域公共交通総合連携計画の策定	アナログ放送終了 地上デジタル放送へ完全移行
7月 ふれあい家族住宅購入奨励事業の開始	9月 菅内閣退陣、野田内閣発足
8月 春日部市立病院、小児科棟のリニューアル	10月 タイ・バンコク大洪水 日系企業320社被害
春日部市内における大気中放射線量測定開始	円戦後最高値更新 一時1ドル75円台に
9月 官学連携団地活性化推進事業開始	11月 オウム真理教事件における全公判終了
11月 東部地域振興ふれあい拠点施設内に春日部市市民活動センター及び保健センターオープン	橋下徹氏大阪府知事から大阪市長へ 維新の会大躍進
平成24年(2012)	平成24年(2012)
4月 都市計画道路藤塚米島線の部分供用開始	4月 北朝鮮よりミサイルとみられる飛翔物体が発射される
市税などのコンビニ収納開始	5月 北太平洋上を中心に金環食を観測
公共下水道供用地区拡大(大畑・大場の一部)	東京スカイツリー開業
6月 住宅用太陽光発電設備補助制度を開始	7月 ロンドンにて第30回夏季オリンピック開催
7月 外国人登録法廃止、外国籍住民も住民票交付の対象に	8月 韓国との竹島領有をめぐる問題が先鋭化
「かすかべ親善大使」内山高志選手、凱旋試合	9月 中国全土で反日デモが発生
市道2-23号線全線開通	10月 オスプレイ運用開始
8月 春日部市消防職員が消防救助技術大会で全国1位	11月 衆議院解散
12月 中央図書館のリニューアル	12月 山中伸弥氏、ノーベル生理学・医学賞受賞
「かすかべガイドマップ」発行	北朝鮮が再度ミサイル実験を行う
平成25年(2013)	平成25年(2013)
3月 長久記・めがね橋、市文化財に指定	3月 安倍首相、環太平洋経済連携協定交渉参加を表明
4月 南桜井駅周辺整備事業完了	6月 富士山が世界文化遺産に登録される
5月 広報かすかべのリニューアル	7月 参議院選にて「ねじれ国会」が解消される
都市計画道路藤塚米島線開通	9月 2020年夏季オリンピックの開催都市が東京に決定
7月 「エンゼル・ドーム」を親水広場として整備	埼玉・千葉において竜巻被害が起こる
8月 住民票等のコンビニ交付サービス開始	10月 記録的豪雨により伊豆大島で土石流発生
10月 kasukabe+ (かすかべプラス) 創刊	11月 楽天が設立9年目にして初優勝する
春日部市路上喫煙の防止に関する条例施行	12月 特定秘密保護法が公布される
かすかべフードセレクション認定証交付式が行われる	
平成26年(2014)	平成26年(2014)
1月 春日部市公式フェイスブック開設	2月 ソチ冬季オリンピック開催
4月 地震体験車「ゆらりん」が初登場	4月 消費税率が8%へ引き上げられる
8月 春日部共栄高校が甲子園出場。春の選抜優勝校に勝利	8月 デング熱の国内感染者が見つかる
新市立病院の建設工事が始まる	9月 富岡製糸場が世界文化遺産に登録される
9月 フレーザーコースト市との姉妹都市協定の締結	御嶽山が噴火する
10月 「西関東マーチングコンテスト」春日部中学校、豊野	10月 赤崎勇氏・天野浩氏・中村修二氏、ノーベル物理学賞
中学校が金賞を受賞	受賞
市内でセアカゴケグモが発見される	
平成27年(2015)	平成27年(2015)
5月 「かすかべ親善大使」内山高志選手、V10達成	1月 ISILによる日本人拘束事件が発生
武里南保育所開所	4月 首相官邸にドローンが落下する
7月 春日部で「NHKのど自慢」が開催される	9月 2020年五輪エンブレムが正式決定後、撤回される
8月 初の市営太陽光発電所「武里太陽光発電所」竣工	安全保障関連法が成立する
10月 新・春日部市施行10周年記念式典が開催される	10月 梶田隆章氏、ノーベル物理学賞受賞
市の歌「心の空」制定	大村智氏、ノーベル医学生理学賞受賞

平成28年(2016)

- 3月 大枝公園完成
- 7月 春日部市立医療センターが開院
市立小・中学校普通教室等のエアコン全校一斉稼働
- 11月 クレヨンしんちゃんラッピングバスの運行開始
春日部市汚泥再生処理センター落成

平成29年(2017)

- 4月 「オラのマチ春日部にすれば～」関連イベントの開催
- 8月 豊野中学校女子バスケットボール部が全国大会2連覇
内山高志選手の現役引退報告会を開催
- 12月 渡嘉敷来夢選手をかすかべ親善大使に委嘱

平成30年(2018)

- 2月 かすかべ環境ネットワークを設立
- 4月 子育て世代包括支援センターを開設
- 6月 鉄道高架事業が動き出す(説明会を開催)
- 8月 首都圏外郭放水路で官民連携の見学会を開始
- 9月 東埼玉道路周辺の産業基盤整備事業が開始
- 10月 春日部駅の発車メロディーをクレヨンしんちゃんの
代表曲「オラはにんきもの」に変更

令和元年(平成31年)(2019)

- 3月 「春日部駅付近連続立体交差事業」都市計画決定告示
お笑い芸人のはなわさんにかすかべ親善大使を委嘱
宝珠花小学校、富多小学校、谷原中学校、中野中学校、
江戸川中学校閉校
- 4月 春日部南中学校開校
県内初の小中一貫義務教育学校・江戸川小中学校開校
「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」
発行
- 9月 春日部市SDGs推進本部設置
- 10月 エコアクション21キックオフ宣言
お笑い芸人の山崎弘也さんをかすかべ親善大使に委嘱
- 11月 かすかべ自治会カード事業開始
- 12月 「春日部駅付近連続立体交差事業」事業認可告示

令和2年(2020)

- 3月 神明貝塚が国史跡として指定される
- 7月 「SDGs未来都市」に選定される
- 9月 県内で初めて「エコアクション21」の認証取得
- 10月 春日部市市制施行15周年
「クレヨンしんちゃんのなるほど春日部マガジン」が
日本地域情報コンテンツ大賞2020の読者投票部門
で1位になる

令和3年(2021)

- 1月 春日部市民憲章を制定

平成28年(2016)

- 4月 熊本地震発生
- 6月 18歳選挙権施行
- 8月 リオデジャネイロにて第31回夏季オリンピック開催
- 10月 大隅良典氏、ノーベル生理学・医学賞受賞

平成29年(2017)

- 6月 天皇退位特例法が成立
上野動物園でパンダのシャンシャン誕生
14歳棋士、藤井聡太四段が29連勝の新記録
- 9月 桐生祥秀選手が陸上100メートルで日本新記録
- 11月 横綱日馬富士関が暴行問題で引退

平成30年(2018)

- 2月 平昌五輪で冬季最多13メダルを獲得
- 6月 米朝が史上初の首脳会談
- 7月 西日本の各地で記録的な豪雨が発生
オウム元幹部の刑執行
- 9月 大阪なおみさんが全米テニスで優勝(日本人初)
北海道胆振地方で震度7の地震が発生
- 12月 本庶佑氏、ノーベル生理学・医学賞受賞

令和元年(平成31年)(2019)

- 3月 米大リーグ・マリナーズのイチロー選手引退表明
- 5月 天皇陛下即位、令和と改元
- 8月 洪野日向子選手がゴルフの全英女子オープンで優勝
- 9月 ラグビーW杯日本大会開催、日本代表初の8強入り
東日本で台風大雨被害発生
- 10月 消費税率が10%に引き上げられる
吉野彰氏、ノーベル化学賞受賞
沖縄の首里城が焼失

令和2年(2020)

- 4月 新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言の
発令 外出自粛と幅広い業種への休業を要請
- 7月 東京五輪・パラリンピック延期
棋士・藤井聡太七段 最年少タイトル奪取
- 8月 甲子園・春夏大会の中止 夏の大会中止は戦後発
- 9月 安倍内閣総辞職、菅内閣発足
- 10月 映画「鬼滅の刃」の累計興行収入 国内映画歴代最速
10日間で100億円を達成

令和3年(2021)

- 2月 国内で新型コロナウイルスのワクチン接種が開始

第十一章 付 表

4月 県内初の複合型子育て支援施設 「パレットやぎさき」開設	7月 東京五輪・パラリンピックが史上初の1年延期で開催 日本は過去最多58個のメダルを獲得
7月 東京2020オリンピック聖火リレーが開催される 旧日光街道沿いを5人で聖火をつなぐ。	10月 岸田内閣発足
11月 新市長に岩谷一弘氏が就任	11月 米大リーグ・エンゼルスの大谷翔平がMVPを初受賞
令和4年（2022）	令和4年（2022）
4月 市役所窓口支払いのキャッシュレス導入	2月 北京五輪で冬季最多18メダルを獲得 将棋の藤井竜王が史上初10代での五冠を達成
5月 3年ぶりに春日部大凧あげ祭りが無観客で開催	4月 知床観光船 沈没事故
7月 3年ぶりに春日部夏祭りが開催（御輿の展示）	7月 安倍元首相銃撃され死亡
8月 春日部市プレミアム付商品券（プレチケ）を販売	10月 バブル期の1990年以来、約32年ぶりの円安水準 プロ野球・東京ヤクルトスワローズの村上選手がシーズン56本塁打で日本選手の最多本塁打を更新
9月 6月降ひょう被害による農業者支援クラウドファンディングを実施し寄附金額2,171,000円で目標額を達成	12月 サッカーW杯日本代表16強入り
10月 女優の山口乃々華さんにかずかべ親善大使を委嘱	
11月 北春日部駅周辺地区 土地区画整理事業 施行開始	
令和5年（2023）	令和5年（2023）
3月 県営春日部夢の森公園が全面開園	2月 トルコ・シリア地震発生
4月 4年ぶりに春日部藤まつり開催	3月 WBCで日本が14年ぶり3度目の優勝
5月 4年ぶりに春日部大凧マラソン大会開催	5月 新型コロナウイルス感染症の感染症法上の分類が5類 に引き下げ
6月 市役所新本庁舎建設クラウドファンディングを実施し 寄附金額55,916,000円で目標額を達成	11月 阪神タイガースが38年ぶりの日本一 将棋の藤井聡太竜王が史上初の八冠を達成 米大リーグ・エンゼルスの大谷翔平が日本人初の本塁 打王を獲得、2度の満票獲得でのMVP受賞は史上初
7月 市立医療センターが「地域周産期母子医療センター」 に認定	
9月 市役所新本庁舎竣工	
12月 市役所旧庁舎フィナーレ（閉庁式）を開催	

※昭和29年（1954）～平成17年（2005）のうち、（春）は旧春日部市を、（庄）は旧庄和町を示す。

※県指定は埼玉県指定文化財、市指定は春日部市指定文化財、町指定は庄和町指定文化財を指す。

令和6年版 春日部市統計書

令和6年7月発行

編集 総務部 市政情報課 統計担当

春日部市役所
発行 〒344-8577 春日部市中央七丁目2番地1
電話 048-736-1143(直通)
048-736-1111(代表) 内線2562・2563

春日部市統計書訂正表

この訂正表は、訂正が判明し次第、随時更新をします。紙媒体の統計書掲載データを参考にする際は、本訂正表を確認の上、使用していただくようお願いいたします。

※訂正資料年度における訂正箇所が、過年度の統計書に掲載がある場合は、同様に訂正となりますので、ご注意ください。

資料	章	表 番号	訂正箇所				訂正内容		
							正	誤	
令和5年版 統計書	第三章 経済・ 労働	1	事業所数・従業者数の推移 (民間)	平成 28年	事業所数		6,934	7,803	
					従業者数		61,352	66,102	
				令和 3年	事業所数		6,882	7,876	
					従業者数		67,902	67,553	
	第六章 民生・ 衛生	20	乳幼児健康相談状況	令和 3年度	乳児	人数(人)	108	65	
						%	35.4	21.3	
					幼児	人数(人)	197	120	
						%	64.6	39.3	
		21	4か月児健康診断状況	令和 3年度	令和 2年度	栄養(人)	不明	0	3
					(再掲)助成金対象受診児数(人)	0	-		
						発育状態(人)	身長90パーセン タイル以上	63	62
							体重10パーセン タイル以下	145	144
						栄養(人)	母乳	393	391
					混合		417	416	
		健診医判定事項 (人)	異常なし	1,046	1,043				
		24	3歳5か月児健康診断状況	令和 3年度	二次検尿(人)		49	50	
	26	身体障害者手帳所持者数の 推移	令和 3年	総数		7,368	7,361		
				1級		2,754	2,755		
				2級		991	990		
				3級		1,158	1,153		
4級				1,701	1,698				
6級				380	381				